

西谷公民館耐震補強工事

図 面 表							
図面NO	意匠	図面NO	意匠	図面NO	意匠	図面NO	構造
01	改修特記仕様書(1)	16	改修前 展開図(2)	31	改修後 部分詳細図(1)	01	構造特記仕様書
02	改修特記仕様書(2)	17	改修前 展開図(3)・撤去家具詳細図	32	改修後 部分詳細図(2)	02	改修前 基礎伏図・基礎配筋図
03	改修特記仕様書(3)	18	改修前 基礎伏図・床伏図	33	改修後 部分詳細図(3)	03	改修前 小屋伏図・屋根伏図
04	改修特記仕様書(4)	19	改修前 梁伏図・天井伏図	34	改修後 新設建具表	04	改修前 軸組図(1)
05	改修特記仕様書(5)	20	改修前 撤去建具表	35	改修後 外構詳細図	05	改修前 軸組図(2)
06	改修特記仕様書(6)	21	改修後 立面図			06	改修前 鉄骨架構詳細図
07	改修特記仕様書(7)	22	改修後 平面図・屋根伏図			07	改修後 基礎伏図・基礎配筋図
08	附近見取図・配置図・仮設計画図	23	改修後 矩計図			08	改修後 小屋伏図・屋根伏図
09	内部仕上表	24	改修後 断面詳細図・軸組図			09	改修後 軸組図(1)
10	改修前 立面図	25	改修後 平面詳細図			10	改修後 軸組図(2)
11	改修前 平面図・屋根伏図	26	改修後 展開図(1)			11	改修後 鉄骨架構詳細図
12	改修前 矩計図(1)	27	改修後 展開図(2)			12	改修後 間柱・胴縁詳細図(1)
13	改修前 矩計図(2)	28	改修後 展開図(3)・家具詳細図			13	改修後 間柱・胴縁詳細図(2)
14	改修前 平面詳細図	29	改修後 基礎伏図・床伏図				
15	改修前 展開図(1)	30	改修後 梁伏図・天井伏図				

西谷公民館耐震補強工事 特記仕様書		2026.04	項目	特記事項	項目	特記事項	
I 工事概要 1. 工事場所 高知市布師田1660番1号 2. 工事種目 【西谷公民館】 鉄骨造 平家建て 延べ面積137.91㎡ 1) 耐震改修 ①外側補強 プレース補強 4か所 ②耐震改修に伴う解体撤去 一式 2) その他改修 一式 3) 外構 一式 3. 関連工事等 ○電気設備工事 ○機械設備工事 ・ガス設備工事 ・昇降機設備工事 ・植栽工事 ・合併処理装置設置工事 ・外構工事 4. 概成工期 ・完成期限の()日()月()日()年()月()日 5. 部分使用(工事請負契約書第34条第1項) 令和 年 月 日からは、全ての室内部分を使用する。					19 施工数量調査 調査範囲 ※ 図示 ・ 改修建物の外壁、軒天、バラベット [1.6.2] 調査方法 ※ 外部足場を使用した目視及び打診 破壊部分の補修方法 ※ 現状に復旧 外壁調査は、外壁改修フローに対する外壁のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。 また、その調査の結果を立面図等に記載し集計表を添えて電子データと共に、監督職員に報告する。(必要に応じて写真等を添付する) ※ 適用する (○:一級, ●:二級) [1.7.2][1.7.3] 工事種別 技能検定の作業の種別 ○仮設工事 ※ ●とび作業(又は足場組立作業主任者) ○鉄筋工事 ※ ○鉄筋組立て作業 ○コンクリート工事 ※ ○コンクリート圧送工事作業 ○○型枠工事作業 ○鉄骨工事 ※ ●とび作業 ・ブロック・ALCパネル工事 ※ ○コンクリートブロック工事作業 ・(単一)エーエルシーパネル工事作業 ○防水工事 ※ ○アスファルト防水工事作業 ・ ○アスファルト防水工事作業 ・ ○ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ ○アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ ○合成ゴムシート防水工事作業 ・ ○塩化ビニルシート防水工事作業 ・ ○セメント系防水工事作業 ○○シーリング防水工事作業 ・ ○改良アスファルトシートトーチ防水工事作業 ・ ○FRP防水工事作業 ・ 石工事 ※ ○石張り作業 ○タイル工事 ※ ○タイル張り作業 ○木工事 ※ ○大工工事作業 ・ 屋根及びとどろ工事 ※ ○かわらぶき作業 ・ ●スレート工事作業 ・ ○内外装板金作業 ○金属工事 ※ ○鋼製下地工事作業 ・ (単一)金属製バルコニー工事作業 ○左官工事 ※ ○左官作業 ○建具工事 ※ ○ビル用サッシ施工作業 ○木製建具製作 ○○ガラス工事作業 ・ カーテンウォール工事 ※ ○金属製カーテンウォール工事作業 ○塗装工事 ※ ○建築塗装作業 ○内装工事 ※ ○プラスチック系床仕上げ工事作業 ○○壁装作業 ・ ●カーペット系床仕上げ工事作業 ・ ○畳製作作業 ○ボード仕上げ工事作業 ・ 植栽工事 ※ ○造園工事作業 ○その他 ※ ○樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) 又は(単一)樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) ○家具手加工作業		
II 建築工事仕様 1. 特記仕様 1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印のつかない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の()内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 特記事項に記載の[]内表示番号は、「公共建築改修工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 特記事項に記載の< >内表示番号は、「建築物解体工事共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 2. 適用基準等 図面及び特記事項に記載されていない事項は、全て国土交通省(建設)大臣官房官庁審議部監修の以下による。 ○公共建築工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版) ○公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版) ●建築工事標準詳細図 (令和4年版) ●敷地調査共通仕様書 (令和4年版) ○建築物解体工事共通仕様書 (令和4年版) 3. 「週休2日制工事」の実施について ※対象 (○) 選択-I型 ・ 選択-II型 () 本工事は、工事着手日から工事完成日までの間の土曜日及び日曜日を現場の休日の基本とする 「週休2日制工事」の対象工事である。実施にあたっては高知市「週休2日制工事」実施要領(営繕工事編)による。 (https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/syukyuhutsuka.html) ・対象外(理由:) 4. 「猛暑による作業不能日数」の実施について ※対象 ○見込んでいない(理由: ※過去のWBGT値に基づき算定した日数が0日のため) ○見込んでいる(作業不能日数: ※現場説明書による) ・対象外(理由:)			10 工事安全計画書 11 統括安全衛生管理義務者の指名 12 発生材の処理	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する。 労働安全衛生法第30条第2項に基づき指名をする。 産業廃棄物の運搬、処分等については、1.3.12により適切に処分するものとし、[1.3.12] 事前に監督職員に処理計画書を提出する。 産業廃棄物の運搬、あるいは処分を他業者に委託する場合は、書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。 自己処分場での処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。(積替・保管についても同様とする) 産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下廃棄物処理法という)施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。 また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに1台のみ写真撮影(現場搬出時及び処分場到着時)し、随時監督職員に報告する。 廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分(埋立処分、海洋投込処分又は再生)を終了しなければならない。 また、産業廃棄物管理票(以下マニフェストという)により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出する。 ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。 この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者へ搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB2票の写しを提出する。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出する。 なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。 ・引渡しを要するもの () ・現場再利用を図るもの () ○再資源化を図るもの (※コンクリート ※コンクリート及び鉄から成る建設資材 ※木材 ※アスファルトコンクリート) 特別管理産業廃棄物の施工計画調査 ※行う ・行わない 分析調査 ※施工計画調査の結果により、監督職員と協議する。 ・行う () ・行わない () ・ PCBを含む機器類 ・ 変圧器 ・ コンデンサ ・ 蛍光灯、HID灯器具の安定器 ・ その他 () ・ PCB含有シーリング材 ・ 廃油 ・ 廃酸 廃アルカリ ・ 臭化リチウム水溶液 ・ 電池の溶解液 ・ ダイオキシン類			
3. 「週休2日制工事」の実施について ※対象 (○) 選択-I型 ・ 選択-II型 () 本工事は、工事着手日から工事完成日までの間の土曜日及び日曜日を現場の休日の基本とする 「週休2日制工事」の対象工事である。実施にあたっては高知市「週休2日制工事」実施要領(営繕工事編)による。 (https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/syukyuhutsuka.html) ・対象外(理由:) 4. 「猛暑による作業不能日数」の実施について ※対象 ○見込んでいない(理由: ※過去のWBGT値に基づき算定した日数が0日のため) ○見込んでいる(作業不能日数: ※現場説明書による) ・対象外(理由:)			13 再生資源利用(促進)計画書及び実施書の提出 (請負金額100万円以上) 14 工事の保険 15 契約保証 16 前払金支出割合区分補正 17 証明書の提出 (グリーン購入法) 18 石綿含有建材の調査	再生資源利用(促進)計画書及び実施書を、建設副産物情報交換システム(コブリス・プラス)により作成し、提出は以下による。 a) コブリス・プラスについては、建設副産物情報センターのホームページ(https://fkplus.jaic.or.jp)より、利用申請等を行うことができる。 b) 建設資材の利用量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式1)を、完成資料として監督職員に提出する。 c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式2)を、完成資料として監督職員に提出する。 d) 受注者は再生資源利用(促進)計画書(現場掲示用様式)を工事現場の見やすい場所に掲げること。 e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完成後5年間保存する。 工事請負契約後、速やかに工事目的物、工事材料等に生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結する。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日後以降までの期間とする。 ※ 金銭的保証方式 ・ 有 ○ 無 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)及び「高知県グリーン購入基本方針及び実施計画」に基づき、重点調達品目については、積極的に利用すること。なお、重点調達品目の中で木材・木材製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法律に照らして合法なものを使用する。 木材・木材製品等については、県産木材納入証明書、県外産合法木材納入証明書を監督職員に提出すること。 [1.4.2] 事前調査の報告 一定規模以上の工事は労働基準監督署と高知市に報告が必要となる [1.5.1] 事前調査範囲 ※ 改修範囲 貸与資料 ※ 有 (○)既存の設計図書 ○石綿分析調査表 () 分析調査 ※ 書面調査及び現地での目視調査の結果により、監督職員と協議する。 ・ 行う (調査建材使用部位 調査建材名 検体数) 分析方法 ※ 定性分析 定性分析の結果により、定量分析を行う場合は監督職員と協議する。 分析結果 【外部】リッ吹付: 含有無し 【内部】吸音ワックス、プラスチックボード、石膏ボード: 含有無し 【内、外部】珪藻土板: 含有有り			
項目 特記事項 一般共通事項 1 工事実績情報サービス(CORINS)への登録(請負金額500万円以上)(受注、変更、完成時) 登録の手続きについては、(一財)日本建設情報総合センターの「建設実績情報のコリンズ」テクリス登録等に関する規約)による。 [1.1.4] 2 総合工程表 原則、工事の着手に先立ち、別契約関連工事の受注者と協議し、受注者及び別契約関連工事の受注者連名による総合工程表を監督職員に提出する。 3 総合図 工事の施工に先立ち別契約関連工事の受注者と調整のうえ、総合図を作成し、監督職員の承諾を受ける。 [1.2.3] 4 工事日誌 週ごとに工事の全般的な経過及び次週の工事予定を記載した日誌を監督職員に提出する。 [1.2.4] また、工事の経過が明確にわかる写真を貼付すること。 5 工事写真 工事写真はL版程度とし、工事の内容、日付等必要事項を記入し1部提出する。(A4版台紙) [1.2.4] 撮影方法は、「営繕工事写真撮影要領(令和5年版)」による。 デジタル工事写真の小黒板情報電子化の実施をする場合は、監督職員の承諾を受ける。 なお、実施については、国営建技第14号(令和5年3月1日付)「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について」による。 6 下請負者の報告 各下請負者については下請負契約前に監督職員に報告する。 7 電気保安技術者 適用する。 [1.3.3] 8 施工条件 施工日及び施工時間 ※ 1.3.5(1)(7)による。 [1.3.5] ・ 施工順序 ・ 図示 工所用車両の駐車場所及び資機材の置場所 ※ 仮囲内 ・ 図示 その他の施工条件 ○資機材の搬出時には、専任の誘導員を配置する。その他の場合でも、工事関係車両(乗用車を含む)が敷地内を通行する際には必ず誘導するものをつけ、公道まで徐行する。 ・ 登下校時間帯や休み時間等は車両の通行を中止する等必要な配慮をする。 9 交通誘導警備員 交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法(昭和47年法律第117号)第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させないこととする。ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでないものとする。 配置人員等 ・ 令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間は 名常駐する。 ・ 作業日は 名常駐する。その他監督職員と協議し、適宜配置する。 ○ 監督職員と協議し、適宜配置する。			20 技能士及び技能資格者 21 化学物質の室内濃度の測定 22 直接仮設の養生 23 建築材料等 24 特別な材料の工法 25 風圧力 26 仕上面の出隅処理	化学物質の室内濃度の測定 [1.7.9] 化学物質の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、報告書を監督職員に提出する。 ただし、完成検査前に報告書の提出が困難な場合は、事前に信頼のおける速報等の資料を監督職員に提出する。この場合、後日に正式な報告書を速やかに監督職員に提出しなければならない。 測定する業者の選定にあたっては、あらかじめ監督職員に報告すること。 測定方法 ※ 厚生労働省「室内空気中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」による。 測定対象化学物質 ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ※エチルベンゼン ※スチレン ※パラジクロロベンゼン 測定箇所 ()箇所 施工前・施工後(計2回測定) 測定対象室 ()改修後調理室(改修前和室) なお、測定結果が厚生労働省の定める指針値を超えている場合は、原則として本工事の引き渡しを行わないこととする。ただし、次のいずれかに該当する場合は除く。 1 何らかの対策が施された結果、揮発性有機化合物の濃度が厚生労働省の定める指針値以下となったことが確認された場合。 2 濃度測定の結果が、本工事の施工により生じたものでないことが明確である場合。 3 濃度測定が、使用開始後(備品の搬入等を含む)に行われた場合。 本工事の引き渡し後、あるいは、使用開始後に室内の揮発性有機化合物(VOC)の濃度測定が行われ、測定結果が厚生労働省の指針値を超えている場合については、受注者は、工事引き渡し後であっても、その原因究明に当たって協力しなければならない。 また、本工事の施工が原因となつて、化学物質の濃度が厚生労働省の定める指針値を超えたものであることが判明した場合は、受注者の負担により、その対策を講じなければならない。 内部養生に合板又は構造用パネルを使用する場合、その合板または構造用パネルのホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆、又はそれと同等と認められる製品を使用する。 本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。(記載順序は不同)また、「評価名簿による」と特記されたものについては、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」によるもの、又は評価の内容についてこれらと同等と認められるものとする。 ただし、同等とする場合は、監督職員の承諾を受ける。 県内産資材の優先使用 本工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督職員の確認を受けること。 注1: 県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。 ただし、①木材は、高知県内の森林から生産されたもの、②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたものとする。 注2: 県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。 公共建築工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて当該材料製造所の指定する工法による。 本工事に使用する材料及び工法は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応したものとし、速度圧を求める場合の風速(Vo)及び地表面粗土区分は、次の数値とする。 風速(Vo): ※ 38m/sec ・ 36m/sec 地表面粗土区分: ※ III ・ II 内外部とも仕上出隅で利用者の手の届く範囲は、図示が無くとも原則として全て面取りを施す。 木部(家具を含む) 6mm程度 コンクリート、モルタル部 20mm程度 鉄部、金属部 3mm程度 建具類等、上記により難い場合は、監督職員と協議する。			
Special note □ introductory remarks			係 係長 課長補佐 課長 高知市 都市建設部 公共建築課	和 田 松 木	M A 設計事務所 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE 1級建築士 登録第298514号 岩原英和	西谷公民館耐震補強工事 date NO 2674 2025.12 drawn by checked by 岩原英和 scale 1/	改修特記仕様書(1) 意匠 01

項目	特記事項																																					
27 事業損失補償	※現場説明書による。																																					
28 完成時の提出図書	<p>○完成図(作成範囲) ○配置図 ○平面図 ○立面図 ○断面図 ○仕上表 [1.9.1][1.9.2]</p> <p>○完成図(CADデータの提出) ※する(CD-R等) ・しない [1.9.3]</p> <p>○保全に関する資料(提出部数 ※2部 ・部) [1.9.3]</p> <p>上記のほか、使用材料のメーカー名、品番、色(マンセル値等)をCADデータ等で監督職員に提出する。また、工種別下請負者の一覧表を提出する。</p> <p>○施工図、施工計画書 [1.9.2]</p> <p>提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限り使用権は、発注者に移譲するものとする。</p>																																					
29 完成写真	<p>下巻のものを監督職員に提出する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>位置</th> <th>分類・規格</th> <th>撮影枚数</th> <th>部数</th> <th>原版の大きさ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・各室</td> <td>手札版(L版)</td> <td>※2枚・枚</td> <td>※1部・部</td> <td>・100×125以上</td> </tr> <tr> <td>・外部</td> <td>キャビネ版</td> <td>※4枚・枚</td> <td>※1部・部</td> <td>・24×36以上</td> </tr> <tr> <td>・外部</td> <td>半切パネル(木製枠※アルミ枠)</td> <td>※1枚・枚</td> <td>※1部・部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>スライド</td> <td>※1部・部</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>カラー・電子データ化(CD-R等)し、すべて提出する。</p> <p>撮影箇所は監督職員と協議する。</p> <p>上巻のほか、監督職員指示の箇所をデジタルカメラにて撮影し、CD-R等にて提出する。画像形式等 フォーマット: JPEG 画質: 標準 画像サイズ: 1024×768ピクセル程度</p> <p>施工範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> 貫通孔、開口部の補強 ※下表 ・図示 壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 ※下表 ・図示 駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 <table border="1"> <thead> <tr> <th>補強種別</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貫通孔、開口部の補強</td> <td>梁</td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スラブ</td> </tr> <tr> <td>壁切込み及び補強</td> <td>換気扇(調理室): 300×300 1か所</td> </tr> <tr> <td>天井切込み及び補強</td> <td>照明(大ホール): 300×1,257 10か所、200×1,235 2か所 換気扇(便所1, 2): 260×260 2か所 吸気口(調理室): 250×250 1か所</td> </tr> </tbody> </table>	位置	分類・規格	撮影枚数	部数	原版の大きさ(mm)	・各室	手札版(L版)	※2枚・枚	※1部・部	・100×125以上	・外部	キャビネ版	※4枚・枚	※1部・部	・24×36以上	・外部	半切パネル(木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部		・	スライド	※1部・部			補強種別	内容	貫通孔、開口部の補強	梁		壁		スラブ	壁切込み及び補強	換気扇(調理室): 300×300 1か所	天井切込み及び補強	照明(大ホール): 300×1,257 10か所、200×1,235 2か所 換気扇(便所1, 2): 260×260 2か所 吸気口(調理室): 250×250 1か所
位置	分類・規格	撮影枚数	部数	原版の大きさ(mm)																																		
・各室	手札版(L版)	※2枚・枚	※1部・部	・100×125以上																																		
・外部	キャビネ版	※4枚・枚	※1部・部	・24×36以上																																		
・外部	半切パネル(木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部																																			
・	スライド	※1部・部																																				
補強種別	内容																																					
貫通孔、開口部の補強	梁																																					
	壁																																					
	スラブ																																					
壁切込み及び補強	換気扇(調理室): 300×300 1か所																																					
天井切込み及び補強	照明(大ホール): 300×1,257 10か所、200×1,235 2か所 換気扇(便所1, 2): 260×260 2か所 吸気口(調理室): 250×250 1か所																																					
30 別途設備工事との取合い																																						
31 撤去部分	コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。																																					
32 不当要求等への対応	<p>暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次に由る。</p> <p>a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。</p> <p>b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。</p> <p>c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除処理を講じなければならない。</p> <p>d) 受注者が、不当介入の報告を怠った場合は、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。</p>																																					
33 消防計画	工事の着手にあたり、火災等の災害の予防や、使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、「工事中の消防計画書」を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。																																					
34 工事特性等	受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や状況写真等を添付して監督職員に提出する。																																					
仮設工事(改修)																																						
1 足場その他	<p>内部足場 ※きやつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][表2.2.1]</p> <p>外部足場 ○本足場 ○単管足場</p> <p>外部足場の養生 ※図示 ・防護シート ○メッシュシート(防音シート以外の範囲)</p> <p>○防音シート(木造解体範囲、西側足場) ・防音パネル</p> <p>材料、撤去材の運搬方法 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・E種 C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示) D種の場合 利用可能な階段(※図示)</p> <p>・屋上防水作業の端部には、墜落防止手摺等墜落の危険を防止する措置を講ずる。</p> <p>本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。</p>																																					
2 養生	<p>○既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 [2.3.1]</p> <p>○既存家具、既存設備等の養生 ※ビニルシート等</p> <p>○既存ブラインド、カーテン等の養生、保管場所 ※図示 ○大ホール内</p> <p>・固定された備品等の移動 ※図示</p> <p>・開口部養生 窓等の破損の危険がある工事を行う場合は、施工を行う周辺及びその下部の窓等には、室内に破損物等が飛散しない様、堅固な養生を行う。</p>																																					
3 仮設間仕切り(屋内)	<p>設置箇所 ※図示 [2.3.2][表2.3.1]</p> <p>間仕切り種別 ・A種 ・B種 ※C種</p> <p>A種、B種の場合 仕上げの材種 ※せつこうボード 厚さ9.5mm ・合板(普通合板) 厚さ9.0mm 塗装仕上げ等 ・行う ※行わない</p> <p>仮設扉設置箇所 ※図示</p> <p>仮設扉種別 ・合板張り木製扉程度 ・図示</p>																																					
4 監督職員事務所	・設ける(m程度) ※設けない																																					

項目	特記事項																																																																							
5 監督職員の備品等	<p>備品等の設置 [2.4.1]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>備品の種類</th> <th>機・椅子</th> <th>書棚</th> <th>黒板</th> <th>PC</th> <th>掛時計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量</td> <td>組</td> <td>台</td> <td>枚</td> <td>台</td> <td>個</td> </tr> <tr> <th>備品の種類</th> <th>温度計</th> <th>ゴム長靴</th> <th>雨がっぱ</th> <th>保護帽</th> <th>懐中電灯</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td>足</td> <td>着</td> <td>個</td> <td>個</td> </tr> <tr> <th>備品の種類</th> <th>衣類ロッカー</th> <th>冷暖房機器</th> <th>消火器</th> <th>湯沸器</th> <th>加入電話付扉</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>人用</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>台</td> </tr> <tr> <th>備品の種類</th> <th>掃除機</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>構内既存の施設(用水) ・利用できる(※有償 ・無償) ※利用できない</p> <p>構内既存の施設(電力) ・利用できる(※有償 ・無償) ※利用できない</p> <p>構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)~c)による。</p> <p>a) 既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。</p> <p>b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。</p> <p>c) 工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設分電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態等を確認し、既設負荷への波及がないようにする。また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。</p> <p>構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)~c)に下記d)~e)を加える。</p> <p>d) 工事用水は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。</p> <p>e) 工事用電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。</p> <p>四国電力送配電網などの架空線に防護管の設置が必要な場合は、監督職員と協議する。</p> <p>※図示</p> <p>※原形の復旧</p> <p>・良土にて設計地盤まで盛土整地する。 範囲(図示) 厚さ() [2.5.1]</p>	備品の種類	機・椅子	書棚	黒板	PC	掛時計	数量	組	台	枚	台	個	備品の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯	数量	個	足	着	個	個	備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付扉	数量	人用	台	個	台	台	備品の種類	掃除機					数量	個																											
備品の種類	機・椅子	書棚	黒板	PC	掛時計																																																																			
数量	組	台	枚	台	個																																																																			
備品の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯																																																																			
数量	個	足	着	個	個																																																																			
備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付扉																																																																			
数量	人用	台	個	台	台																																																																			
備品の種類	掃除機																																																																							
数量	個																																																																							
6 工用水・電力																																																																								
7 仮囲い																																																																								
8 仮設物撤去後の整地・跡片付け																																																																								
防水改修工事																																																																								
1 降雨等に対する養生方法	※3.1.3(5)による [3.1.3]																																																																							
2 既存下地の処理	<p>既存下地の補修箇所、範囲、数量等 ※図示 [3.2.6]</p> <p>設備機器架台、配管受部、バラベント、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部等の納まり部の処理 ※図示(図示のない場合は監督職員と協議による)</p> <p>・製造所の仕様による</p>																																																																							
3 アスファルト防水	<p>屋根保護防水</p> <p>防水層の種類 [3.3.2][3.3.5][表3.3.3~表3.3.6]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材の厚さ</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・P2A</td> <td>・A-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">厚さ: mm</td> <td rowspan="2">※フラットケークス(70g/㎡程度)</td> <td rowspan="2">・乾式保護材</td> </tr> <tr> <td>・A-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・P1B</td> <td>・B-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">厚さ: mm</td> <td rowspan="2">※フラットケークス(70g/㎡程度)</td> <td rowspan="2">・れんが押え</td> </tr> <tr> <td>・B-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・P2AI</td> <td>・AI-1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">厚さ: mm</td> <td rowspan="3">※フラットケークス(70g/㎡程度)</td> <td rowspan="3">・コンクリート押え</td> </tr> <tr> <td>・AI-2</td> </tr> <tr> <td>・AI-3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・P1BI</td> <td>・BI-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">厚さ: mm</td> <td rowspan="2">※フラットケークス(70g/㎡程度)</td> <td rowspan="2">・</td> </tr> <tr> <td>・BI-2</td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ [3.3.2]</p> <p>※表3.3.5及び表3.3.6による</p> <p>絶縁工法のルーフィング材料 [3.3.2]</p> <p>・部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート</p> <p>種類及び厚さ</p> <p>※表3.3.3及び表3.3.4による</p> <p>・砂付あなあきルーフィング</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示 ・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>乾式保護材 ・窯業系パネル(Ⅰ種 ※Ⅱ種) ・金属複合板 [3.3.5]</p> <p>製造所 評価名簿による</p> <p>立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置 [表3.3.4][表3.3.5]</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>平場の保護コンクリート [3.3.5]</p> <p>こて仕上げの場合 ※80mm以上</p> <p>床タイル張り等仕上げの場合 ※60mm以上</p> <p>コンクリートの仕上りの平たんさ [3.3.5][表8.1.5]</p> <p>※a種 ・b種 ・c種</p> <p>屋上排水溝 ※図示</p> <p>屋根露出防水 [3.3.2][表3.3.7~表3.3.9]</p> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">・M4C</td> <td>・C-1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">厚さ: mm</td> <td rowspan="3">※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> </tr> <tr> <td>・C-2</td> </tr> <tr> <td>・C-3</td> </tr> <tr> <td>・C-4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・M3D</td> <td>・D-1</td> <td></td> <td>厚さ: mm</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・P0D</td> <td>※D-2</td> <td></td> <td>厚さ: mm</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>設けない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・P0DI</td> <td>・DI-1</td> <td rowspan="3">JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</td> <td rowspan="3">厚さ: mm</td> <td rowspan="3">※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> </tr> <tr> <td>・M3DI</td> </tr> <tr> <td>・M4DI</td> </tr> </tbody> </table> <p>立上り部等の防水層撤去 ・行う ・行わない [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・行う ・行わない</p> <p>露出防水層表面の仕上げ塗装除去 ・行う ・行わない [3.2.6]</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の指定とする</p> <p>屋根露出防水絶縁断熱工法の場合で、ルーフトレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護	・P2A	・A-1		厚さ: mm	※フラットケークス(70g/㎡程度)	・乾式保護材	・A-2	・P1B	・B-1		厚さ: mm	※フラットケークス(70g/㎡程度)	・れんが押え	・B-2	・P2AI	・AI-1		厚さ: mm	※フラットケークス(70g/㎡程度)	・コンクリート押え	・AI-2	・AI-3	・P1BI	・BI-1		厚さ: mm	※フラットケークス(70g/㎡程度)	・	・BI-2	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考	・M4C	・C-1		厚さ: mm	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	・C-2	・C-3	・C-4		・M3D	・D-1		厚さ: mm	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける	・P0D	※D-2		厚さ: mm	※製造所の指定による	設けない	・P0DI	・DI-1	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	厚さ: mm	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用	・M3DI	・M4DI
工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																			
・P2A	・A-1		厚さ: mm	※フラットケークス(70g/㎡程度)	・乾式保護材																																																																			
	・A-2																																																																							
・P1B	・B-1		厚さ: mm	※フラットケークス(70g/㎡程度)	・れんが押え																																																																			
	・B-2																																																																							
・P2AI	・AI-1		厚さ: mm	※フラットケークス(70g/㎡程度)	・コンクリート押え																																																																			
	・AI-2																																																																							
	・AI-3																																																																							
・P1BI	・BI-1		厚さ: mm	※フラットケークス(70g/㎡程度)	・																																																																			
	・BI-2																																																																							
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考																																																																			
・M4C	・C-1		厚さ: mm	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用																																																																			
	・C-2																																																																							
	・C-3																																																																							
・C-4																																																																								
・M3D	・D-1		厚さ: mm	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける																																																																			
・P0D	※D-2		厚さ: mm	※製造所の指定による	設けない																																																																			
・P0DI	・DI-1	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	厚さ: mm	※製造所の指定による	高日射反射率塗料の適用																																																																			
	・M3DI																																																																							
	・M4DI																																																																							

項目	特記事項																																																																																																																																									
4 改質アスファルトシート防水	<p>絶縁工法のルーフィングの材料 [3.3.2]</p> <p>・部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート</p> <p>種類及び厚さ ※表3.3.3及び表3.3.4による</p> <p>・砂付あなあきルーフィング</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示 ・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>屋内防水 [3.3.3][表3.3.10]</p> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>保護層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・P1E</td> <td>・E-2</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">・設ける</td> </tr> <tr> <td>※E-2</td> </tr> <tr> <td>・P2E</td> <td>※E-2</td> <td></td> <td>・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>E-1の場合で工程3を行う場合 ※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>平場の保護コンクリート [3.3.5]</p> <p>こて仕上げの場合 ※80mm以上</p> <p>床タイル張り等仕上げの場合 ※60mm以上</p> <p>コンクリートの仕上りの平たんさ [3.3.5][表8.1.5]</p> <p>※a種 ・b種 ・c種</p> <p>防水層の種類 [3.4.2][表3.4.1~表3.4.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">・M4AS</td> <td>・AS-T1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">厚さ: mm</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・AS-T2</td> </tr> <tr> <td>・AS-J2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・M3AS</td> <td>・AS-T3</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">厚さ: mm</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・AS-T4</td> </tr> <tr> <td>・AS-J1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・P0AS</td> <td>・AS-T3</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">厚さ: mm</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・AS-T4</td> </tr> <tr> <td>・AS-J1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・M3ASI</td> <td>・ASI-T1</td> <td rowspan="3">JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</td> <td rowspan="3">厚さ: mm</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の指定による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・M4ASI</td> </tr> <tr> <td>・P0ASI</td> </tr> </tbody> </table> <p>※図示</p> <p>露出防水層表面の仕上げ塗装除去 ・行う ・行わない [3.2.6]</p> <p>改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2]</p> <p>※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2]</p> <p>※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示 ・アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.4.2]</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の指定とする [3.4.3]</p> <p>合成高分子系ルーフィングシート防水 [3.5.2][表3.5.1~表3.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">厚さ(mm)</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">・P0S</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.2</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> </tr> <tr> <td>・S-M1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・S4S</td> <td>・S-F2</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※2.0</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-M1</td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・S3S</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.2</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・M4S</td> <td>・S-M1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.5</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> </tr> <tr> <td>・S-C1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・P0SI</td> <td>・SI-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.2</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・S3SI</td> </tr> <tr> <td>・S4SI</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・M4SI</td> <td>・SI-M1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※1.5</td> <td rowspan="3">高日射反射率塗料の適用</td> <td rowspan="3">※製造所の仕様による</td> <td rowspan="3">改修用ﾄﾞﾚﾝ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・SI-M2</td> </tr> <tr> <td>・SI-M2</td> </tr> <tr> <td>・P1S</td> <td>・S-C1</td> <td></td> <td>※1.0</td> <td>高日射反射率塗料の適用</td> <td>立上り保護モルタルの塗厚</td> <td>・図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>断熱工法に用いる断熱材(SI-F1、SI-F2、SI-M1、SI-M2の場合) [3.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>材料</th> <th>厚さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械的固定工法</td> <td>JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材</td> <td>厚さ</td> </tr> <tr> <td>接着工法</td> <td>JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</td> <td>厚さ</td> </tr> </tbody> </table> <p>種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号</p> <p>種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号</p> <p>S-M2及びSI-M2の立上り面の工法及びシートの厚さ</p> <p>工法: ※図示 ・接着工法(厚さ mm) ・機械固定工法(厚さ mm) [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の防水層撤去 ・行う ・行わない</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・行う ・行わない</p> <p>P0S工法及びP0SI工法(機械的固定工法)の立上り部等の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした場合の既存防水層の処理 ※3.2.6(4)(ウ)(g)による</p> <p>固定金具の材質及び形状 [3.5.2]</p> <p>材質 ※防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板またはそれらの鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの</p> <p>厚さ(mm) ※0.4以上</p> <p>S-M1及びS-M2の絶縁用シート及び可塑性移行防止用シートの材質 [3.5.2]</p> <p>※発泡ポリエチレンシート</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の仕様による [3.5.3]</p> <p>SI-M1及びSI-M2の防護用フィルムを設置 ※設けない ・設ける [表3.5.2]</p> <p>プレキャストコンクリート下地の目地処理(接着工法の場合) [3.5.4]</p> <p>・行う(※図示) ・行わない</p> <p>S-F1及びSI-F1のプレキャストコンクリート下地の入隅部増張り [3.5.4]</p> <p>・行う(※図示) ・行わない</p> <p>一般部のルーフィングシートの張付けで機械的固定工法の場合</p> <p>建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p>	工法	種別	施工箇所	保護層	・P1E	・E-2		・設ける	※E-2	・P2E	※E-2		・設けない	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考	種類	使用量	・M4AS	・AS-T1		厚さ: mm	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける	・AS-T2	・AS-J2	・M3AS	・AS-T3		厚さ: mm	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける	・AS-T4	・AS-J1	・P0AS	・AS-T3		厚さ: mm	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設けない	・AS-T4	・AS-J1	・M3ASI	・ASI-T1	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	厚さ: mm	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける	・M4ASI	・P0ASI	工法	種別	施工箇所	厚さ(mm)	仕上塗料		備考	種類	使用量	・P0S	・S-F1		※1.2	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける	・S-F2	・S-M1	・S4S	・S-F2		※2.0	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設けない	・S-M1	・S-M2	・S3S	・S-F1		※1.2	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける	・S-F2	・S-M2	・M4S	・S-M1		※1.5	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける	・S-M2	・S-C1	・P0SI	・SI-F1		※1.2	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける	・S3SI	・S4SI	・M4SI	・SI-M1		※1.5	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設けない	・SI-M2	・SI-M2	・P1S	・S-C1		※1.0	高日射反射率塗料の適用	立上り保護モルタルの塗厚	・図示	工法	材料	厚さ	機械的固定工法	JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材	厚さ	接着工法	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	厚さ
工法	種別	施工箇所	保護層																																																																																																																																							
・P1E	・E-2		・設ける																																																																																																																																							
	※E-2																																																																																																																																									
・P2E	※E-2		・設けない																																																																																																																																							
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考																																																																																																																																				
				種類	使用量																																																																																																																																					
・M4AS	・AS-T1		厚さ: mm	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける																																																																																																																																				
	・AS-T2																																																																																																																																									
	・AS-J2																																																																																																																																									
・M3AS	・AS-T3		厚さ: mm	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける																																																																																																																																				
	・AS-T4																																																																																																																																									
	・AS-J1																																																																																																																																									
・P0AS	・AS-T3		厚さ: mm	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設けない																																																																																																																																				
	・AS-T4																																																																																																																																									
	・AS-J1																																																																																																																																									
・M3ASI	・ASI-T1	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	厚さ: mm	高日射反射率塗料の適用	※製造所の指定による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける																																																																																																																																				
	・M4ASI																																																																																																																																									
	・P0ASI																																																																																																																																									
工法	種別	施工箇所	厚さ(mm)	仕上塗料		備考																																																																																																																																				
				種類	使用量																																																																																																																																					
・P0S	・S-F1		※1.2	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける																																																																																																																																				
	・S-F2																																																																																																																																									
	・S-M1																																																																																																																																									
・S4S	・S-F2		※2.0	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設けない																																																																																																																																				
	・S-M1																																																																																																																																									
	・S-M2																																																																																																																																									
・S3S	・S-F1		※1.2	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける																																																																																																																																				
	・S-F2																																																																																																																																									
	・S-M2																																																																																																																																									
・M4S	・S-M1		※1.5	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける																																																																																																																																				
	・S-M2																																																																																																																																									
	・S-C1																																																																																																																																									
・P0SI	・SI-F1		※1.2	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設ける																																																																																																																																				
	・S3SI																																																																																																																																									
	・S4SI																																																																																																																																									
・M4SI	・SI-M1		※1.5	高日射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	改修用ﾄﾞﾚﾝ・設けない																																																																																																																																				
	・SI-M2																																																																																																																																									
	・SI-M2																																																																																																																																									
・P1S	・S-C1		※1.0	高日射反射率塗料の適用	立上り保護モルタルの塗厚	・図示																																																																																																																																				
工法	材料	厚さ																																																																																																																																								
機械的固定工法	JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材	厚さ																																																																																																																																								
接着工法	JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	厚さ																																																																																																																																								

項目	特記事項																					
6 塗膜防水	防水層の種類 [3.6.3][表3.6.1~表3.6.3]																					
	工法	種別	施工箇所	備考																		
	・POX ・L4X	・X-1 ・X-1H ・X-2 ・X-2H	※2成分形7メッシュ樹脂系 ※製造所の仕様による	改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない																		
	・P1Y ・P2Y	※Y-2		保護層 ・ 設ける ・ 設けない																		
	結露工法における脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料の製造所の仕様による [3.6.3] ウレタン防水材 ※化学物質MOCAを含有しないもの																					
7 FRP防水	ガラスマット ・ 1層タイプ ・ 2層タイプ 表面の仕上げ ・ 平滑 ・ 粗面 押え金物の材質 ※アルミニウム 押え金物の寸法 ※図示																					
⑧ シーリング	シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.4~3.7.7][表3.1.2] ○シーリング充填工法 ・ シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ポンドプレーカー張り ・ 適用する [3.7.7] エッジング材張り ・ 適用する シーリング材の種類、施工箇所 [3.1.4][3.7.2][表3.7.1] ※下表による(下表以外は表3.7.1による)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類(記号)</th> <th>主成分による区分</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・SR-1</td> <td>シリコーン系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SR-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○MS-2</td> <td>変成シリコーン系</td> <td>7メッシュ製建具廻り、柱型・梁型取合い廻り</td> </tr> <tr> <td>・PS-2</td> <td>ポリサルファイド系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・PU-2</td> <td>ポリウレタン系</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				種類(記号)	主成分による区分	施工箇所	・SR-1	シリコーン系		・SR-2			○MS-2	変成シリコーン系	7メッシュ製建具廻り、柱型・梁型取合い廻り	・PS-2	ポリサルファイド系		・PU-2	ポリウレタン系	
種類(記号)	主成分による区分	施工箇所																				
・SR-1	シリコーン系																					
・SR-2																						
○MS-2	変成シリコーン系	7メッシュ製建具廻り、柱型・梁型取合い廻り																				
・PS-2	ポリサルファイド系																					
・PU-2	ポリウレタン系																					
	仕上げを行わない箇所 () [表3.7.1]																					
	シーリング材の目地寸法 [3.7.3]																					
	箇所	打継ぎ/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地																		
	幅(mm)	※20以上	※幅及び深さ5以上 [5.13]	※10以上																		
	深さ(mm)	※10以上	3)による場合を除く	※10以上																		
	接着性試験 [3.7.8] ※簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験																					
⑨ とい	材料 [3.8.2][表3.8.1]																					
	材	種	寸法	施工箇所																		
	○硬質ポリ塩化ビニル管(VP)			※たてどい																		
	○硬質ポリ塩化ビニル管カラー(PP-VP)			※たてどい																		
	○硬質塩化ビニル雨どい			※軒どい ・ たてどい																		
	とい受金物及び足金物の材質、形状及び取付間隔 [3.8.2] 材質: ※ステンレス製 ・ 溶融亜鉛めっき その他: ※表3.8.2による 防露材のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ [3.8.2] 既存のといその他の撤去 ※図示 [3.8.3] 除雨等に対する養生方法 ※監督職員と協議による ・ 図示 鋼管製といの防露巻き ・ 表3.8.4による たてどい受金物の取付け ・ 図示 ○表3.8.2による ルーフトレンの取付け ・ 水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する。																					
10 アルミニウム製笠木	種類 ・ オープン形式(・ 押出250形 ・ 押出300形 ・ 押出350形) [3.9.2][表3.9.1] ・ 板材折曲げ形 (・ オープン形式 ・ シール形式) 本体幅 ()mm 板厚(※2.0)mm 表面処理 種別 表5.2.2による () 種 色合い等 ※標準色 既存の笠木等の撤去 ・ 行う(範囲 ※図示 ・) ・ 行わない ・ 一時取外し再取付け [3.9.3] 新規アルミニウム製笠木の下の補修工法 ※図示 板材折曲げ形笠木の取付方法 ※図示 笠木の固定金具の固定工法 建築基準法に基づく風圧力の(※1 ・ 1.15 ・ 1.3)倍の風圧力に対応した工法																					
11 保証書 (シーリング除く)	受注者、施工者、材料製造所連名による 10年保証(完成届提出日より15日後から)																					
12 高日射反射率塗料塗り	JIS K 5675 (屋根用高日射反射率塗料) に適合するもの、または、グリーン購入法の高日射反射率防水に適合する保護塗料とする。																					
建具改修工事																						
① 改修工法	※かぶせ工法 ○撤去工法 [5.1.3] 壁部分の開口の開け方 ※図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※図示																					
2 防火戸	防火戸の指定等 ※図示 [5.1.4] 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ※図示																					
3 建具見本の製作等	建具見本の製作 ・ 行う(建具番号) ※行わない [5.1.5] ・ 工事に使用するものとして、あらかじめ製作するもの ・ 納まり等がわかる程度のもの 特殊な建具の仮組 ・ 行う(建具番号) ※行わない [5.1.5]																					
4 防犯建物部品	・適用する 適用箇所: ※図示 [5.1.7]																					
⑤ アルミニウム製建具	外部に面する建具の性能等 [5.2.2][表5.2.1]																					
	種別	耐風圧性	気密性	水密性																		
	・A種	S-4	A-3	W-4																		
	※B種	S-5	A-4	W-5																		
	・C種	S-6	A-4	W-5																		
	・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2] 適用箇所 ※図示 ・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 [5.2.3][5.6.3(1)]																					

項目	特記事項			
6 樹脂製建具	網戸等 [5.2.3]			
	種類	材質	線径	網目
	○防虫網	※合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ
	・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm
	外部に面する建具 表面処理の種類 ※BB-1種 ・ BB-2種 [5.2.4][表5.2.2] 色合い等 ※標準色 () ・ 特注色 () 屋内に使用する建具 表面処理の種類 ※BC-1種 ・ BC-2種 [5.2.4][表5.2.2] 色合い等 ※標準色 () ・ 特注色 () ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.2.4][5.4.4] 結露水の処理方法 ※製造所の仕様による ・ 図示 水切り板、ぜん板 ※製造所の仕様による ・ 図示 製造所 評価名簿による [5.2.5]			
	網戸等 [5.3.2~5.3.5][表5.3.1]			
	種別	耐風圧性	気密性	水密性
	・A種	S-4	A-4	W-4
	※B種	S-5	A-4	W-5
	・C種	S-6	A-4	W-5
	・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 [5.3.2][表5.3.2] 適用箇所 ※図示 ・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 [5.3.2][表5.3.3] 適用箇所 ※図示 外部に面する建具の日射熱取得特性の等級 ・ N-1 ・ N-2 ・ N-3 [5.3.2]			
	網戸等 [5.2.3]			
	種類	材質	線径	網目
	・防虫網	※合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16~18メッシュ
	・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm
	ガラス ・ 複層ガラス ・ 単板ガラス ※図示 [5.3.3] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.3.4][5.4.4] 表面色 ※標準色 () ・ 特注色 () [5.3.4] 水切り板、ぜん板 ※製造所の仕様による ・ 図示 [5.2.5][5.3.2] 製造所 評価名簿による			
7 鋼製建具	簡易気密型ドアセット ・ 適用する [5.4.2][表5.4.1] 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1] 枠の見込み(※図示) [5.4.2] ・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2] 適用箇所 ※図示 ・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ・耐震ドアの面内変形追随性の等級 ・ D-1 ・ D-2 ・ D-3 適用箇所 ※図示 点検口の類のくつずりの材料 ・ 枠と同材 ・ ステンレス [5.4.3] ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 [5.4.3][5.6.3(1)] 鋼板類の厚さ ※図示(図示がない場合は表5.4.2による) [5.4.4] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.4.4] 標準型鋼製建具の有効内法寸法(表5.4.5による) [5.4.6] ・適用する(建具符号、形式及び寸法は建具表による) 製造所 評価名簿による			
8 鋼製軽量建具	簡易気密型ドアセット ・ 適用する [5.5.2] ・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 適用箇所 ※図示 ・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ・耐震ドアの面内変形追随性の等級 ・ D-1 ・ D-2 ・ D-3 適用箇所 ※図示 鋼板類の種類 ※亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3] ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 召合せ、縦小口包み板等の材質 ※鋼板 ・ ステンレス鋼板 ・ アルミニウム合金押出型材 鋼板類の厚さ ※図示(図示がない場合は表5.5.1による) [5.4.4][5.5.4] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.4.4][5.5.4] 標準型鋼製軽量建具の有効内法寸法(表5.4.5による) [5.5.6] ・適用する(建具符号、形式及び寸法は建具表による) 製造所 評価名簿による			
9 ステンレス製建具	簡易気密型ドアセット ・ 適用する [5.6.3] 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 枠の見込み(※図示) [5.6.3] ・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 適用箇所 ※図示 ・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 適用箇所 ※図示 ・耐震ドアの面内変形追随性の等級 ・ D-1 ・ D-2 ・ D-3 適用箇所 ※図示 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3] 表面仕上げ ※HL ・ 鏡面仕上げ [5.6.4] 曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ角出し曲げ(・a角 ・ b角 ・ c角) [5.6.5] ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL [5.4.4][5.6.4] 製造所 評価名簿による			
⑩ 木製建具	建具材の加工、組立て時の含水率 ※A種 ・ B種 [5.7.2][表5.7.1] ○フラッシュ戸 [5.7.2][表5.7.2] 表面材の合板の種類 ※図示 品質等 ※5.7.2(2)(イ)(a)~(c)による 表面板の厚さ ※表5.7.6による ・かまち戸 [5.7.2] かまちの樹種 () 鏡板の樹種 () [5.7.2] 見込み寸法(mm) ※図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] ・ふすま [5.7.2][表5.7.10] 種別 ※I型 ・ II型 上張りの種類 ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子 ※ビニル紙 ・ 雲花紙(押入等の裏側) 見込み寸法(mm) ※図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] 縁の仕上げ ※塗り縁 ・ 生地縁(素地) ・ 生地縁(ウレタンクリアー塗装) [5.7.4]			

項目	特記事項			
⑪ 建具用金物	・戸ぶすまの見込み寸法(mm) ※図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] 品質等 ※5.7.2(2)(イ)(a)~(c)による 上張りの種類 ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子 ※ビニル紙 ・ 雲花紙(押入等の裏側) ・紙張り障子の見込み寸法(mm) ※図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] 枠、くつずりの材料 ※図示 [5.7.2] 接着剤の材料 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [5.8.3]			
⑫ 鍵	種類及び見掛け部分の材質 ※表 5.8.1による [5.8.2] 金属製建具用の丁番の枚数及び大きさ ※表 5.8.2による [5.8.2] 樹脂製建具用の丁番の枚数及び大きさ ※表 5.8.3による [5.8.2] 木製建具用の丁番の枚数及び大きさ ※表 5.8.4による [5.8.2] 木製建具の戸車及びレール ※表 5.8.5による [5.8.2] 握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ※図示 [5.8.3] マスターキーの製作(対応) ・ 製作する (・ 新規 ・ 既存合わせ) [5.8.4] ○製作しない(※既存マスターキーに合わせる ○合わせない) 鍵の製作本数 ※3本1組 鍵箱 ・ 設ける (本用 組) ※設けない 製造所 評価名簿による(評価名簿に記載のないものは図示による)			
13 自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 ・ 図示 ・ 片引き ・ 引分け ・ 片開き [5.9.2] 引き戸用駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.1による バリアフリートイレ出入口に設置される引き戸用駆動装置 性能値 ※表5.9.2による 引き戸用検出装置の種類 バリアフリートイレスイッチ ・ 大形(開・閉)押しボタンスイッチ ・ 非接触スイッチ 引き戸用検出装置 [5.9.2][表5.9.3] 性能値 ※表5.9.3による 種類 ・ 光線(反射)センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー [5.9.2][表5.9.4] ・ 光電センサー ・ 電波センサー ・ 押しボタンスイッチ ・ タッチスイッチ (・ 無線式タッチスイッチ ・ 光電式タッチスイッチ) 防錆 ・ 適用する (塩害のおそれのある場合) ※適用しない 凍結防止措置 ・ 行う 製造所 評価名簿による			
⑭ 自閉式上吊り引戸装置	性能 ※表5.10.1による [5.10.3] 製造所 評価名簿による			
15 重量シャッター	シャッターの種類 ・ 管理用シャッター 耐風圧強度(N/m2) [5.11.2] ・ 外壁用防火シャッター 耐風圧強度(N/m2) ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 開閉方式の種類 ※電動式(手動併用) ・ 手動式 [5.11.2][表5.11.1] 急降下制動装置、急降下停止装置の設置箇所 ※図示 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 危害防止機構の設置箇所 ※図示 管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける [5.11.2] スラット及びシャッターケース用鋼板 [5.11.3] 鋼板の種類 ・ JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はP12を満足するもの ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3][5.11.3] 製造所 評価名簿による			
16 軽量シャッター	開閉形式 ・ 電動式(手動併用) ※手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度 (N/m2) [5.12.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z06又はF06を満足するもの ・ JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※AZ90を満足するもの スラットの種類 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による			
17 オーバーヘッドドア	セクション材料による区分 開閉方式による区分 収納形式による区分 ガイドレールの材料 耐風圧性能区分 [5.13.2][5.13.3]			
	※スチールタイプ	※バランス式	・スタンダード形	※溶融亜鉛めっき鋼板
	・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンレス鋼板
	・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形	・100
			・パーチカル形	・125
	電動式に設ける障害物感知装置の設置箇所 ※図示 製造所 評価名簿による			
⑮ ガラス	ガラスの種類、厚さ等 [5.14.2] ・ 熱線吸収板ガラス(グリーン) ※図示(製造所は評価名簿による) ※その他のガラス ※図示 ガラス溝の大きさ ※製造所の仕様による [5.14.3][表5.14.1]			
⑯ ガラス留め材	種類 [5.14.2]			
	建具の種類	材	質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)
	アルミニウム製	※シーリング材	・ ガasket	※建具の製造所の仕様による
		・ グレイジングチャンネル		
	樹脂製	※シーリング材	・ ガasket	※建具の製造所の仕様による
		・ グレイジングビート		
	鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材	・ ガasket	※建具の製造所の仕様による
	ステンレス製	※シーリング材	・ ガasket	※建具の製造所の仕様による
	木製	※シーリング材	・ 押縁留め	
	シーリング材	※SR-1		[表3.7.1]

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																								
内装改修工事																																																																																																																													
① 他の部位との取合い等	撤去壁と取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※ 図示 ・ 壁厚程度 [6.1.3] 天井内の撤去壁と取合う天井の改修範囲 ※ 図示 ・ 壁面から両側600程度 撤去天井と取合う壁の改修範囲 ※ 図示 ・ 既存のまま 各部仕上げは、既存仕上げに準じたものとする	⑩ 合板等	下地用合板 [6.5.2] ・普通合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>難燃処理</th> <th>防火処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 5.5</td> <td>・ラワン ・シナ</td> <td>※ 1類 ・2類</td> <td>広葉樹(※2等以上) 針葉樹(※C-D以上)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ○構造用合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>等級</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> </tr> <tr> <td>図示</td> <td></td> <td>◎ 12.0 ◎ 15.0</td> <td>○針葉樹</td> <td>※ 1類 ○特類</td> <td>※ 2級以上 ・1級</td> <td>※ C-D以上</td> <td></td> <td>※ 指定しない</td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 1類 ・ 2類</td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 1類 ・ 2類</td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 1類 ・ 2類</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・パーティクルボード <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 15.0</td> <td>・素地(・研磨板・無研磨板)</td> <td>※ 13タイプ</td> <td>※ P又はMタイプ</td> <td></td> </tr> </table> ・構造用パネル <table border="1"> <tr> <th>施工場所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>等級</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級</td> </tr> </table> ・メディアムデンシティーファイバーボード(MDF) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表裏の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 造作材の化粧面の釘打ち [6.5.3] ・適用する (※ 隠し釘打ち) ・適用しない 諸金物の形状、寸法及び材質 [6.5.3][表6.5.3~6.5.5] ・6.5.3(2)(7)による 接着剤 ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ [6.5.3] 取付工法 ※接着工法 ・あと施工アンカー (径: 長さ:) [6.5.4] 接着剤 ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ [6.5.4] ・薬剤の加圧注入による防霉及び防蟻処理 [6.5.5] <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <td>・K2 ・ K3 ・ K4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・K2 ・ K3 ・ K4</td> <td></td> </tr> </table> ○薬剤の塗布等による防霉及び防蟻処理 <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>薬剤の種類</th> </tr> <tr> <td>外壁に係る土台・間柱・壁木下地</td> <td>※ 薬剤製造所の仕様による</td> <td>○JIS K 1571</td> </tr> <tr> <td>大引、根太</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・薬剤の接着剤への混入による防霉・防蟻処理 適用部位 () ・合板等の加圧注入による防霉・防蟻処理 適用部位 ()	施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防火処理			※ 5.5	・ラワン ・シナ	※ 1類 ・2類	広葉樹(※2等以上) 針葉樹(※C-D以上)				施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理	強度等級	図示		◎ 12.0 ◎ 15.0	○針葉樹	※ 1類 ○特類	※ 2級以上 ・1級	※ C-D以上		※ 指定しない	施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理					※ 1類 ・ 2類		施工箇所	厚さ(mm)	化粧板に使用する単板の樹種名	接着の程度	防虫処理				※ 1類 ・ 2類		施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理				※ 1類 ・ 2類			施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分		※ 15.0	・素地(・研磨板・無研磨板)	※ 13タイプ	※ P又はMタイプ		施工場所	品名	厚さ(mm)	等級				・1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級	施工箇所	厚さ(mm)	表裏の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分							適用部材	保存処理性能区分	・K2 ・ K3 ・ K4		・K2 ・ K3 ・ K4		適用部材	処理の方法	薬剤の種類	外壁に係る土台・間柱・壁木下地	※ 薬剤製造所の仕様による	○JIS K 1571	大引、根太			⑪ 接合具等			20 軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナー等の種類 ※ 表6.7.1による ・ 図示 [6.7.3][表6.7.1] スタッドの高さが5mを超える場合 ※ 図示 ・ [6.7.3] 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※ 14.5.4(5)による ・ 図示 [6.7.4]
施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防火処理																																																																																																																					
		※ 5.5	・ラワン ・シナ	※ 1類 ・2類	広葉樹(※2等以上) 針葉樹(※C-D以上)																																																																																																																								
施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理	強度等級																																																																																																																					
図示		◎ 12.0 ◎ 15.0	○針葉樹	※ 1類 ○特類	※ 2級以上 ・1級	※ C-D以上		※ 指定しない																																																																																																																					
施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理																																																																																																																								
				※ 1類 ・ 2類																																																																																																																									
施工箇所	厚さ(mm)	化粧板に使用する単板の樹種名	接着の程度	防虫処理																																																																																																																									
			※ 1類 ・ 2類																																																																																																																										
施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理																																																																																																																								
			※ 1類 ・ 2類																																																																																																																										
施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																																																																								
	※ 15.0	・素地(・研磨板・無研磨板)	※ 13タイプ	※ P又はMタイプ																																																																																																																									
施工場所	品名	厚さ(mm)	等級																																																																																																																										
			・1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級																																																																																																																										
施工箇所	厚さ(mm)	表裏の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																																																																																																																								
適用部材	保存処理性能区分																																																																																																																												
・K2 ・ K3 ・ K4																																																																																																																													
・K2 ・ K3 ・ K4																																																																																																																													
適用部材	処理の方法	薬剤の種類																																																																																																																											
外壁に係る土台・間柱・壁木下地	※ 薬剤製造所の仕様による	○JIS K 1571																																																																																																																											
大引、根太																																																																																																																													
② 既存床の撤去及び下地補修	・ビニル床シート等の除去等 ※ 仕上げ材のみ(接着剤等共) [6.2.2] ・下地モルタル共(撤去範囲: ※ 図示 ・ 撤去範囲すべて) ・合成樹脂塗床材の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ※ 改修部分の端部から1.0m程度の範囲(工事で汚した範囲共)	12 木れんが		21 (床仕上げ)ビニル床シート張り [6.8.2~6.8.3]	<table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ F S</td> <td>※ 無地</td> <td>※ 2.0</td> <td>○抗菌性 ○防汚性 ○防汚性 ○耐薬品性</td> <td>便所(1)、(2)</td> <td>乾式トリプルビニル床シート 公表価格 ¥5,000円/㎡程度</td> </tr> <tr> <td>※ F S</td> <td>※ 無地</td> <td>※ 2.0</td> <td>・帯電防止 ・ 耐動荷重性</td> <td>上記以外</td> <td>標準品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・防汚性 ・ 耐薬品性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 接合部の処理 ※ 熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所:) 帯電防止性能 ※ 帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上~3.2未満又は体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10 ⁷ ~10 ¹⁰ Ω程度 下地 ※ 図示	種類の記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所	備考	※ F S	※ 無地	※ 2.0	○抗菌性 ○防汚性 ○防汚性 ○耐薬品性	便所(1)、(2)	乾式トリプルビニル床シート 公表価格 ¥5,000円/㎡程度	※ F S	※ 無地	※ 2.0	・帯電防止 ・ 耐動荷重性	上記以外	標準品				・防汚性 ・ 耐薬品性																																																																																																		
種類の記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所	備考																																																																																																																								
※ F S	※ 無地	※ 2.0	○抗菌性 ○防汚性 ○防汚性 ○耐薬品性	便所(1)、(2)	乾式トリプルビニル床シート 公表価格 ¥5,000円/㎡程度																																																																																																																								
※ F S	※ 無地	※ 2.0	・帯電防止 ・ 耐動荷重性	上記以外	標準品																																																																																																																								
			・防汚性 ・ 耐薬品性																																																																																																																										
③ 既存壁の撤去及び下地補修	間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※ 図示 ・ モルタル塗り([4.3.10]による) [6.3.2]	13 防霉・防蟻処理		22 ビニル床タイル張り [6.8.2~6.8.3]	<table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※ K T</td> <td>・無地</td> <td>※ 300×300</td> <td>※ 2.0</td> <td>・帯電防止 ・ 防汚性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ T T ・ F T</td> <td>・柄物</td> <td></td> <td>・ 2.0</td> <td>・帯電防止 ・ 防汚性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ F O A ・ F O B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・帯電防止 ・ 防汚性</td> <td></td> </tr> </table> 帯電防止性能 ※ 帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上~3.2未満又は体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10 ⁷ ~10 ¹⁰ Ω程度	種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所	※ K T	・無地	※ 300×300	※ 2.0	・帯電防止 ・ 防汚性		・ T T ・ F T	・柄物		・ 2.0	・帯電防止 ・ 防汚性		・ F O A ・ F O B				・帯電防止 ・ 防汚性																																																																																																	
種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所																																																																																																																								
※ K T	・無地	※ 300×300	※ 2.0	・帯電防止 ・ 防汚性																																																																																																																									
・ T T ・ F T	・柄物		・ 2.0	・帯電防止 ・ 防汚性																																																																																																																									
・ F O A ・ F O B				・帯電防止 ・ 防汚性																																																																																																																									
④ ホルムアルデヒド放散量	※6.5.2(9)のいずれかによる。 [6.5.2]	14 間仕切軸組に用いる木材		23 誘導用床材及び警告用床材 [6.8.2]	<table border="1"> <tr> <th>種</th> <th>類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>○タイル系</td> <td>・レジンコンクリート系</td> <td>※ 300×300</td> <td>※ 30</td> <td>※ JIS T 9251適合品</td> </tr> <tr> <td>○塩化ビニル系</td> <td></td> <td>※ 300×300</td> <td>※ 図示</td> <td></td> </tr> </table>	種	類	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考	○タイル系	・レジンコンクリート系	※ 300×300	※ 30	※ JIS T 9251適合品	○塩化ビニル系		※ 300×300	※ 図示																																																																																																										
種	類	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考																																																																																																																									
○タイル系	・レジンコンクリート系	※ 300×300	※ 30	※ JIS T 9251適合品																																																																																																																									
○塩化ビニル系		※ 300×300	※ 図示																																																																																																																										
⑤ 目視検査	日本農林規格以外の製材及び集成材について、目視による材の欠点がないことの確認は、樹種ごとに無作為に抽出し、その抽出割合は10%以上とする。	15 床組に用いる木材		24 ビニル幅木 [6.8.2]	<table border="1"> <tr> <th>材</th> <th>種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※軟質</td> <td>・硬質</td> <td>※ 1.5</td> <td>※ 60 ・ 75 ・ 100</td> <td>調理室、倉庫(1)(2)</td> </tr> </table>	材	種	厚さ(mm)	高さ(mm)	施工箇所	※軟質	・硬質	※ 1.5	※ 60 ・ 75 ・ 100	調理室、倉庫(1)(2)																																																																																																														
材	種	厚さ(mm)	高さ(mm)	施工箇所																																																																																																																									
※軟質	・硬質	※ 1.5	※ 60 ・ 75 ・ 100	調理室、倉庫(1)(2)																																																																																																																									
⑥ 製材(図中記入の寸法はひき立て寸法とする。)	○下地用針葉樹製材 [6.5.2] <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※ 図示</th> </tr> <tr> <td>樹種</td> <td>○杉 ・ 桧</td> </tr> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>等級</td> <td>日本農林規格を使用する場合 : ・ 1級 ※ 2級 日本農林規格以外を使用する場合 : ※ 特一等 ○一等</td> </tr> <tr> <td>含水率</td> <td>※ 15%以下</td> </tr> <tr> <td>保存処理</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>○ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>難燃処理</td> <td>・ 行う ○ 行わない</td> </tr> </table> ○造作用針葉樹製材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※ 図示</th> </tr> <tr> <td>樹種</td> <td>・ 杉 ○ 桧</td> </tr> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>等級</td> <td>日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: ※ 上小節 ・ 無節 見え掛かり面以外※小節以上 日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: ※ 上小節 ・ 無節 ・ 特一等 見え掛かり面以外※小節以上 ・ 特一等</td> </tr> <tr> <td>含水率</td> <td>※ 15%以下</td> </tr> <tr> <td>保存処理</td> <td>・ 行う ○ 行わない</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>○ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>難燃処理</td> <td>・ 行う ○ 行わない</td> </tr> </table> ・広葉樹製材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※ 図示</th> </tr> <tr> <td>樹種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>等級</td> <td>日本農林規格を使用する場合 : ・ 特等 ※ 1等 ・ 2等 日本農林規格以外を使用する場合 : ※ 特一等 ・ 一等</td> </tr> <tr> <td>含水率</td> <td>※ 10%以下</td> </tr> <tr> <td>保存処理</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・ 行う ○ 行わない</td> </tr> <tr> <td>難燃処理</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> </table>	施工箇所	※ 図示	樹種	○杉 ・ 桧	寸法(mm)	※ 図示	等級	日本農林規格を使用する場合 : ・ 1級 ※ 2級 日本農林規格以外を使用する場合 : ※ 特一等 ○一等	含水率	※ 15%以下	保存処理	・ 行う ・ 行わない	防虫処理	○ 行う ・ 行わない	難燃処理	・ 行う ○ 行わない	施工箇所	※ 図示	樹種	・ 杉 ○ 桧	寸法(mm)	※ 図示	等級	日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: ※ 上小節 ・ 無節 見え掛かり面以外※小節以上 日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: ※ 上小節 ・ 無節 ・ 特一等 見え掛かり面以外※小節以上 ・ 特一等	含水率	※ 15%以下	保存処理	・ 行う ○ 行わない	防虫処理	○ 行う ・ 行わない	難燃処理	・ 行う ○ 行わない	施工箇所	※ 図示	樹種	・	寸法(mm)	※ 図示	等級	日本農林規格を使用する場合 : ・ 特等 ※ 1等 ・ 2等 日本農林規格以外を使用する場合 : ※ 特一等 ・ 一等	含水率	※ 10%以下	保存処理	・ 行う ・ 行わない	防虫処理	・ 行う ○ 行わない	難燃処理	・ 行う ・ 行わない	16 縁甲板及び上がりがまちに用いる木材		25 ゴム床タイル張り [6.8.2]	<table border="1"> <tr> <th>色柄</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・単層</td> <td>・3.0</td> <td>・4.0 ・ 5.0 ・ 6.0 ・ 9.0</td> <td></td> </tr> </table>	色柄	種類	厚さ(mm)	寸法(mm)	備考		・単層	・3.0	・4.0 ・ 5.0 ・ 6.0 ・ 9.0																																																															
施工箇所	※ 図示																																																																																																																												
樹種	○杉 ・ 桧																																																																																																																												
寸法(mm)	※ 図示																																																																																																																												
等級	日本農林規格を使用する場合 : ・ 1級 ※ 2級 日本農林規格以外を使用する場合 : ※ 特一等 ○一等																																																																																																																												
含水率	※ 15%以下																																																																																																																												
保存処理	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																												
防虫処理	○ 行う ・ 行わない																																																																																																																												
難燃処理	・ 行う ○ 行わない																																																																																																																												
施工箇所	※ 図示																																																																																																																												
樹種	・ 杉 ○ 桧																																																																																																																												
寸法(mm)	※ 図示																																																																																																																												
等級	日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: ※ 上小節 ・ 無節 見え掛かり面以外※小節以上 日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: ※ 上小節 ・ 無節 ・ 特一等 見え掛かり面以外※小節以上 ・ 特一等																																																																																																																												
含水率	※ 15%以下																																																																																																																												
保存処理	・ 行う ○ 行わない																																																																																																																												
防虫処理	○ 行う ・ 行わない																																																																																																																												
難燃処理	・ 行う ○ 行わない																																																																																																																												
施工箇所	※ 図示																																																																																																																												
樹種	・																																																																																																																												
寸法(mm)	※ 図示																																																																																																																												
等級	日本農林規格を使用する場合 : ・ 特等 ※ 1等 ・ 2等 日本農林規格以外を使用する場合 : ※ 特一等 ・ 一等																																																																																																																												
含水率	※ 10%以下																																																																																																																												
保存処理	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																												
防虫処理	・ 行う ○ 行わない																																																																																																																												
難燃処理	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																												
色柄	種類	厚さ(mm)	寸法(mm)	備考																																																																																																																									
	・単層	・3.0	・4.0 ・ 5.0 ・ 6.0 ・ 9.0																																																																																																																										
7 造作用集成材	ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(9)による [6.5.2] ・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 図示</td> <td></td> <td>※ 1等 ・ 2等</td> </tr> </table> ・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td>※ 図示</td> <td></td> <td>※ 1等 ・ 2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 図示</td> <td></td> <td></td> <td>※ 15%以下</td> </tr> </table> ・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 図示</td> <td></td> <td>※ 15%以下</td> </tr> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※ 図示		※ 1等 ・ 2等	施工箇所	品名	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				化粧薄板: 芯材:	※ 図示		※ 1等 ・ 2等				化粧薄板: 芯材:				施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率		※ 図示			※ 15%以下	施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率				※ 図示		※ 15%以下	17 壁及び天井に用いる木材		26 カーペット敷き [6.9.2][表6.9.1]	・織じゅうたん [6.9.2][表6.9.1] <table border="1"> <tr> <th>織り方</th> <th>パイル形状</th> <th>帯電性</th> <th>品質(公表単価(円/㎡))</th> </tr> <tr> <td>・ワイルドカーペット</td> <td>・カットパイル</td> <td>・摘要する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ダブワイルドカーペット</td> <td>・ループパイル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アタッシュカーペット</td> <td>・カット、ループ併用</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 色柄、パイル系の種類 ・模様のない無地のもの 種別(・A種 ・ B種 ・ C種) ・タフテッドカーペット [6.9.2] <table border="1"> <tr> <th>パイル形状</th> <th>パイル長</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> <th>品質(公表単価(円/㎡))</th> </tr> <tr> <td>・カットパイル</td> <td></td> <td>※ 全面接着工法</td> <td>・摘要する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ループパイル</td> <td></td> <td>・グリッパー工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・レベルループパイル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カット、ループ併用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・タイルカーペット</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 種類 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>パイル形状</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>品質(公表単価(円/㎡))</th> </tr> <tr> <td>※ 第一種</td> <td>・カットパイル</td> <td>※ ループパイル ※ 500×500</td> <td>※ 6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・第二種</td> <td>・カットパイル、ループ併用</td> <td></td> <td>・ 7.0</td> <td></td> </tr> </table> タイルカーペットの敷き方 平場 ※ 市松敷き ・ 模様流し [6.9.3] 階段部分 ※ 模様流し ・ 市松敷き ・下敷き材 ※ JIS L 3204(反毛フェルト)に基づく第2種2号、呼び厚さ 8.0mm [6.9.2] 取付け用付属品 [6.9.2] 見切り ※ (材質 種類 形状) ・ 図示 押え金物 ※ (材質 種類 形状) ・ 図示	織り方	パイル形状	帯電性	品質(公表単価(円/㎡))	・ワイルドカーペット	・カットパイル	・摘要する		・ダブワイルドカーペット	・ループパイル			・アタッシュカーペット	・カット、ループ併用			パイル形状	パイル長	工法	帯電性	品質(公表単価(円/㎡))	・カットパイル		※ 全面接着工法	・摘要する		・ループパイル		・グリッパー工法			・レベルループパイル					・カット、ループ併用					・タイルカーペット					種類	パイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質(公表単価(円/㎡))	※ 第一種	・カットパイル	※ ループパイル ※ 500×500	※ 6.5		・第二種	・カットパイル、ループ併用		・ 7.0					
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																								
			※ 図示		※ 1等 ・ 2等																																																																																																																								
施工箇所	品名	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																							
			化粧薄板: 芯材:	※ 図示		※ 1等 ・ 2等																																																																																																																							
			化粧薄板: 芯材:																																																																																																																										
施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																									
	※ 図示			※ 15%以下																																																																																																																									
施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																								
			※ 図示		※ 15%以下																																																																																																																								
織り方	パイル形状	帯電性	品質(公表単価(円/㎡))																																																																																																																										
・ワイルドカーペット	・カットパイル	・摘要する																																																																																																																											
・ダブワイルドカーペット	・ループパイル																																																																																																																												
・アタッシュカーペット	・カット、ループ併用																																																																																																																												
パイル形状	パイル長	工法	帯電性	品質(公表単価(円/㎡))																																																																																																																									
・カットパイル		※ 全面接着工法	・摘要する																																																																																																																										
・ループパイル		・グリッパー工法																																																																																																																											
・レベルループパイル																																																																																																																													
・カット、ループ併用																																																																																																																													
・タイルカーペット																																																																																																																													
種類	パイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質(公表単価(円/㎡))																																																																																																																									
※ 第一種	・カットパイル	※ ループパイル ※ 500×500	※ 6.5																																																																																																																										
・第二種	・カットパイル、ループ併用		・ 7.0																																																																																																																										
8 造作用単板積層材	・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 [6.5.2] <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・有(・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)</td> <td>・ 行う</td> <td>※ 14%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・無(等級: ・ 1等 ・ 2等 ・ 3等)</td> <td>・ 行わない</td> <td></td> </tr> </table> ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有(・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)</td> <td>・ 行う</td> <td>※ 14%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・無(等級: ・ 1等 ・ 2等 ・ 3等)</td> <td>・ 行わない</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	品名	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率				・有(・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	・ 行う	※ 14%以下				・無(等級: ・ 1等 ・ 2等 ・ 3等)	・ 行わない		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率			・有(・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	・ 行う	※ 14%以下			・無(等級: ・ 1等 ・ 2等 ・ 3等)	・ 行わない		18 野縁等の種類 [6.6.2][表6.6.1]		27 合成樹脂塗床 [6.10.3][表6.10.4~表6.10.8]	<table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td>※ 図示</td> <td></td> <td>※ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・弾性ウレタン樹脂系塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>・つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td>※ 図示</td> <td>・薄膜流しのペ工法</td> <td>・平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・エポキシ樹脂系塗床材</td> <td></td> <td>・厚膜流しのペ工法</td> <td>・防汚仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・薄膜型塗床材</td> <td>※ 図示</td> <td>・樹脂モルタル工法</td> <td>※ 平滑仕上げ</td> </tr> </table> 塗床材の塗料のホルムアルデヒド放散量 [6.10.2] ※ F☆☆☆☆	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材	※ 図示		※ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ	・弾性ウレタン樹脂系塗床材			・つや消し仕上げ	・厚膜型塗床材	※ 図示	・薄膜流しのペ工法	・平滑仕上げ	・エポキシ樹脂系塗床材		・厚膜流しのペ工法	・防汚仕上げ	・薄膜型塗床材	※ 図示	・樹脂モルタル工法	※ 平滑仕上げ																																																															
施工箇所	品名	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率																																																																																																																								
			・有(・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	・ 行う	※ 14%以下																																																																																																																								
			・無(等級: ・ 1等 ・ 2等 ・ 3等)	・ 行わない																																																																																																																									
施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率																																																																																																																									
		・有(・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	・ 行う	※ 14%以下																																																																																																																									
		・無(等級: ・ 1等 ・ 2等 ・ 3等)	・ 行わない																																																																																																																										
種別	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																										
・厚膜型塗床材	※ 図示		※ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ																																																																																																																										
・弾性ウレタン樹脂系塗床材			・つや消し仕上げ																																																																																																																										
・厚膜型塗床材	※ 図示	・薄膜流しのペ工法	・平滑仕上げ																																																																																																																										
・エポキシ樹脂系塗床材		・厚膜流しのペ工法	・防汚仕上げ																																																																																																																										
・薄膜型塗床材	※ 図示	・樹脂モルタル工法	※ 平滑仕上げ																																																																																																																										
9 直交集成材	・CLT(直交集成材) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>曲げ強度(強度等級)</th> <th>種別</th> <th>接着性能(使用環境)</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ 図示</td> </tr> </table>	施工箇所	品名	曲げ強度(強度等級)	種別	接着性能(使用環境)	樹種	寸法(mm)							※ 図示	19 野縁等の間隔 [6.6.3][表6.6.2]		28 フローリング張り [6.11.2][6.11.3][6.11.4][6.11.6][表6.11.1][表6.11.3][表6.11.5]	単層フローリング [6.11.2][6.11.3][6.11.4][6.11.6][表6.11.1][表6.11.3][表6.11.5] <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・フローリングボード1等</td> <td>・釘留め工法(根太張り)</td> <td>※ 15</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>・ 12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・接着工法</td> <td>・ 8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フローリングボード2等</td> <td>・接着工法</td> <td>※ 15</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> フローリングボードの幅、長さ ※ 表6.11.1、表6.11.3、表6.11.5による フローリングブロックの幅、長さ ・ 300×300 ・ 303×303 複合フローリング [表6.11.2][表6.11.4][表6.11.6] <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・釘留め工法(根太張り)</td> <td>・ A種</td> <td>※ 12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>・ B種</td> <td>・ 15</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・接着工法</td> <td>※ C種</td> <td>(ひき板の厚さ)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 3mm以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 表6.11.4</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> フローリングの幅、長さ ※ 表6.11.2、表6.11.4、表6.11.6による 接着工法の場合の不陸緩和材 ※ 合成樹脂発泡シート [6.11.5] 塗装 ・ 工場塗装 ・ ウレタン樹脂ワニス塗り [6.11.6][7.11.1] ・ 現場塗装 ※ ウレタン樹脂ワニス塗り ・ A種 ※ B種 ・ オイルステイン塗りのうえワックス塗り ・ 生地のままワックス塗り (自然塗料) 複合フローリングのホルムアルデヒド放散量 [6.11.2] ※ F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの	種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考	・フローリングボード1等	・釘留め工法(根太張り)	※ 15				・釘留め工法(直張り)	・ 12				・接着工法	・ 8			・フローリングボード2等	・接着工法	※ 15			工法	種別	厚さ(mm)	樹種	備考	・釘留め工法(根太張り)	・ A種	※ 12			・釘留め工法(直張り)	・ B種	・ 15			・接着工法	※ C種	(ひき板の厚さ)					・ 3mm以上					※ 表6.11.4																																																					
施工箇所	品名	曲げ強度(強度等級)	種別	接着性能(使用環境)	樹種	寸法(mm)																																																																																																																							
						※ 図示																																																																																																																							
種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																									
・フローリングボード1等	・釘留め工法(根太張り)	※ 15																																																																																																																											
	・釘留め工法(直張り)	・ 12																																																																																																																											
	・接着工法	・ 8																																																																																																																											
・フローリングボード2等	・接着工法	※ 15																																																																																																																											
工法	種別	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																									
・釘留め工法(根太張り)	・ A種	※ 12																																																																																																																											
・釘留め工法(直張り)	・ B種	・ 15																																																																																																																											
・接着工法	※ C種	(ひき板の厚さ)																																																																																																																											
		・ 3mm以上																																																																																																																											
		※ 表6.11.4																																																																																																																											

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
29 ③⑩ 畳敷き (天井、壁仕上げ) せつこうボードその他の ボード及び合板張り	<p>・ 畳 種別 ※ D種 (畳床 ・ KT-I ・ KT-II ※ KT-III ・ KT-K ・ KT-N) [6.12.2][表6.12.1]</p> <p>・ 衝撃緩和型畳 畳表 ・ C1 ・ C2</p> <p>材料 [6.13.2][表6.13.1]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ 硬質木毛セメント板</td><td>HW</td><td>・ 15 ・ 20 ・ 25</td><td></td></tr> <tr><td>・ 普通木毛セメント板</td><td>NW</td><td>・ 15 ・ 20 ・ 25</td><td></td></tr> <tr><td>・ 硬質木片セメント板</td><td>HF</td><td>・ 12 ・ 16 ・ 18 ・ 21</td><td></td></tr> <tr><td>・ 普通木片セメント板</td><td>NF</td><td>・ 30</td><td></td></tr> <tr><td>○ けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)</td><td>0.8FK 1.0FK</td><td>タイプ2(無石棉) ○6</td><td>・ 8</td></tr> <tr><td>○ 化粧けい酸カルシウム板</td><td></td><td>○6</td><td></td></tr> <tr><td>○ ロックウール化粧吸音板</td><td>DR</td><td>※フラットタイプ(※9(準不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ(※12(不燃) ・ 15 ・)</td><td></td></tr> <tr><td>・ ロックウール吸音ボード1号</td><td>RW-B</td><td>※25</td><td></td></tr> <tr><td>・ グラスウール吸音ボード2号32K</td><td>GW-B</td><td>※25(ガラスクロス包)</td><td></td></tr> <tr><td>○ せつこうボード</td><td>G B-R</td><td>※12.5(不燃) ・ 15(不燃) ○9.5(準不燃)</td><td></td></tr> <tr><td>・ 不燃積層せつこうボード</td><td>G B-NC</td><td>・ 9.5(不燃) ・ 化粧無(下地張り用) ・ 化粧有(トラバーチン模様)</td><td></td></tr> <tr><td>・ シーリングせつこうボード</td><td>G B-S</td><td>※12.5(不燃) ・ 15(不燃) ・ 9.5(準不燃)</td><td></td></tr> <tr><td>・ 強化せつこうボード</td><td>G B-F</td><td>・ 12.5(不燃) ・ 15(不燃)</td><td></td></tr> <tr><td>○ せつこうラスボード</td><td>G B-L</td><td>・ 9.5 ・ 12.5 ○7</td><td></td></tr> <tr><td>○ 化粧せつこうボード(トラバーチン模様)</td><td>G B-D</td><td>○9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)</td><td></td></tr> <tr><td>・ 化粧せつこうボード(木目)</td><td>G B-D</td><td>・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) 模様()</td><td></td></tr> <tr><td>・ 普通合板</td><td></td><td>表板の樹種名 ※ 図示 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度 ・ 1類 ・ 2類 ・ 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防炎処理</td><td></td></tr> <tr><td>・ コンクリート型枠用合板</td><td></td><td>厚さ(mm) ()</td><td></td></tr> <tr><td>・ 構造用合板</td><td></td><td>厚さ(mm) ()</td><td></td></tr> <tr><td>○ 天然木化粧合板</td><td></td><td>化粧板の樹種名 (フォ合板(壁)、杉柾目(天井)) 接着の程度 ・ 1類 ○2類 厚さ(mm) (5.5(壁)、6(天井)) ・ 防虫処理</td><td></td></tr> <tr><td>・ 特殊加工化粧合板 (・ メラミン化粧合板) (・ ポリエステル化粧合板) (・ プリント合板) (・)</td><td></td><td>表面性能 ・ F ・ FW ・ W ・ SW 接着の程度 ・ 1類 ・ 2類 厚さ(mm) () ・ 防虫処理</td><td></td></tr> <tr><td>・ ミディアムデンシティファイバーボード</td><td>MDF</td><td>・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12</td><td></td></tr> <tr><td>・ 単板張りパーティクルボード</td><td></td><td>・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td><td></td></tr> <tr><td>・ 化粧パーティクルボード</td><td></td><td>・ 単層オーバーレイ ・ 塗装 ・ プラスチックオーバーレイ ・ 10(難燃) ・ 12(難燃)</td><td></td></tr> <tr><td>・ ハードボード(素地)</td><td>HB</td><td>・ 無研磨板(・ スタンダード ・ テンパード) ・ 研磨板(・ スタンダード ・ テンパード)</td><td></td></tr> <tr><td>・ ハードボード(化粧)</td><td></td><td>・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7</td><td></td></tr> <tr><td>・ インシュレーションボード</td><td>IB</td><td>A級(・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>せつこうボードの目地処理の種類 [6.13.3][表6.13.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目地処理の種類</th> <th>せつこうボードのエッジの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ テーパーエッジ</td> <td>※ベベルエッジ</td> </tr> <tr> <td>※ベベルエッジ</td> <td>・ スクエアエッジ</td> </tr> <tr> <td>※スクエアエッジ</td> <td>・ ベベルエッジ</td> </tr> </tbody> </table> <p>合板類の張付け ・ A種 ※ B種 [6.13.3][表6.13.3] MDF及びパーティクルボード並びに合板のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの [6.13.2] 遮音壁に用いるシール材 ・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド [6.13.2] 天井のボードの重ね張りの張り付け方法(ロックウール吸音板を除く) [6.13.3] ()</p>	種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等	・ 硬質木毛セメント板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25		・ 普通木毛セメント板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25		・ 硬質木片セメント板	HF	・ 12 ・ 16 ・ 18 ・ 21		・ 普通木片セメント板	NF	・ 30		○ けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石棉) ○6	・ 8	○ 化粧けい酸カルシウム板		○6		○ ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ(※12(不燃) ・ 15 ・)		・ ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25		・ グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)		○ せつこうボード	G B-R	※12.5(不燃) ・ 15(不燃) ○9.5(準不燃)		・ 不燃積層せつこうボード	G B-NC	・ 9.5(不燃) ・ 化粧無(下地張り用) ・ 化粧有(トラバーチン模様)		・ シーリングせつこうボード	G B-S	※12.5(不燃) ・ 15(不燃) ・ 9.5(準不燃)		・ 強化せつこうボード	G B-F	・ 12.5(不燃) ・ 15(不燃)		○ せつこうラスボード	G B-L	・ 9.5 ・ 12.5 ○7		○ 化粧せつこうボード(トラバーチン模様)	G B-D	○9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)		・ 化粧せつこうボード(木目)	G B-D	・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) 模様()		・ 普通合板		表板の樹種名 ※ 図示 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度 ・ 1類 ・ 2類 ・ 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防炎処理		・ コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()		・ 構造用合板		厚さ(mm) ()		○ 天然木化粧合板		化粧板の樹種名 (フォ合板(壁)、杉柾目(天井)) 接着の程度 ・ 1類 ○2類 厚さ(mm) (5.5(壁)、6(天井)) ・ 防虫処理		・ 特殊加工化粧合板 (・ メラミン化粧合板) (・ ポリエステル化粧合板) (・ プリント合板) (・)		表面性能 ・ F ・ FW ・ W ・ SW 接着の程度 ・ 1類 ・ 2類 厚さ(mm) () ・ 防虫処理		・ ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12		・ 単板張りパーティクルボード		・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18		・ 化粧パーティクルボード		・ 単層オーバーレイ ・ 塗装 ・ プラスチックオーバーレイ ・ 10(難燃) ・ 12(難燃)		・ ハードボード(素地)	HB	・ 無研磨板(・ スタンダード ・ テンパード) ・ 研磨板(・ スタンダード ・ テンパード)		・ ハードボード(化粧)		・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7		・ インシュレーションボード	IB	A級(・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18		目地処理の種類	せつこうボードのエッジの種類	・ テーパーエッジ	※ベベルエッジ	※ベベルエッジ	・ スクエアエッジ	※スクエアエッジ	・ ベベルエッジ	<p>34 タイル張り</p> <p>伸縮調整目地の位置 ・ 図示 ※6.16.2(1)(7)による [6.16.2] タイルの見本焼き ※ 行わない [6.16.2] タイルの試験張り ※ 行わない [6.16.2]</p> <p>○セメントモルタルによるタイル張り [6.16.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法(mm)</th> <th colspan="2">吸水率の区分</th> <th rowspan="2">うわぐすり</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">耐滑り性</th> <th rowspan="2">役物の適用</th> <th rowspan="2">品 質 (公表単価 (円/m²))</th> </tr> <tr> <th>I類</th> <th>II類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>玄関</td> <td>100×100</td> <td>○</td> <td>・</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>○</td> <td>11,000円/㎡程度</td> </tr> <tr> <td>段鼻</td> <td>150×60</td> <td>○</td> <td>・</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>○</td> <td>標準品</td> </tr> </tbody> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒し工法 壁タイル張りの工法 内装タイル [表6.16.4]</p> <p>○有機系接着剤によるタイル張り [6.16.4]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法(mm)</th> <th colspan="2">吸水率の区分</th> <th rowspan="2">うわぐすり</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">耐滑り性</th> <th rowspan="2">役物の適用</th> <th rowspan="2">品 質 (公表単価 (円/m²))</th> </tr> <tr> <th>I類</th> <th>II類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>便所(1)</td> <td>900×600×6</td> <td>○</td> <td>・</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>○</td> <td>標準品</td> </tr> </tbody> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※ 内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>標準厚(mm)</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ せつこう系 ・ セメント系</td> <td>※10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>35 セルフレベリング材塗り [6.17.2][6.17.3][表6.17.1]</p> <p>① 一般事項</p> <p>屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆とする [7.1.3] 防火材料 ※ 屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 [7.1.3] ○ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)</p> <p>② 下地調整</p> <p>塗替えR B種の既存塗膜の除去範囲 ※ 劣化部分は除去し、活膜部分は残す [7.2.1] [7.2.2~7.2.7][表7.2.1~表7.2.7]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種類</th> <th>ひび割れの補修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木 部</td> <td>・ 不透明塗料塗り ※ R B種 ・ 透明塗料塗り</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※ R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>モルタル面、プラスター面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外) ・ ALCパネル面</td> <td>※ R B種</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP) ・ 押出成形セメント板面</td> <td>・</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面 ・ その他ボード面</td> <td>※ R B種</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 素地ごしらえ [7.3.2~7.3.7][表7.3.1~表7.3.7]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>下地面等</th> <th>種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木 部</td> <td>・ 不透明塗料塗り ※ A種 ・ B種 ・ 透明塗料塗り</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP以外)</td> <td>・ A種 ※ B種 ※ C種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP)</td> <td>・ A種 ※ B種 ・ C種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びプラスター面</td> <td>・ A種 ※ B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート ・ ALCパネル面(DP以外)</td> <td>・ A種 ※ B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート(DP)</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面(継目処理工法)</td> <td>※ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面(継目処理以外) ・ その他ボード面</td> <td>・ A種 ※ B種</td> </tr> </tbody> </table> <p>④ 錆止め塗料の種類 [7.3.3、7.4.2~7.4.3][表7.3.3、表7.4.1~表7.4.6]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鉄鋼面</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">塗料</th> <th rowspan="2">工 程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">SOP</td> <td rowspan="2">SOP</td> <td>塗替え</td> <td>※ A種</td> <td>※ C種</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り部分</td> <td>※ A種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP</td> <td rowspan="2">DP</td> <td>塗替え</td> <td>1回目 C種 2、3回目 D種</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>※ E種</td> <td>・ B種 ・ C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(EP-G)</td> <td rowspan="2">屋内(EP-G)</td> <td>塗替え</td> <td>1回目 C種 2、3回目 D種</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>※ B種 ・ A種</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">亜鉛めっき鋼面</td> <td rowspan="2">SOP</td> <td>塗替え</td> <td>※ A種 ・ B種</td> <td>※ C種</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具</td> <td>※ A種 ・ B種</td> <td>※ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP</td> <td rowspan="2">DP</td> <td>塗替え</td> <td>※ B種</td> <td>[表7.4.6]</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具</td> <td>※ B種</td> <td>[表7.4.6]</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(EP-G)</td> <td rowspan="2">屋内(EP-G)</td> <td>塗替え</td> <td>※ B種</td> <td>[表7.4.6]</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具</td> <td>※ C種</td> <td>※ C種</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分		うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品 質 (公表単価 (円/m ²))	I類	II類	玄関	100×100	○	・	○	○	・	・	○	11,000円/㎡程度	段鼻	150×60	○	・	○	○	・	・	○	標準品	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分		うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品 質 (公表単価 (円/m ²))	I類	II類	便所(1)	900×600×6	○	・	○	○	・	・	○	標準品	種 類	標準厚(mm)	施 工 箇 所	・ せつこう系 ・ セメント系	※10		下地面の種類	下地調整の種類	ひび割れの補修	木 部	・ 不透明塗料塗り ※ R B種 ・ 透明塗料塗り	・	鉄鋼面	※ R B種	・	亜鉛めっき鋼面	※ R B種	・	モルタル面、プラスター面	※ R B種	・ 行う ・ 行わない	コンクリート面(DP以外) ・ ALCパネル面	※ R B種	・ 行う ・ 行わない	コンクリート面(DP) ・ 押出成形セメント板面	・	・ 行う ・ 行わない	せつこうボード面 ・ その他ボード面	※ R B種	・	下地面等	種別	木 部	・ 不透明塗料塗り ※ A種 ・ B種 ・ 透明塗料塗り	鉄鋼面(DP以外)	・ A種 ※ B種 ※ C種	鉄鋼面(DP)	・ A種 ※ B種 ・ C種	亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種	モルタル面及びプラスター面	・ A種 ※ B種	コンクリート ・ ALCパネル面(DP以外)	・ A種 ※ B種	コンクリート(DP)	・ A種 ・ B種	押出成形セメント板面	・ A種 ・ B種	せつこうボード面(継目処理工法)	※ A種 ・ B種	せつこうボード面(継目処理以外) ・ その他ボード面	・ A種 ※ B種	鉄鋼面	塗装面	塗料		工 程	塗替え	新規	SOP	SOP	塗替え	※ A種	※ C種	新規見え掛り部分	※ A種	※ B種	DP	DP	塗替え	1回目 C種 2、3回目 D種	※ B種 ・ A種	新規見え隠れ部分	※ E種	・ B種 ・ C種	屋内(EP-G)	屋内(EP-G)	塗替え	1回目 C種 2、3回目 D種	※ A種	新規見え隠れ部分	※ B種 ・ A種	※ A種	亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※ A種 ・ B種	※ C種	鋼製建具	※ A種 ・ B種	※ A種 ・ B種	DP	DP	塗替え	※ B種	[表7.4.6]	鋼製建具	※ B種	[表7.4.6]	屋内(EP-G)	屋内(EP-G)	塗替え	※ B種	[表7.4.6]	鋼製建具	※ C種	※ C種	<p>⑤ 塗装の種類</p> <p>[7.3.2、7.5.2~7.13.2][表7.5.1~表7.13.1]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>路 号</th> <th>塗 装</th> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">・ SOP</td> <td rowspan="4">合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※ 1種</td> <td>木部(屋外)</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>木部(屋内)</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ CL</td> <td rowspan="2">クリヤラッカー塗り</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ NAD</td> <td rowspan="2">アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">○ DP</td> <td rowspan="3">耐候性塗料塗り</td> <td>上塗り塗料等級</td> <td>表7.8.1</td> </tr> <tr> <td>1級 ・ 2級</td> <td>表7.8.2</td> </tr> <tr> <td>3級</td> <td>表7.8.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">○ EP-G</td> <td rowspan="10">つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td> <td>コンクリート面</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>プラスター面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>屋内木部</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>屋内鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>屋内亜鉛めっき鋼面</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>・ EP</td> <td>合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td> <td>コンクリート面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>プラスター面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>○ UC</td> <td>ウレタン樹脂ワニス塗り</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>・ スティン</td> <td>ビグメントスティン塗り</td> <td>表7.12.1</td> </tr> <tr> <td>・ オイルスティン</td> <td>塗り(OS)</td> <td>表7.12.1</td> </tr> <tr> <td>○ WP</td> <td>木材保護塗料塗り</td> <td>※ B種</td> </tr> </tbody> </table> <p>CL A種の場合の塗料の種類 UC 着色 ・ 適用する OS 仕様 ・ 図示</p> <p>耐震改修工事</p> <p>① 一般事項</p> <p>(鉄筋工事関係)</p> <p>② 鉄筋の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類 の 記 号</th> <th>呼 び 名</th> <th>使 用 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ SD295</td> <td>※ D16以下</td> <td>図示</td> </tr> <tr> <td>※ SD345</td> <td>※ D19以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD390</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD490</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SR235</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SR295</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 溶接金網</p> <p>規格 ※ JIS G 3551 [8.2.2] 種類 ○ 溶接金網 ・ 鉄筋格子 [8.2.2] 鉄線の形状、網目寸法 (100×100) 鉄線の径(mm) (φ6)</p> <p>・ 鉄筋の折曲げ形状が90°未満の内法直径D= [8.3.2]</p> <p>④ 鉄筋の加工</p> <p>⑤ 鉄筋の継手及び定着</p> <p>継手 [8.3.4][表8.3.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部 位</th> <th>継 手 方 法</th> <th>呼 び 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱 ・ 梁の主筋</td> <td>※ ガス圧継手 ○ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手</td> <td>D16、D13</td> </tr> <tr> <td>耐力壁の鉄筋</td> <td>※ 重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>※ 重ね継手</td> <td>D10</td> </tr> </tbody> </table> <p>継手位置 ※ 図示 [8.3.4] 重ね継手の長さ ※ 図示 ○ 表8.3.2による長さ40dとの大きい値 [8.3.4] 先組み工法等で柱、梁の主筋の隣り合う継手を同一箇所には設ける場合 ※ 図示 [8.3.4] 鉄筋の定着長さ ※ 表8.3.4による [8.3.4] 定着長さを確保できない場合の折曲げ定着の方法 ・ 図示 [8.3.4]</p> <p>特殊な鉄筋継手の場合 [8.4.2~8.4.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機械式継手 平成12年建設省告示第1463号に適合する性能 [8.4.2] <ul style="list-style-type: none"> ・ A級 鉄筋相互のあき ・ 評定等の内容による ・ 図示 施工完了後の継手部の試験 ・ 外観試験 試験項目、試験方法 ※ 図示 ・ 超音波探傷試験 試験対象 ※ 図示 不合格となった場合の措置 ※ 図示 ・ 溶接継手 平成12年建設省告示第1463号に適合する性能 [8.4.3] <ul style="list-style-type: none"> ・ A級 鉄筋相互のあき ・ 評定等の内容による ・ 図示 施工完了後の継手部の試験 ・ 外観試験 試験項目、試験方法 ※ 図示 ・ 超音波探傷試験 試験対象 ※ 図示 不合格となった場合の措置 ※ 図示 <p>定着長さ 柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の定着長さ [8.3.6] ※ 図示 ○ 表8.3.4による 上記以外の鉄筋の定着長さ ※ 図示 ○ 表8.3.4による</p> <p>⑥ 鉄筋のかぶり厚さ [8.3.6]</p> <p>※ 表8.3.6による (D29以上を使用する場合は、径の1.5倍以上確保) [8.3.6] ・ 塩害を受けるおそれのある部分等、耐久性上不利な箇所の最小かぶり厚さは下表による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施 工 箇 所 等</th> <th>表8.3.6の値に加える数値(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱、梁、壁及び庇等の外気に接する打増し面</td> <td>※10</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 軽量コンクリートで土に接する部分の最小かぶり厚さ [8.3.6] 表8.3.6の値に加える数値(mm) () ・ 機械式継手及び溶接継手の場合の鉄筋相互のあき ※ 図示</p>	路 号	塗 装	塗替え	新規	・ SOP	合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※ 1種	木部(屋外)	※ B種	木部(屋内)	※ B種	鉄鋼面	※ B種	亜鉛めっき鋼面	※ B種	・ CL	クリヤラッカー塗り	鉄鋼面	※ B種 ・ A種	鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※ A種	・ NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	鉄鋼面	※ B種 ・ A種	鉄鋼面	※ B種 ・ A種	○ DP	耐候性塗料塗り	上塗り塗料等級	表7.8.1	1級 ・ 2級	表7.8.2	3級	表7.8.2	○ EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※ B種 ・ A種	モルタル面	※ B種	プラスター面	※ B種	せつこうボード面	※ B種	その他ボード面	※ B種	屋内木部	※ B種	屋内鉄鋼面	※ B種	屋内亜鉛めっき鋼面	※ A種	コンクリート面	※ B種	モルタル面	※ B種	・ EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※ B種	モルタル面	※ B種	プラスター面	※ B種	せつこうボード面	※ B種	その他ボード面	※ B種	○ UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	※ B種	・ スティン	ビグメントスティン塗り	表7.12.1	・ オイルスティン	塗り(OS)	表7.12.1	○ WP	木材保護塗料塗り	※ B種	種 類 の 記 号	呼 び 名	使 用 箇 所	※ SD295	※ D16以下	図示	※ SD345	※ D19以上		・ SD390			・ SD490			・ SR235			・ SR295			部 位	継 手 方 法	呼 び 名	柱 ・ 梁の主筋	※ ガス圧継手 ○ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手	D16、D13	耐力壁の鉄筋	※ 重ね継手		その他	※ 重ね継手	D10	施 工 箇 所 等	表8.3.6の値に加える数値(mm)	柱、梁、壁及び庇等の外気に接する打増し面	※10
種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 硬質木毛セメント板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 普通木毛セメント板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 硬質木片セメント板	HF	・ 12 ・ 16 ・ 18 ・ 21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 普通木片セメント板	NF	・ 30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○ けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト)	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石棉) ○6	・ 8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
○ 化粧けい酸カルシウム板		○6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○ ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ(※12(不燃) ・ 15 ・)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○ せつこうボード	G B-R	※12.5(不燃) ・ 15(不燃) ○9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 不燃積層せつこうボード	G B-NC	・ 9.5(不燃) ・ 化粧無(下地張り用) ・ 化粧有(トラバーチン模様)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ シーリングせつこうボード	G B-S	※12.5(不燃) ・ 15(不燃) ・ 9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 強化せつこうボード	G B-F	・ 12.5(不燃) ・ 15(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○ せつこうラスボード	G B-L	・ 9.5 ・ 12.5 ○7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○ 化粧せつこうボード(トラバーチン模様)	G B-D	○9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 化粧せつこうボード(木目)	G B-D	・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) 模様()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 普通合板		表板の樹種名 ※ 図示 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度 ・ 1類 ・ 2類 ・ 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防炎処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 構造用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○ 天然木化粧合板		化粧板の樹種名 (フォ合板(壁)、杉柾目(天井)) 接着の程度 ・ 1類 ○2類 厚さ(mm) (5.5(壁)、6(天井)) ・ 防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 特殊加工化粧合板 (・ メラミン化粧合板) (・ ポリエステル化粧合板) (・ プリント合板) (・)		表面性能 ・ F ・ FW ・ W ・ SW 接着の程度 ・ 1類 ・ 2類 厚さ(mm) () ・ 防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 単板張りパーティクルボード		・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 化粧パーティクルボード		・ 単層オーバーレイ ・ 塗装 ・ プラスチックオーバーレイ ・ 10(難燃) ・ 12(難燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ ハードボード(素地)	HB	・ 無研磨板(・ スタンダード ・ テンパード) ・ 研磨板(・ スタンダード ・ テンパード)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ ハードボード(化粧)		・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ インシュレーションボード	IB	A級(・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
目地処理の種類	せつこうボードのエッジの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ テーパーエッジ	※ベベルエッジ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
※ベベルエッジ	・ スクエアエッジ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
※スクエアエッジ	・ ベベルエッジ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分		うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品 質 (公表単価 (円/m ²))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		I類	II類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
玄関	100×100	○	・	○	○	・	・	○	11,000円/㎡程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
段鼻	150×60	○	・	○	○	・	・	○	標準品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分		うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品 質 (公表単価 (円/m ²))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		I類	II類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
便所(1)	900×600×6	○	・	○	○	・	・	○	標準品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
種 類	標準厚(mm)	施 工 箇 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ せつこう系 ・ セメント系	※10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
下地面の種類	下地調整の種類	ひび割れの補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
木 部	・ 不透明塗料塗り ※ R B種 ・ 透明塗料塗り	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鉄鋼面	※ R B種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
亜鉛めっき鋼面	※ R B種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
モルタル面、プラスター面	※ R B種	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート面(DP以外) ・ ALCパネル面	※ R B種	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート面(DP) ・ 押出成形セメント板面	・	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
せつこうボード面 ・ その他ボード面	※ R B種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下地面等	種別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
木 部	・ 不透明塗料塗り ※ A種 ・ B種 ・ 透明塗料塗り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄鋼面(DP以外)	・ A種 ※ B種 ※ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄鋼面(DP)	・ A種 ※ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
モルタル面及びプラスター面	・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
コンクリート ・ ALCパネル面(DP以外)	・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
コンクリート(DP)	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
押出成形セメント板面	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
せつこうボード面(継目処理工法)	※ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
せつこうボード面(継目処理以外) ・ その他ボード面	・ A種 ※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄鋼面	塗装面	塗料		工 程																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
SOP	SOP	塗替え	※ A種	※ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		新規見え掛り部分	※ A種	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
DP	DP	塗替え	1回目 C種 2、3回目 D種	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		新規見え隠れ部分	※ E種	・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
屋内(EP-G)	屋内(EP-G)	塗替え	1回目 C種 2、3回目 D種	※ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		新規見え隠れ部分	※ B種 ・ A種	※ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※ A種 ・ B種	※ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		鋼製建具	※ A種 ・ B種	※ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
DP	DP	塗替え	※ B種	[表7.4.6]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		鋼製建具	※ B種	[表7.4.6]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
屋内(EP-G)	屋内(EP-G)	塗替え	※ B種	[表7.4.6]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		鋼製建具	※ C種	※ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
路 号	塗 装	塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ SOP	合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※ 1種	木部(屋外)	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		木部(屋内)	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		鉄鋼面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		亜鉛めっき鋼面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ CL	クリヤラッカー塗り	鉄鋼面	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	鉄鋼面	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		鉄鋼面	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
○ DP	耐候性塗料塗り	上塗り塗料等級	表7.8.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		1級 ・ 2級	表7.8.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		3級	表7.8.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
○ EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		モルタル面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		プラスター面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		せつこうボード面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		その他ボード面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		屋内木部	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		屋内鉄鋼面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		屋内亜鉛めっき鋼面	※ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		コンクリート面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		モルタル面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
モルタル面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
プラスター面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
せつこうボード面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
その他ボード面	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○ UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ スティン	ビグメントスティン塗り	表7.12.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ オイルスティン	塗り(OS)	表7.12.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
○ WP	木材保護塗料塗り	※ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種 類 の 記 号	呼 び 名	使 用 箇 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
※ SD295	※ D16以下	図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
※ SD345	※ D19以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ SD390																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ SD490																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ SR235																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ SR295																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
部 位	継 手 方 法	呼 び 名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
柱 ・ 梁の主筋	※ ガス圧継手 ○ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手	D16、D13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
耐力壁の鉄筋	※ 重ね継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
その他	※ 重ね継手	D10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施 工 箇 所 等	表8.3.6の値に加える数値(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
柱、梁、壁及び庇等の外気に接する打増し面	※10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項
7	帯筋組立の形、継手及び定着 ※ 図示 [8.3.4]	18	(鉄骨) 鉄骨製作工場 ※ 「指定性能評価機関」による大臣認定工場で当該設計図書の内容を満たす評価基準を有する工場 [8.1.5] ◎ Sグレード ◎ Hグレード ◎ Mグレード ◎ Rグレード ◎ Jグレード	40	現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 既存仕上げ等の撤去 ※ 図示 [8.21.2] 既存構造体の撤去 ※ 図示 [8.21.2] 割製補強筋の仕様 ※ 図示 [8.21.6] コンクリートの打込み工法 ※ 流込み工法 圧入工法 [8.21.9] 既存構造体との取合い ※ 図示 [8.21.9] 増設壁工事後の仕上げ ※ 図示 [8.21.10]
8	壁の配筋 壁筋の定着長さ ※ 図示 [8.3.7] シアコネクタの種類、径、長さ、彫込み深さ及び間隔 ※ 図示 [8.3.7][8.7.8]	19	鉄骨製作工場における施工管理技術者の配置	41	鉄骨ブレースの設置工事 割製補強筋の仕様 ※ 図示 [8.22.7] ブレース設置工事後の仕上げ ※ 図示 [8.22.9] 外側補強一併付鉄骨ブレースの仕上げ 防錆処理：亜鉛・アルミニウム溶射(AL-15%、ZN-85%) 厚さ 100µm 素地ごしらえ：亜鉛メッキ面B種(18.2.4) 封孔処理：亜鉛メッキ面用エポキシ樹脂塗料2回以上 塗装：D P 3級
9	壁開口部の補強 ※ 図示 [8.3.7]	20	鉄骨製作工場における鉄骨間の端縁距離等	42	柱補強工事 ・ 溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法 ※ 図示 [8.23.5] 構造体用モルタルの厚さ ※ 図示 [8.23.5] コンクリート及び構造用モルタルの打込み工法 ※ 流込み工法 圧入工法 フープ筋 径 ※ 図示 配置 ※ 図示 ・ 鋼板巻き工法及び鋼板巻き付け工法 [8.23.6] 柱頭及び柱脚の隙間 ※ 図示 [8.24.1][4.1.4] ・ 連続繊維補強工法 ※ 樹脂注入工法 隅部面の面取り ※ 図示 連続繊維補強材の強度試験 (JIS A 1191に準拠) ※ 行う ・ 付着強度試験 (JIS A 6909に準拠) ※ 行う
10	スリーブの材種、規格等 ※ 下記の通り [8.2.7][表8.2.6] (i) 外壁の地中部分等水密を要する部分に用いるスリーブは、つば付き鋼管とする。 (ii) 地中部分で水密を要しない部分に用いるスリーブは、硬質ポリ塩化ビニル管とする。 (iii) (i)及び(ii)以外の円形スリーブは、溶融亜鉛めっき鋼板とし、原則として、筒形の両端を外側に折り曲げてつばを設ける。また、必要に応じて、円筒部を両方から差し込む伸縮形とする。 (iv) 硬質ポリ塩化ビニル管は、防火区画を貫通する場合には使用しない。 なお、柱及び梁以外の箇所で、開口補強が不要であり、かつ、スリーブ径が 200mm 以下の部分は、紙チューブとすることができる。	21	鋼材 種類 形状 寸法 使用箇所 ◎ SS400 H形鋼 200×100×5.5×8 ※ 図示 ◎ SS400 鋼板 PL-12、9、4.5 ※ 図示 ◎ SS400 不等辺山形鋼 7×100×75 ※ 図示 ◎ SS400 丸鋼 M16 ※ 図示 ◎ SSC400 リップ溝形鋼 100×50×20×3.2 ※ 図示	43	連続繊維補強工事 材料 工法 引張強度 N/mm ² ヤング係数 ※ 炭素繊維 ※ アラミド繊維 強度試験 引張強度試験 付着強度試験 [8.23.7] 補強工事後の仕上げ ※ 図示 [8.23.7][8.24.5]
11	圧接完了後の試験 試験方法 ※ 超音波探傷試験(全数) [8.3.8]	22	高力ボルトの種類等 ※ トルシア形高力ボルト(S10T) (ねじの呼び ※ 図示) [8.2.9] ・ JIS 形高力ボルト(F10T) (ねじの呼び ※ 図示) [8.2.9] ナット回転法の場合ねじの長さが呼びの5倍を超える場合の回転量(※ 図示) [8.14.7] ◎ 溶融亜鉛めっき高力ボルト(F8T 相当) (ねじの呼び ※ 図示) [8.2.9]	44	耐震スリット新設工事 耐震スリットの幅及び深さ ※ 図示 [8.25.2] 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ※ 8.21.2(1)、(3)及び8.21.3(4) [8.25.2] 耐火材 ※ 図示 [8.25.2] 遮音材 ※ 図示 [8.25.2] 撤去部の補修 ※ 図示 [8.25.2]
12	既存部分の取り扱い 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 [8.21.2]による [8.21.2][8.22.2][8.23.2] 設備機器、配管等の撤去及び移設 ※ 図示 既存構造体の撤去範囲 ※ 図示 はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置 ※ 図示 ※ 鉄骨の場合、必要に応じて先端にキャップ等を付けて養生。鉄骨の場合は発泡スチロール等で養生。 目荒らしの程度 [8.21.3][8.22.3][8.23.3][8.26.6] 既存柱・梁 ※ 平均深さで2~5mm(最大で5~7mm)程度の凹面を、合計が打継ぎ面の15~30%程度の面積となるように全体にわたってつける。 増打り壁増設 ※ 既存壁には打継ぎ面の10~15%程度を目安として目荒しを行う。 割製補強筋の仕様 ※ 図示 [8.21.6][8.22.7]	23	スタッド 種類等 ※ 図示 [8.2.11]	45	免震改修工事 支承材、減衰材 材質及び諸元 ※ 図示 [8.26.7] 性能確認試験 ※ 行う(項目：、数量：) ・ 行わない [8.26.7] 製品検査 [8.26.7]
13	(コンクリート等)コンクリートの種別 ※ I 類 II 類 [8.1.3][表8.1.1]	24	材料試験等 板厚方向に引張力を受ける鋼板のJIS G 9001による試験 ・ 実施する ・ 実施しない [8.2.14]	46	制振改修工事 既存部分の撤去等 [8.27.2] 既存部分が鉄骨造の場合 既存鉄骨の撤去範囲及び方法 ※ 図示 既存鉄骨の処置 ※ 図示 減衰材 材質及び諸元 ※ 図示 [8.27.4] 性能確認試験 ※ 行う(項目：、数量：) [8.27.4] 製品検査 [8.27.4]
14	コンクリートの材料及び割合 ※ 普通コンクリート [8.1.3][8.1.4] 設計基準強度 Fc(N/mm ²) スランブ (cm) 適用箇所 ※ 21 ・ 15 ◎ 18 基礎、土間、20-ア ・ 18 ・ 15 ・ 18 セメントの種類 ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 [8.2.5] ・ 高炉セメントB種 適用箇所() ・ フライアッシュセメントB種 適用箇所() ・ 軽量コンクリート [8.1.3][8.9.1~8.9.2] 設計基準強度 Fc(N/mm ²) スランブ (cm) 適用箇所 ※ 21 ※ 18 種類 ・ 1種(t/m ³) ・ 2種(t/m ³) [8.9.1][表8.9.1] 骨材 アルカリシリカ反応性による区分 ※ A ・ B [8.2.5] 混和材料 ◎ 混和剤 ※ A E 剤又は A E 減水剤標準形 (JIS A 6204) ・ 高性能 A E 減水剤標準形 (JIS A 6204) ・ 混和材 ・ フライアッシュ (・ I 種 ・ II 種 ・ IV 種) (JIS A 6201) ・ コンクリート用高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206) ・ コンクリート用シリカフェューム (JIS A 6207) ・ コンクリート用膨張材 (JIS A 6202) 構造体強度補正值 (S) [8.2.5] ※ 表8.2.4による 外部に面するコンクリートの打増し厚さ(mm) [8.7.8] 外壁 ※ 図示 ・ 20 ・ 25 その他 ※ 図示 ・ 20	25	溶接接合(技能資格者) 溶接技能者への技量付加試験 ・ 行う ※ 行わない 代替エンドタブを使用する場合は、技量付加試験を行うか、AW 検定協議会が実施する代替エンドタブ検定により認定された溶接技能者でなければならない [8.15.3]	47	環境配慮改修工事 石綿含有建材の有無及び除去等 [9.1.3~9.1.5] 石綿含有建材の種類 使用部位 使用材料 除去工法 ・ 石綿含有吹付材 ※ 9.1.3による ・ 石綿含有保温材 ※ 9.1.3による ・ 石綿含有成形板等 ※ 9.1.4による ・ 石綿含有成形板等 ※ 9.1.5による 軒天、便所天井 ※ 9.1.5による 床 ※ 9.1.5による 石綿含有吹付材の飛散防止処置 ※ 湿潤化 ・ 固形化
15	打直し仕上げの種別 ※ 合板せき板を用いる場合 [8.1.4][8.2.7][表8.1.4] 種別 厚さ(mm) 施工箇所 ◎ A種 ※ 12 20-ア 立上り ・ B種 ※ 12 ・ C種 ※ 12 ・ せき板の材料として合板を用いない場合 材料(厚さ)	26	仮組	48	
16	コンクリートの仕上りの平たんさ 適用部位 ※ 下表 図示 [8.1.4][表8.1.5] 種別 コンクリートの内外仕上げ a種 コックリが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合 3mにつき7mm以下 化粧打直しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り 合成樹脂塗床 ビニル系床材張り 床コンクリート直直し仕上げ フリアクレスフロア(置敷式) b種 仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合 3mにつき10mm以下 仕上げ塗料塗り 外装タイルモルタル張り カーペット張り 防水下地 セフレバリッパ材塗り c種 仕上げ厚さが7mm以上の場合又は下地の影響を受けにくい仕上げの場合 1mにつき10mm以下 セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り モルタル塗り 二重床	27	摩擦面のすべり試験 ※ 実施しない ・ 実施する 試験の方法等 ※ 図示 [8.14.2]	49	
17	構造体用モルタルの材料及び割合(グラウト材) 材料 ※ 早強型特殊セメント系無収縮モルタル(プレミックスタイプ) [8.2.6][表8.2.5] 設計基準強度 ※ fc=30(N/mm ²)(材齢：28日) コンシステンシー ※ J 14 ロート試験法による フロー値 製造所 ※ 評価名簿による 試験 種類 圧縮強度試験 供試体：φ50、H=100(J 14 ロート落下速度試験を行い作成する) 回数 1組の作業班が1日に行った施工箇所毎かつ2.0m ³ 及びその端数毎につき1回	28	溶接部の試験 ・ 超音波探傷試験 ・ 放射線透過試験 試験箇所() ・ マクロ試験(エンドタブ使用) 試験箇所() ◎ 浸透探傷試験 試験箇所(全数)	50	
		29	開先、スリットの形状	51	
		30	エンドタブ ※ 切断する ・ 切断しない [8.15.7] 切断する箇所 ※ 見えがかり部 ・ 図示 切断範囲 ※ 図示	52	
		31	錆止め塗料の種別 項目「塗装改修工事-4」の「錆止め塗料の種別」による [8.17.1]	53	
		32	錆止め塗装の範囲 ※ 8.17.2による [8.17.2]	54	
		33	耐火被覆 種別 [8.18.2] ・ 耐火材吹付け工法 [8.18.4] ・ ロックウール吹付け工法 (・ 乾式工法 ・ 半乾式工法 ・ 湿式工法) ・ 耐火板張り工法 (・ 繊維入けい酸カルシウム板) [8.18.5] ・ 耐火材巻付け工法 (・ 高断熱ロックウール) [8.18.6] ・ ラス張りモルタル塗り 左官工法 [8.18.7] ・ 耐火塗料 塗装工法 [8.18.8] 耐火性能 [8.18.3] 耐火性能 適用箇所 ・ 30分 ・ 1時間 ・ 2時間	55	
		34	溶融亜鉛めっき高力ボルト接合 摩擦面の処理 ※ プラスト処理又はりん酸塩処理 [8.20.5] ただし、りん酸塩処理とする場合は、すべり耐力等の確認をすべり試験により行うこと。	56	
		35	柱底均しモルタル及びグラウト材 ※ 無収縮モルタル [8.2.12] 製造所(製品名) 評価名簿による	57	
		36	あと施工アンカー ◎ 金属系アンカー [8.2.4] アンカー本体 構造計算で用いた 構造計算で用いた 径 埋込み長さ 引張耐力 セン断耐力 アンカーのセット方式 接合筋の種類 径 長さ 使用箇所 D10 ※ 図示 ・ ・ ※ 本体打込み式 ◎ SD295 ・ D13 図示 ◎ 径×5以上 ・ ・ 改良型 ・ SD345 ・ D16 ※ 図示 ・ 従来型 ・ D19 ・ リップ打込み式 ・ D22	58	
		37	あと施工アンカー性能確認試験 ※ 行う 試験の種類 [8.2.4] 対象	59	
		38	埋め込み配管等の探査 探査方法 ※ 鉄筋探査器により確認する [8.12.4] (鉄筋探査器で確認できない場合は、はつりを行い、埋設の鉄筋、金物類の位置を確認する)	60	
		39	あと施工アンカーの施工後の確認試験 ※ 抜取試験 [8.12.7] 引張試験 試験数 ※ 8.12.7による 引張試験の確認強度		

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																																																			
2	<p>・石綿含有仕上塗材の除去 [9.1.6]</p> <p>使用部位 () 使用材料 () 除去工法 ※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>除去範囲 ※ 図示 試験施工 ※ 行わない ・ 行う</p> <p>処分 [9.1.3] 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること。</p> <p>石綿粉じん濃度測定 [9.1.1] ※建築物石綿含有建材調査報告書により、監督職員と協議する。 ・ 行う ・ 行わない</p> <table border="1"> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定名称</th> <th>測定点</th> </tr> <tr> <td>処理作業前</td> <td>・ 処理作業室内 ・ 施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定1</td> <td>※ 2点 ・ 3点</td> </tr> <tr> <td>処理作業中</td> <td>・ 処理作業室内 ※ セキュリティーゾーン入口 ※ 集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>測定2 測定3 測定4 測定5</td> <td>※ 2点 ※ 2点 ※ 1点 ※ 1点</td> </tr> <tr> <td>処理作業後 (隔離シート撤去前)</td> <td>※ 施工区画周辺又は敷地境界 ・ 施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定6 測定7 測定8</td> <td>※ 4方向 各1点 ※ 2点以上 ※ 4方向 各1点</td> </tr> </table> <p>測定方法 ・ JIS K3850-1に基づいた測定 (測定4 ・ 測定5 ・ 測定6 ・ 測定7 ・) ・ 自動測定器による測定 (測定4 ・ 測定5 ・)</p>	測定時期	測定場所	測定名称	測定点	処理作業前	・ 処理作業室内 ・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※ 2点 ・ 3点	処理作業中	・ 処理作業室内 ※ セキュリティーゾーン入口 ※ 集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定2 測定3 測定4 測定5	※ 2点 ※ 2点 ※ 1点 ※ 1点	処理作業後 (隔離シート撤去前)	※ 施工区画周辺又は敷地境界 ・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定6 測定7 測定8	※ 4方向 各1点 ※ 2点以上 ※ 4方向 各1点	<p>土工事</p> <p>① 埋戻し及び盛土 種別 ・ A種(水締めのみ砂質土) (3.2.3)(表3.2.1) ※ B種 ・ C種 ・ D種</p> <p>② 建設発生土の処理 ※ 構外搬出適切処理(搬出前に建設発生土の受入証明又は法令による許可書等を提出する) (3.2.5) ・ 構外指示の場所(搬出調査等を提出する) ・ 受入れ施設名: ・ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構内指示の場所にたい積 500m3以上を構外搬出適切処理する場合は確認結果表を作成し、再生資源利用計画の添付資料とする。 (https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/kensetuhasseido-hannsyutusaki.html)</p> <p>3 山留め 山留め工法 ※ 撤去する ・ 存置する (3.3.3)</p>	<p>解体工事</p> <p>① 解体範囲</p> <p>② 解体作業注意事項</p> <p>※ 図示(土中解体で図面に記載がない場合は、基礎捨コンクリートまでとする。) ・ その他()</p> <p>a) 解体機器は圧砕機を主体とし、騒音及び振動等の発生防止に努める。 b) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、その他の関係法令等によるほか、工事に伴い発生する廃棄物は選別等を行い、リサイクル等再資源化に努めること。 c) 車両の出入りにおいては、道路を泥等で汚さないように留意すること。また、止むを得ず汚した場合は、速やかに清掃すること。 d) 解体作業中は散水等を行い、粉塵等の飛散防止に努め、廃材搬出車両には、飛散防止用のシートを被せて運行すること。 e) 工事作業者の通勤用車両での乗り込みは最小限に留め、全ての工事関係車両は進入路及び敷地内では徐行運転すること。 f) 工事関係車両は、周辺道路での待機及び路上駐車は行わないこと。 g) 施設関係者、通行者、近隣等に危害が及ばぬよう、騒音及び振動、工事関係車両の通行等に注意すること。 h) PCBが含まれる機器類が発見された場合は、監督職員に報告すること。また、そのPCBを含む機器類については、高知市が指示する場所に保管すること。 i) 以上の項目は受注者はもとより下請業者にも、周知徹底させること。</p> <p>資材、機材の搬入は朝夕の交通ラッシュ時には行わないこと。</p> <p>解体作業中はデジタル式の(○)騒音計 (○)振動計を設置し、記録すること。また、記録したものを報告書として提出すること。なお、関連法令で定める数値を上回った場合は、作業を中止し、監督職員に速やかに報告すること。</p> <p>測定点 ※ 敷地境界 (1) 箇所。詳細な位置は監督職員と協議による ・ 図示 ・ その他()</p> <p>○ 電灯等は、別途設備工事で撤去すること。 ○ 工事現場着手は電気及び機械設備工事の切り替え後とする。</p>																																																																																																																																					
	測定時期	測定場所	測定名称	測定点																																																																																																																																																				
処理作業前	・ 処理作業室内 ・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※ 2点 ・ 3点																																																																																																																																																					
処理作業中	・ 処理作業室内 ※ セキュリティーゾーン入口 ※ 集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定2 測定3 測定4 測定5	※ 2点 ※ 2点 ※ 1点 ※ 1点																																																																																																																																																					
処理作業後 (隔離シート撤去前)	※ 施工区画周辺又は敷地境界 ・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定6 測定7 測定8	※ 4方向 各1点 ※ 2点以上 ※ 4方向 各1点																																																																																																																																																					
3	<p>断熱・防露改修工事</p> <p>断熱材の種類 ※ 図示 断熱材の厚さ ※ 図示 外装材の種類及び防火性能 種類 ・ 防火性能 [9.2.2] 既存外壁の仕上材の撤去 ※ 図示 [9.2.3] 下地面の清掃 ※ 図示 [9.2.3] 欠損部の改修工法 ・ 適用 (※ 図示 ※ 4.1.4) [9.2.3] 建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法 [9.2.4] 不陸等の下地調整 ※ 図示 [9.2.4] 断熱材の施工 ※ 製造所の仕様による [9.2.4] 外装材の施工 ※ 図示 [9.2.4] 通気層 ※ 有(厚さ ※ 図示 ・ ・ 無 [9.2.4] 外装材の外壁への取付 ※ 図示 [9.2.4] 笠木の施工 ※ 3章9節による [9.2.4]</p> <p>断熱材打込み工法又は断熱材後張り工法の材料 [9.3.2][9.3.4]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>等 級</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)</td> <td>※ 2種 b A</td> <td>※ 25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>フェノールフォーム断熱材のホルムアルデヒド放散量 [9.3.2][9.3.4] ※ F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの 断熱材現場発泡工法の材料 (JIS A 9526による) [9.3.3] ※ A種1 ・ B種 厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 製造所 評価名簿による</p>	種 類	等 級	厚さ(mm)	施工箇所	・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・	・	・	※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)	※ 2種 b A	※ 25	・	・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	・	・	・	・ フェノールフォーム断熱材	・	・	・	・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・	・	・	・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・	・	・	<p>地業工事</p> <p>① 砂利及び砂地業 材料 (4.6.2) 砂利地業 ※ 切込砂利又は切込砕石 ※ 再生クラッシュラン(直接基礎下を除く) 砂地業 ・ 山砂 ・ 川砂又は砕砂 厚さ ・ 図示 ※ 60mm ○120(基礎下) ○100(土間下) (4.6.3)</p> <p>② 捨コンクリート地業 (6.14.1) コンクリートの種類 ※ 普通コンクリート 設計基準強度(Fc) ※ 18N/mm2 ・ 18cm スランブ ※ 15cm (4.6.4) 厚さ ※ 50mm ○30</p> <p>③ 床下防湿層 (4.6.5) 施工範囲 ※ 建物内土間スラブ及び土間コンクリートの直下(ビット下を除く) (断熱材がある場合は、断熱材の直下) ○ 図示 ○ ポリエチレンフィルムの厚さ ※ 0.15mm</p>	<p>③ 作業時間等</p> <p>④ 騒音測定等</p> <p>⑤ その他</p>																																																																																																																									
種 類	等 級	厚さ(mm)	施工箇所																																																																																																																																																					
・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・	・	・																																																																																																																																																					
※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)	※ 2種 b A	※ 25	・																																																																																																																																																					
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	・	・	・																																																																																																																																																					
・ フェノールフォーム断熱材	・	・	・																																																																																																																																																					
・ JIS A 9521(建築用断熱材)によるビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・	・	・																																																																																																																																																					
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・	・	・																																																																																																																																																					
		<p>ユニット及びその他工事</p> <p>① 外装 角波カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 (5mm'-'t=7、7mm'-'t=20K)</p> <p>② 手すり 材料の種類、仕上げ ○ ステンレス、#400</p> <p>③ 表示 室名札等 (20.2.11)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>材質・厚さ(mm)</th> <th>印刷等の種別</th> <th>色 彩</th> <th>取付形式</th> <th>書 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 室名札</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>○ ピクトグラフ</td> <td>※ 図示</td> <td>※ シルクスクリーン印刷</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ とびら番号</td> <td>・ アクリル板 (※ 5.0)</td> <td>○ 図示</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 非常用出入口</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 建物案内板</td> <td>※ アクリル板 (※ 8.0)</td> <td>※ シルクスクリーン印刷</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ 各階案内板</td> <td>・</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 対人衝突防止表示 ※ 図示</p> <p>④ カーテンレール レール及び附属金物 (20.2.16)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>強さの区分</th> <th>材 料</th> <th>仕 上 げ</th> <th>形 状</th> <th>附属金物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 10-60</td> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ アルマイト</td> <td>※ 角形</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>※ 10-90</td> <td>・ ステンレス製</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤ 天井見切縁 材種 ・ アルミニウム製 ※ 塩ビ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>形式</th> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>一 般</th> <th>形 式</th> <th>鍵</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天井</td> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ 450×450 ・ 600×600</td> <td>○ 額縁タイプ 形・目地タイプ ・ 密閉形</td> <td>内 枠 ○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ</td> <td>※ なし ・ あり</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>・ アルミニウム製 ※ ステンレス製</td> <td>・ 450×450 ※ 600×600</td> <td>・ 一般形 ・ 結露防止形 ・ 屋内外用</td> <td>・ 密閉形</td> <td>・ なし ※ あり</td> </tr> </tbody> </table> <p>製造所 評価名簿による</p> <p>⑦ ステンレス流し台 ※ 図示 L=1,800 (公表価格 76,000円程度) ・ 優良住宅部品</p> <p>⑧ コンロ台 ※ 図示 L=700 (公表価格 32,000円程度 バックガード含む) ・ 優良住宅部品</p> <p>⑨ グレーチング ・ 鋼製グレーチング (21.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">型 式</th> <th rowspan="2">用 途</th> <th rowspan="2">適用荷重</th> <th colspan="2">メインバーピッチ</th> <th rowspan="2">メインバー上面の形状</th> </tr> <tr> <th>普通目</th> <th>細 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">※ 受枠付</td> <td>・ 溝ふた用</td> <td>・ 歩行用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ ますふた用</td> <td>・ T-2用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ かさあげ用</td> <td>・ T-6用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ U字溝用</td> <td>・ T-14用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ T-20用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ ステンレス製グレーチング</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">型 式</th> <th rowspan="2">用 途</th> <th rowspan="2">適用荷重</th> <th colspan="2">メインバーピッチ</th> <th rowspan="2">メインバー上面の形状</th> </tr> <tr> <th>普通目</th> <th>細 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">※ 受枠付</td> <td>○ 溝ふた用</td> <td>○ 歩行用</td> <td>・</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>・ ますふた用</td> <td>・ T-2用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ かさあげ用</td> <td>・ T-6用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ U字溝用</td> <td>・ T-14用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ T-20用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑩ アルミ庇 ※ 図示 (公表価格 325,000円程度)</p> <p>⑪ 杢 40×20</p> <p>⑫ 面台 40×20 t=20</p>	区 分	材質・厚さ(mm)	印刷等の種別	色 彩	取付形式	書 体	○ 室名札	・	・	※ 図示	※ 図示	※ 図示	○ ピクトグラフ	※ 図示	※ シルクスクリーン印刷	・	・	・	・ とびら番号	・ アクリル板 (※ 5.0)	○ 図示	・	・	・	・ 非常用出入口	・	・	・	・	・	・ 建物案内板	※ アクリル板 (※ 8.0)	※ シルクスクリーン印刷	※ 図示	※ 図示	※ 図示	・ 各階案内板	・	・ 図示	・	・	・	・	・	・	・	・	・	強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物	・ 10-60	※ アルミニウム製	※ アルマイト	※ 角形	・	※ 10-90	・ ステンレス製	・	・	・	形式	材 種	寸 法	一 般	形 式	鍵	天井	※ アルミニウム製	※ 450×450 ・ 600×600	○ 額縁タイプ 形・目地タイプ ・ 密閉形	内 枠 ○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ	※ なし ・ あり	床	・ アルミニウム製 ※ ステンレス製	・ 450×450 ※ 600×600	・ 一般形 ・ 結露防止形 ・ 屋内外用	・ 密閉形	・ なし ※ あり	型 式	用 途	適用荷重	メインバーピッチ		メインバー上面の形状	普通目	細 目	※ 受枠付	・ 溝ふた用	・ 歩行用	・	・	・	・ ますふた用	・ T-2用	・	・	・	・ かさあげ用	・ T-6用	・	・	・	・ U字溝用	・ T-14用	・	・	・	・	・ T-20用	・	・	・	型 式	用 途	適用荷重	メインバーピッチ		メインバー上面の形状	普通目	細 目	※ 受枠付	○ 溝ふた用	○ 歩行用	・	○	○	・ ますふた用	・ T-2用	・	・	・	・ かさあげ用	・ T-6用	・	・	・	・ U字溝用	・ T-14用	・	・	・	・	・ T-20用	・	・	・	
区 分	材質・厚さ(mm)	印刷等の種別	色 彩	取付形式	書 体																																																																																																																																																			
○ 室名札	・	・	※ 図示	※ 図示	※ 図示																																																																																																																																																			
○ ピクトグラフ	※ 図示	※ シルクスクリーン印刷	・	・	・																																																																																																																																																			
・ とびら番号	・ アクリル板 (※ 5.0)	○ 図示	・	・	・																																																																																																																																																			
・ 非常用出入口	・	・	・	・	・																																																																																																																																																			
・ 建物案内板	※ アクリル板 (※ 8.0)	※ シルクスクリーン印刷	※ 図示	※ 図示	※ 図示																																																																																																																																																			
・ 各階案内板	・	・ 図示	・	・	・																																																																																																																																																			
・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																			
強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物																																																																																																																																																				
・ 10-60	※ アルミニウム製	※ アルマイト	※ 角形	・																																																																																																																																																				
※ 10-90	・ ステンレス製	・	・	・																																																																																																																																																				
形式	材 種	寸 法	一 般	形 式	鍵																																																																																																																																																			
天井	※ アルミニウム製	※ 450×450 ・ 600×600	○ 額縁タイプ 形・目地タイプ ・ 密閉形	内 枠 ○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ	※ なし ・ あり																																																																																																																																																			
床	・ アルミニウム製 ※ ステンレス製	・ 450×450 ※ 600×600	・ 一般形 ・ 結露防止形 ・ 屋内外用	・ 密閉形	・ なし ※ あり																																																																																																																																																			
型 式	用 途	適用荷重	メインバーピッチ		メインバー上面の形状																																																																																																																																																			
			普通目	細 目																																																																																																																																																				
※ 受枠付	・ 溝ふた用	・ 歩行用	・	・	・																																																																																																																																																			
	・ ますふた用	・ T-2用	・	・	・																																																																																																																																																			
	・ かさあげ用	・ T-6用	・	・	・																																																																																																																																																			
	・ U字溝用	・ T-14用	・	・	・																																																																																																																																																			
	・	・ T-20用	・	・	・																																																																																																																																																			
型 式	用 途	適用荷重	メインバーピッチ		メインバー上面の形状																																																																																																																																																			
			普通目	細 目																																																																																																																																																				
※ 受枠付	○ 溝ふた用	○ 歩行用	・	○	○																																																																																																																																																			
	・ ますふた用	・ T-2用	・	・	・																																																																																																																																																			
	・ かさあげ用	・ T-6用	・	・	・																																																																																																																																																			
	・ U字溝用	・ T-14用	・	・	・																																																																																																																																																			
	・	・ T-20用	・	・	・																																																																																																																																																			

Special note introductory remarks

高知市 都市建設部 公共建築課

係 係長 課長補佐 課長

和 田 松 木

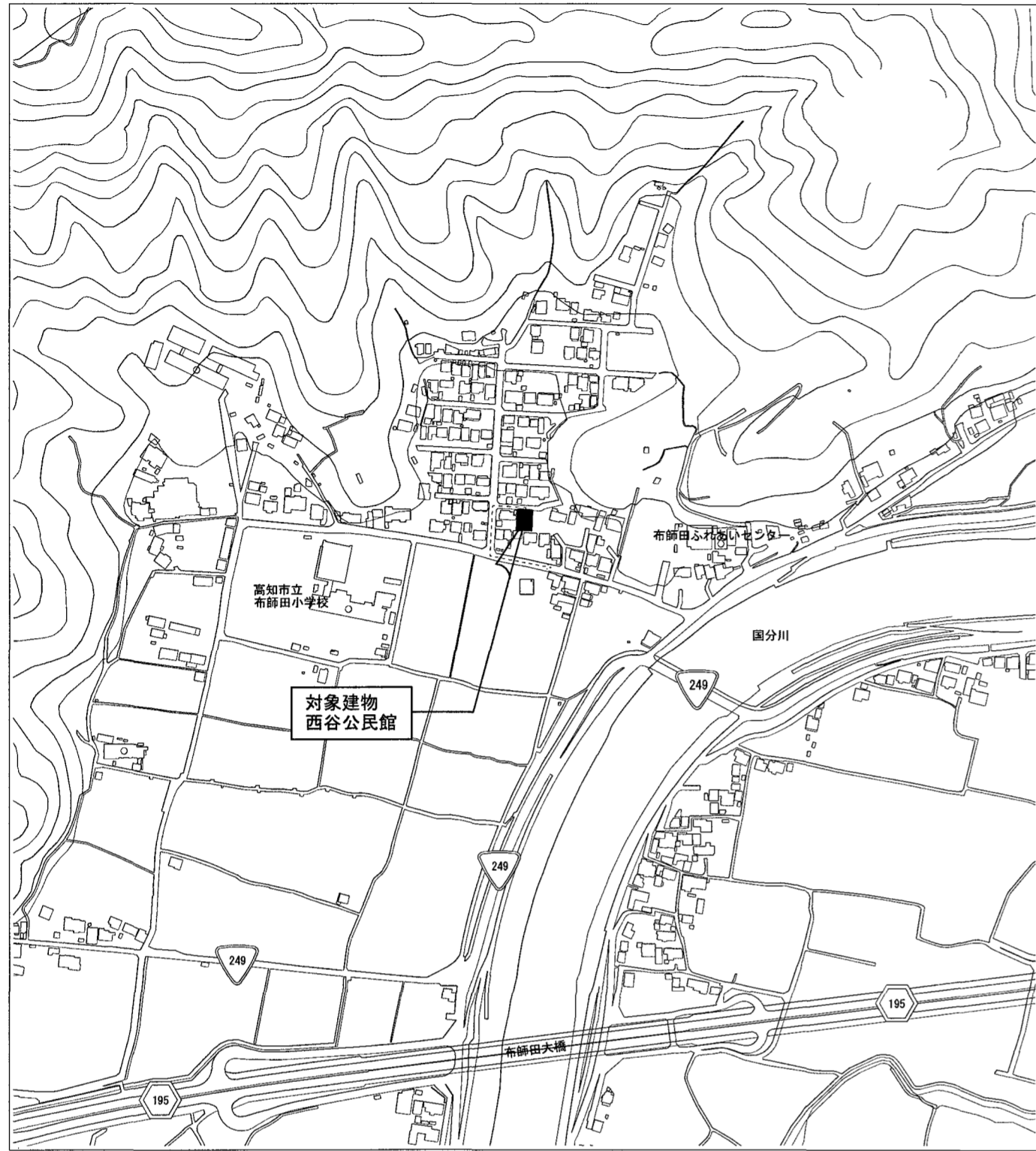
M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事

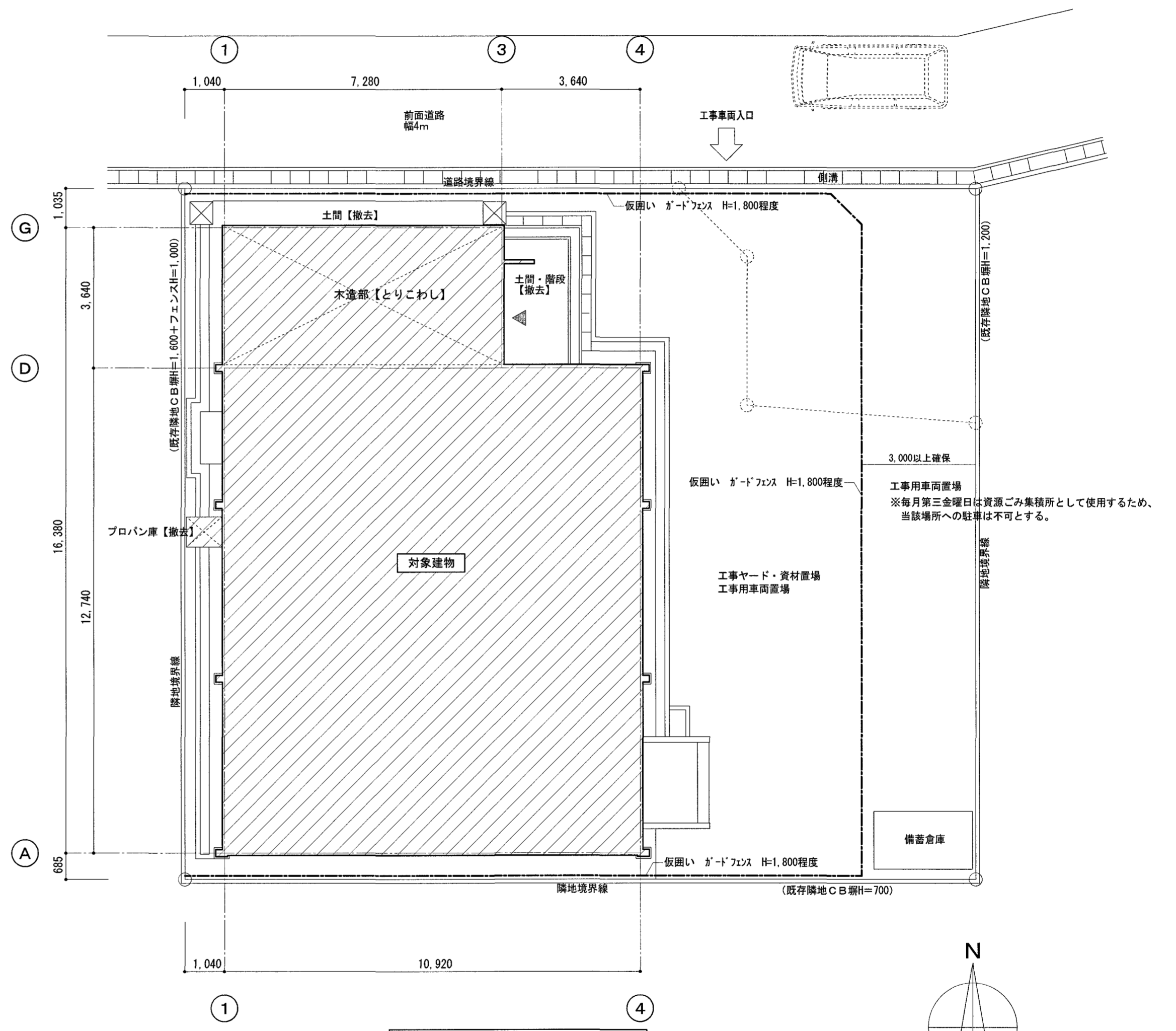
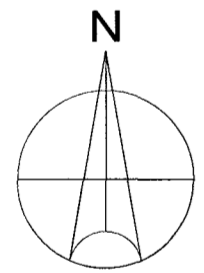
date NO 2674 2025. 12 drawn by checked by 岩原英和

改修特記仕様書 (7) 意匠 07

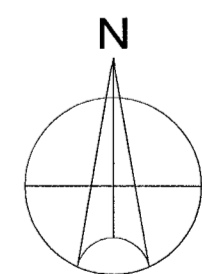
scale 1/



附近見取図



配置図・仮設計画図 1:100



Special note
introductory remarks

高知市 都市建設部 公共建築課	係 和	係長 松	課長補佐 岩	課長 岩
-----------------	--------	---------	-----------	---------



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

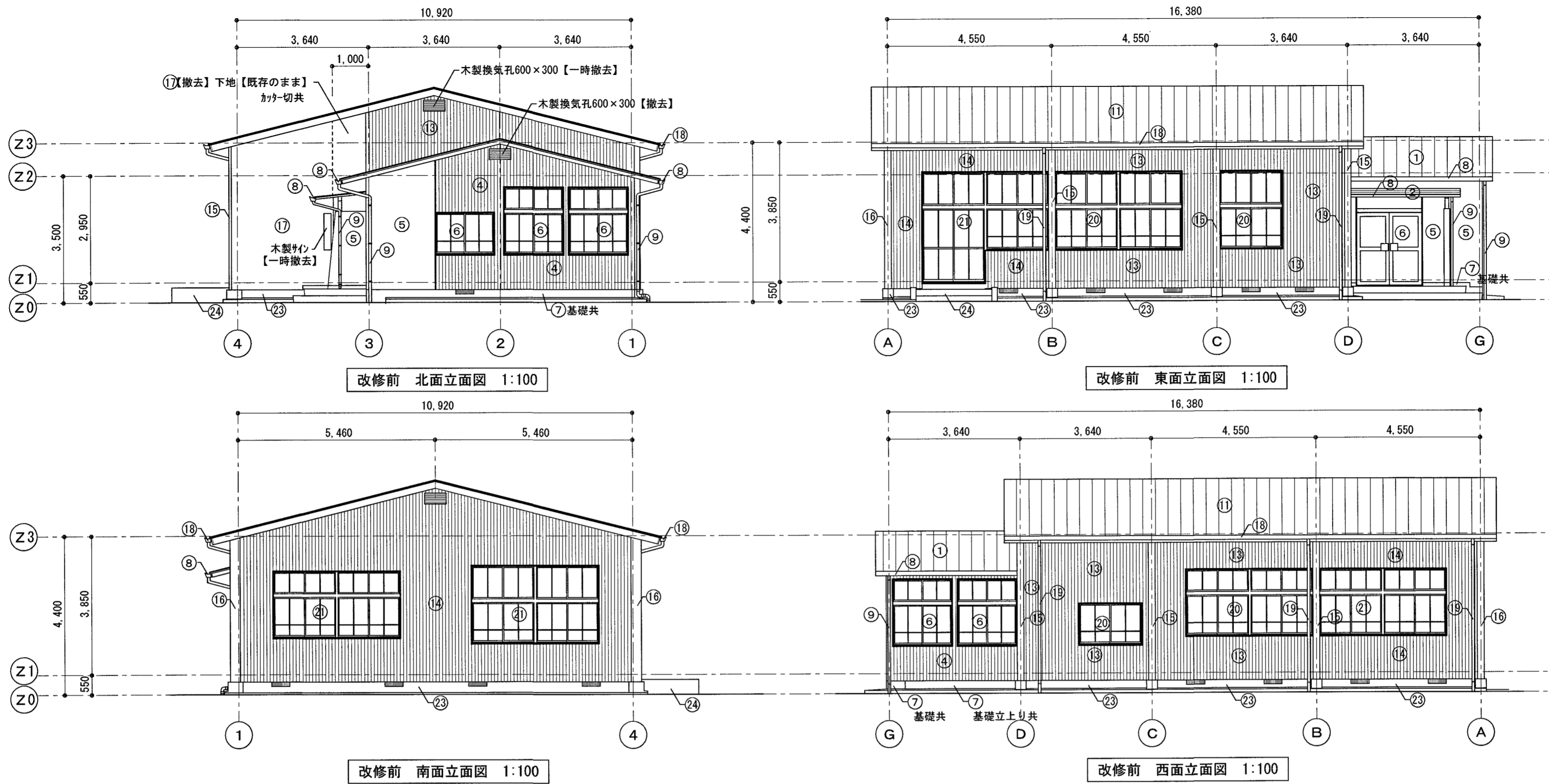
西谷公民館耐震補強工事		date		drawn by		checked by	
		NO 2674 2025. 12		岩原英和		岩原英和	

附近見取図・配置図・仮設計画図
scale 1/100

内部仕上表

階	改修後室名 天井高さ	改修前室名 天井高さ	床				幅木				壁				天井				廻り縁	ビクトサイン 【新設】	室名札 【新設】	備考
			下地	記号	仕上		下地	記号	仕上		下地	記号	仕上		下地	記号	仕上					
1	玄関 CH=2,400	改修前	C	(F1)	モザイクタイル(モルタル下地共)【撤去】		(B1)	モルタル H=150【撤去】		W	(W1)	ラワン化粧板ヨコ張り【撤去】		W	(C1)	吸音テックス(木製下地共)【撤去】				下足箱【撤去】		
	ホール CH=2,400	改修前	W	(F2)	サクラフローリング t=15(木製床組共)【撤去】		(B2)	木製幅木 H=90【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C1)	吸音テックス(木製下地共)【撤去】						
	倉庫 CH=2,300	改修前	W	(F3)	アビトンフローリング t=15(木製床組共)【撤去】		(B2)	木製幅木 H=90【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C2)	プラスターボード t=9目透し張りOP塗り(木製下地共)【撤去】				木製棚【撤去】		
	調理室 CH=2,600	改修前	C	(F4)	ビニル床シート t=2.0(モルタル下地共)【撤去】		(B2)	木製幅木 H=90【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C2)	プラスターボード t=9目透し張りOP塗り(木製下地共)【撤去】				調理台【撤去】 食器棚【撤去】		
	玄関 CH=2,400	廊下 CH=2,400	改修前	W	(F2)	サクラフローリング t=15(木製床組共)【撤去】		(B2)	木製幅木 H=90【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C1)	吸音テックス(木製下地共)【撤去】					
		調理室 CH=2,600	改修前	C	(F4)	ビニル床シート t=2.0(モルタル下地共)【撤去】		(B3)	モルタル H=90【撤去】		C	(W3)	モルタル EP塗り【撤去】		W	(C2)	プラスターボード t=9目透し張りOP塗り(木製下地共)【撤去】					
	ホール CH=2,400	廊下 CH=2,400	改修後	C	(F11)	100角フロアアタイル張り(モルタル塗り下地)【新設】		(B1)	木製幅木 UC塗り H=90【新設】		W	(W1)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り EP-G塗り【新設】		S	(C1)	化粧せっこうボード t=9.5張り(軽量鉄骨天井下地)【新設】				塩ビ【新設】	下足箱【新設】
		便所 CH=2,400	改修前	C	(F0)	モザイクタイル(モルタル下地共)		(B2)	木製幅木 H=90【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C2)	プラスターボード t=9目透し張りOP塗り(木製下地共)【撤去】					
	廊下 CH=2,400	廊下 CH=2,400	改修後	W	(F15)	ビニル床シート t=2.0張り(モルタル塗り・コンクリート下地)【新設】		(B11)	木製幅木 UC塗り H=90【新設】		W	(W1)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り EP-G塗り【新設】		S	(C11)	化粧せっこうボード t=9.5張り(軽量鉄骨天井下地)【新設】				塩ビ【新設】	
		便所(1) CH=2,400	改修前	C	(F0)	モザイクタイル(モルタル下地共)		(B2)	木製幅木 H=90【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C2)	プラスターボード t=9目透し張りOP塗り(木製下地共)【撤去】					
	便所(2) CH=2,400	調理室 CH=2,600	改修後	C	(F12)	乾式トイレ用ビニル床シート t=2.0張り(モルタル塗り・コンクリート下地)【新設】		(B12)	乾式トイレ用ビニル床シート t=2.0巻上げH=90【新設】		W	(W12)	化粧けい酸かみ板 t=6(せっこうボード t=9.5下地)【新設】		S	(C1)	化粧せっこうボード t=9.5張り(軽量鉄骨天井下地)【新設】				塩ビ【新設】	● x2
		便所 CH=2,400	改修前	C	(F4)	ビニル床シート t=2.0(モルタル下地共)【撤去】		(B3)	モルタル H=90【撤去】		C	(W3)	モルタル EP塗り【撤去】		W	(C3)	フレキシブル板 t=4目透し張りEP塗り(木製下地共)【撤去】					
	調理室 CH=2,400	和室8帖 CH=2,700	改修前	W	(F5)	サクラフローリング t=15		(B2)	木製幅木 H=90【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C1)	吸音テックス(木製下地共)【撤去】					
		倉庫(1) CH=2,400	改修後	W	(F14)	ビニル床シート t=2.0張り(既存サクラフローリング下地)【新設】		(B0)	既存のまま		W	(W0)	既存のまま		S	(C1)	化粧石こうボード t=9.5張り(軽量鉄骨天井下地)【新設】				塩ビ【新設】	
	倉庫(2) CH=2,400	和室8帖 CH=2,700	改修前	C	(F1)	モザイクタイル(モルタル下地共)【撤去】		(B2)	木製幅木 H=90【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C2)	プラスターボード t=9目透し張りOP塗り(木製下地共)【撤去】					
和室12.5帖 CH=2,700		改修後	C	(F4)	ビニル床シート t=2.0(モルタル下地共)【撤去】		(B3)	モルタル H=90【撤去】		C	(W3)	モルタル EP塗り【撤去】		W	(C3)	フレキシブル板 t=4目透し張りEP塗り(木製下地共)【撤去】						
大ホール CH=3,000	和室8帖 CH=2,700	改修前	W	(F12)	乾式トイレ用ビニル床シート t=2.0張り(モルタル塗り・コンクリート下地)【新設】		(B12)	乾式トイレ用ビニル床シート t=2.0巻上げH=90【新設】		W	(W12)	化粧けい酸かみ板 t=6(せっこうボード t=9.5下地)【新設】		S	(C1)	化粧せっこうボード t=9.5張り(軽量鉄骨天井下地)【新設】				塩ビ【新設】	●	
	和室12.5帖 CH=2,700	改修後	W	(F8)	タタミ t=55+床板 t=18(木製床組共)【撤去】		(B5)	タタミ寄せ55x21【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C4)	杉化粧合板 t=4(木製下地共)【撤去】						
大ホール CH=3,000	和室8帖 CH=2,700	改修前	W	(F13)	タタミ t=55+床板 t=18(木製床組共)【撤去】		(B5)	タタミ寄せ55x21【撤去】		W	(W5)	ジュラク吹付(ラスボード t=7 プラスター塗り下地)【撤去】		W	(C4)	杉化粧合板(木製下地共)【撤去】						
	和室12.5帖 CH=2,700	改修後	W	(F13)	ビニル床シート t=2.0張り【新設】 (構造用合板 t=15下地・木製床組・鋼製床束組)【新設】		(B13)	ビニル幅木 H=60張り【新設】		W	(W13)	化粧けい酸カルシウム板 t=6(構造用合板 t=12下地)【新設】		S	(C13)	けい酸カルシウム板 t=6 目透し張り EP-G塗り(軽量鉄骨天井下地)【新設】				塩ビ【新設】	■	
大ホール CH=3,000	和室8帖 CH=2,700	改修前	W	(F8)	タタミ t=55+床板 t=18(木製床組共)【撤去】		(B5)	タタミ寄せ55x21【撤去】		W	(W5)	ジュラク吹付(ラスボード t=7 プラスター塗り下地)【撤去】		W	(C4)	杉化粧合板(木製下地共)【撤去】						
	和室12.5帖 CH=2,700	改修後	W	(F13)	ビニル床シート t=2.0張り【新設】 (構造用合板 t=15下地・木製床組・鋼製床束組)【新設】		(B13)	ビニル幅木 H=60張り【新設】		W	(W1)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り EP-G塗り【新設】		S	(C11)	化粧せっこうボード t=9.5張り(軽量鉄骨天井下地)【新設】				塩ビ【新設】	■	
大ホール CH=3,000	和室8帖 CH=2,700	改修前	W	(F9)	タタミ t=55+床板 t=18(木製床組共)		(B6)	タタミ寄せ55x21		W	(W5)	ジュラク吹付(ラスボード t=7 プラスター塗り下地)【撤去】		W	(C4)	杉化粧合板(木製下地共)【撤去】						
	和室12.5帖 CH=2,700	改修後	W	(F0)	既存のまま		(B0)	既存のまま		W	(W6)	ジュラク吹付(ラスボード t=7 プラスター塗り下地)		S	(C12)	杉化粧合板 t=2.4(軽量鉄骨天井下地)【新設】				塩ビ【新設】		
大ホール CH=3,000	和室8帖 CH=2,700	改修前	W	(F5)	サクラフローリング t=15		(B2)	木製幅木 H=90【撤去】		W	(W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り【撤去】		W	(C2)	プラスターボード t=9目透し張りOP塗り(木製下地共)【撤去】						
	和室12.5帖 CH=2,700	改修後	W	(F0)	既存のまま		(B0)	既存のまま		W	(W4)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り		S	(C1)	化粧せっこうボード t=9.5張り(軽量鉄骨天井下地)【新設】				塩ビ【新設】		

共通事項
 1. 内部仕上表
 下地区分 C: コンクリート・コンクリートブロック
 S: 軽量鉄骨壁下地65形
 (S): 軽量鉄骨天井下地19形
 W: 木
 2. 仕上の表示 ○○○(○○○○○)のカッコ内は仕上下地を示す。
 ● ビクトサイン(面付型)
 ■ 室名札(面付型)
 3. 【撤去】【新設】の記載のないものは既存のままとする。



外部仕上表

	改修前	改修後
木造部分 の 改修工事	① 屋根：長尺カラー鉄板 瓦葺葺 (木毛セメント板 t=15+野地板 t=12下地) 【撤去】	⑪ 屋根：長尺カラー鉄板 瓦葺葺 (木毛セメント板 t=20下地) 既存長尺カラー鉄板 瓦葺葺面 水洗い下地処理(浮きサビ撤去)のうえ耐候性塗料 (DP塗り) 【新設】
	② 庇：カラー鉄板 一字葺 (板 t=15+ラワン合板 t=4 OP塗り下地) 【撤去】	⑫ 軒天：フレキシブル板 t=4 EP塗り 【撤去】 軒天：けい酸カルシウム板 t=6 EP-6塗り 【新設】
	③ 軒天：フレキシブル板 t=4 EP塗り 【撤去】	⑬ 外壁：角波カラー鉄板張り (ラスボード t=7+アスファルトフェルト20k下地) 【撤去】 外壁：角波カラーガルバリウム鋼板 t=0.4張り (ラスボード t=7+アスファルトフェルト20k下地) 【新設】
	④ 外壁：角波カラー鉄板張り (ラスボード t=7+アスファルトフェルト20k下地) 【撤去】	⑭ 外壁：角波カラー鉄板張り 既存のまま
	⑤ 外壁：アクリルリシン吹付け (ラスモルタル+アスファルトフェルト下地) 【撤去】	⑮ 柱型：アクリルリシン吹付け (ラスモルタル塗り t=30下地共) 【撤去】 柱型：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4張り (構造用合板 t=12下地) 【新設】
	⑥ スチール製建具 【撤去】	⑯ 柱型：アクリルリシン吹付け (ラスモルタル塗り t=30下地) 既存のまま
	⑦ 根廻り：モルタル塗り t=25 【撤去】	⑰ 外壁：アクリルリシン吹付け (ラスモルタル塗り t=30下地) 既存のまま ※【撤去】の表記部を除く
	⑧ 軒樋：角型塩ビ(前高120) 【撤去】	⑱ 軒樋：角型塩ビ(前高120) 【撤去】 軒樋：角型塩ビ(前高120) 【新設】
	⑨ たて樋：VP75φ 【撤去】	⑲ たて樋：VP75φ 【撤去】 たて樋：VP75φ 【新設】
	⑩	⑳ スチール製建具 【撤去】
	㉒	㉓ アルミ製建具 【新設】
	㉔ 根廻り：モルタル塗り仕上	根廻り：既存モルタル面水洗い工法 【新設】
	㉕ 犬走り：モルタル塗り仕上	犬走り：既存モルタル面水洗い工法 【新設】
	㉖	㉗ スチールブレース面耐候性塗料 (DP塗り) 【新設】
	㉘	根廻り：モルタル塗り(一部ラスモルタル) 【新設】
	㉙	梁型：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4張り (構造用合板 t=12下地) 【新設】
	㉚	根廻り水切：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4曲げ加工 【新設】
	㉛	鼻隠し、破風板：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4包み 【新設】

Special note
introductory remarks

共通事項
1. 【撤去】【新設】の記載のないものは
既存のままとする。

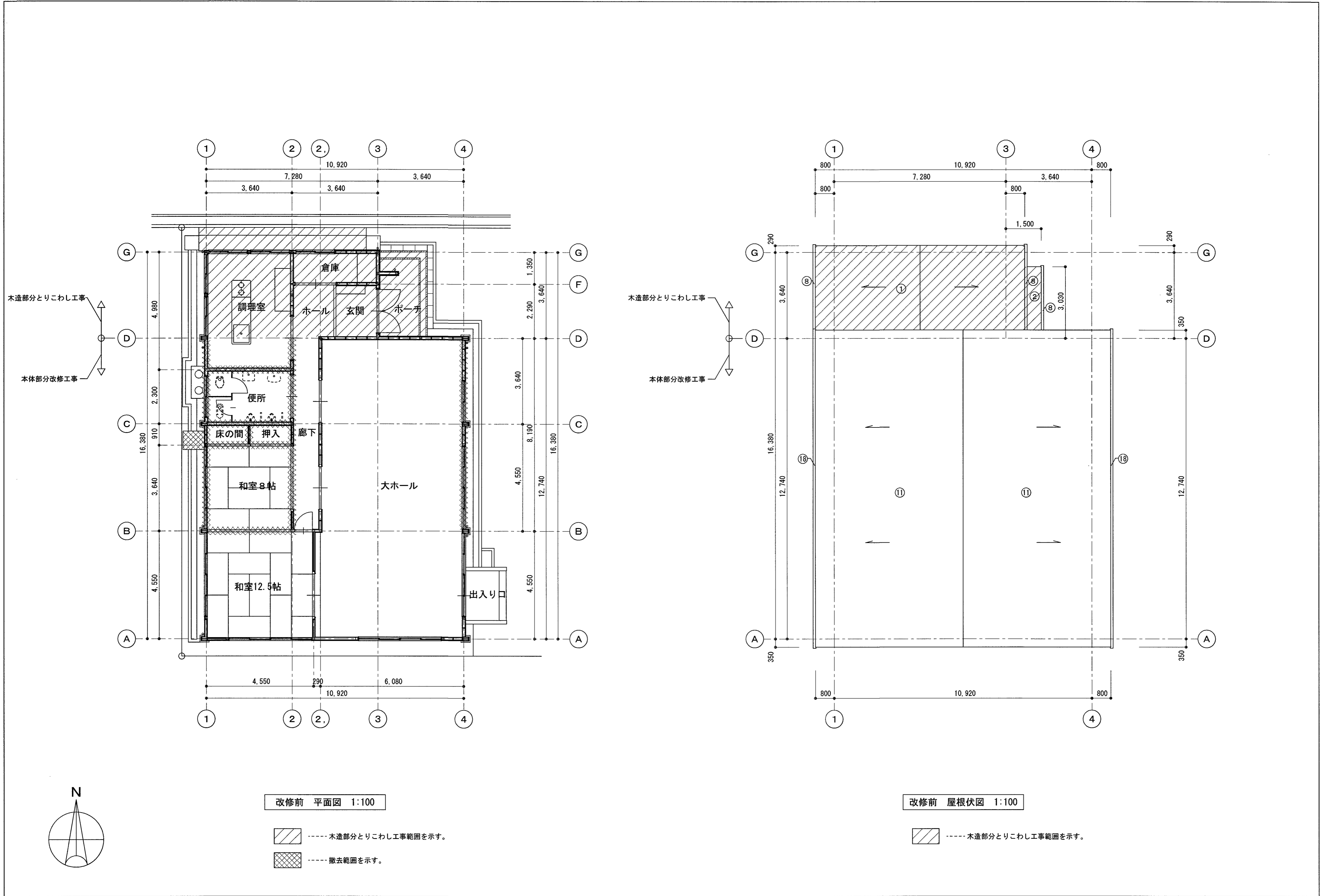
高知市 都市建設部 公共建築課

係 和 田
係長 松 本
課長補佐 山 田
課長 松 本

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

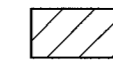
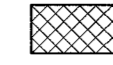
西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674
2025. 12
drawn by checked by
岩原英和

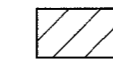
改修前 立面図
scale 1/100
意匠 10

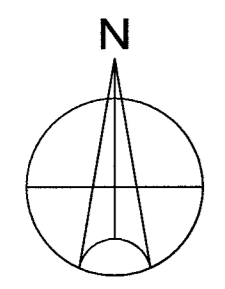


改修前 平面図 1:100


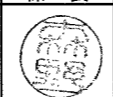


改修前 屋根伏図 1:100

 ----- 木造部分とりこわし工事範囲を示す。
 ----- 撤去範囲を示す。

 ----- 木造部分とりこわし工事範囲を示す。



Special note
introductory remarks

高知市 都市建設部 公共建築課	係 	係長 	課長補佐 	課長 
-----------------	--	---	---	---

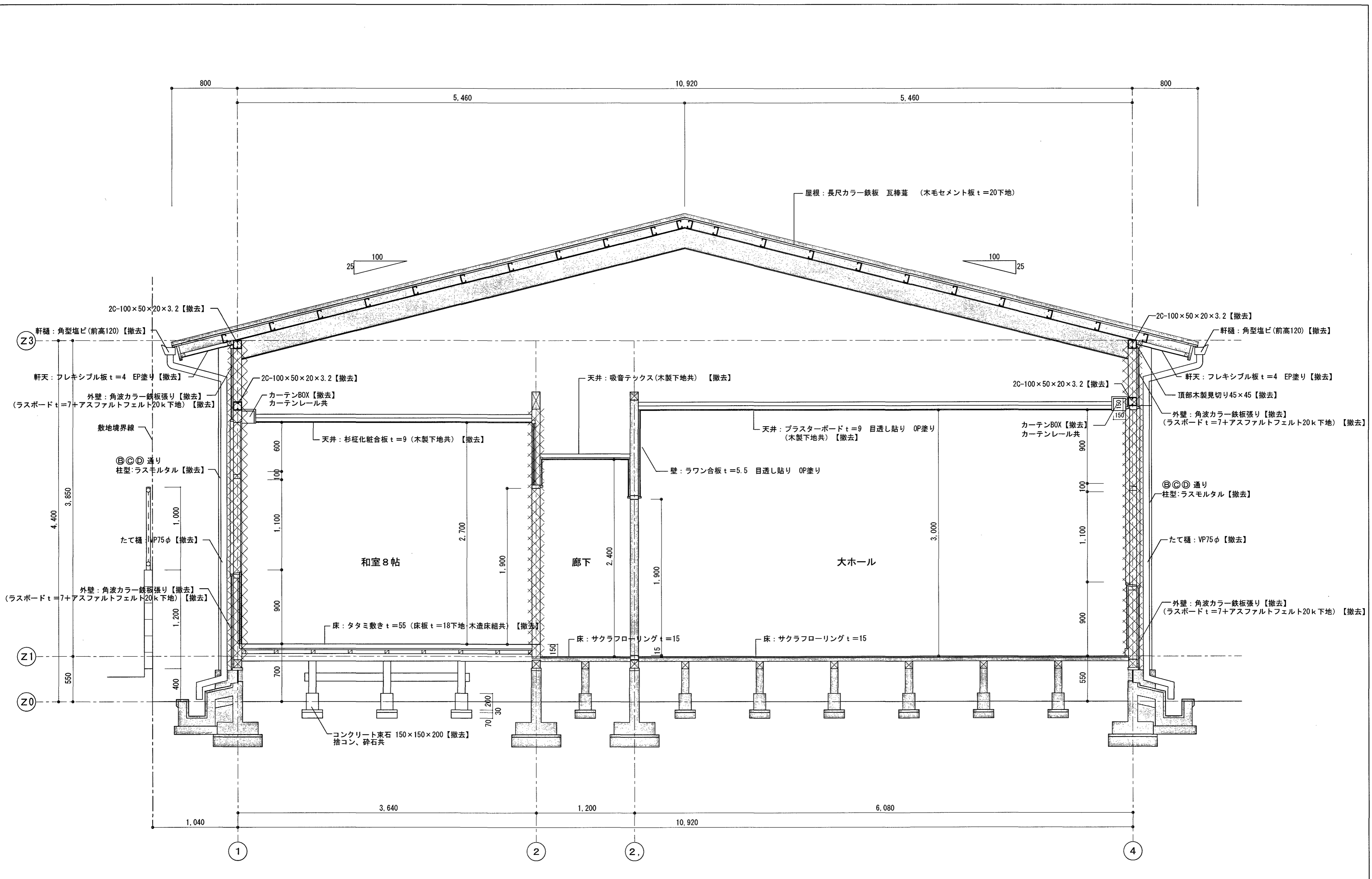


M A 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298614 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事		date		checked by	
NO 2674	drawn by	2025.12	岩原英和		

改修前 平面図・屋根伏図
scale 1/100

意匠
11



----- 本体改修部分間仕切り及び外壁撤去範囲を示す。
 ----- 既存のまま部分を示す。

改修前 矩計図(1) 1:30

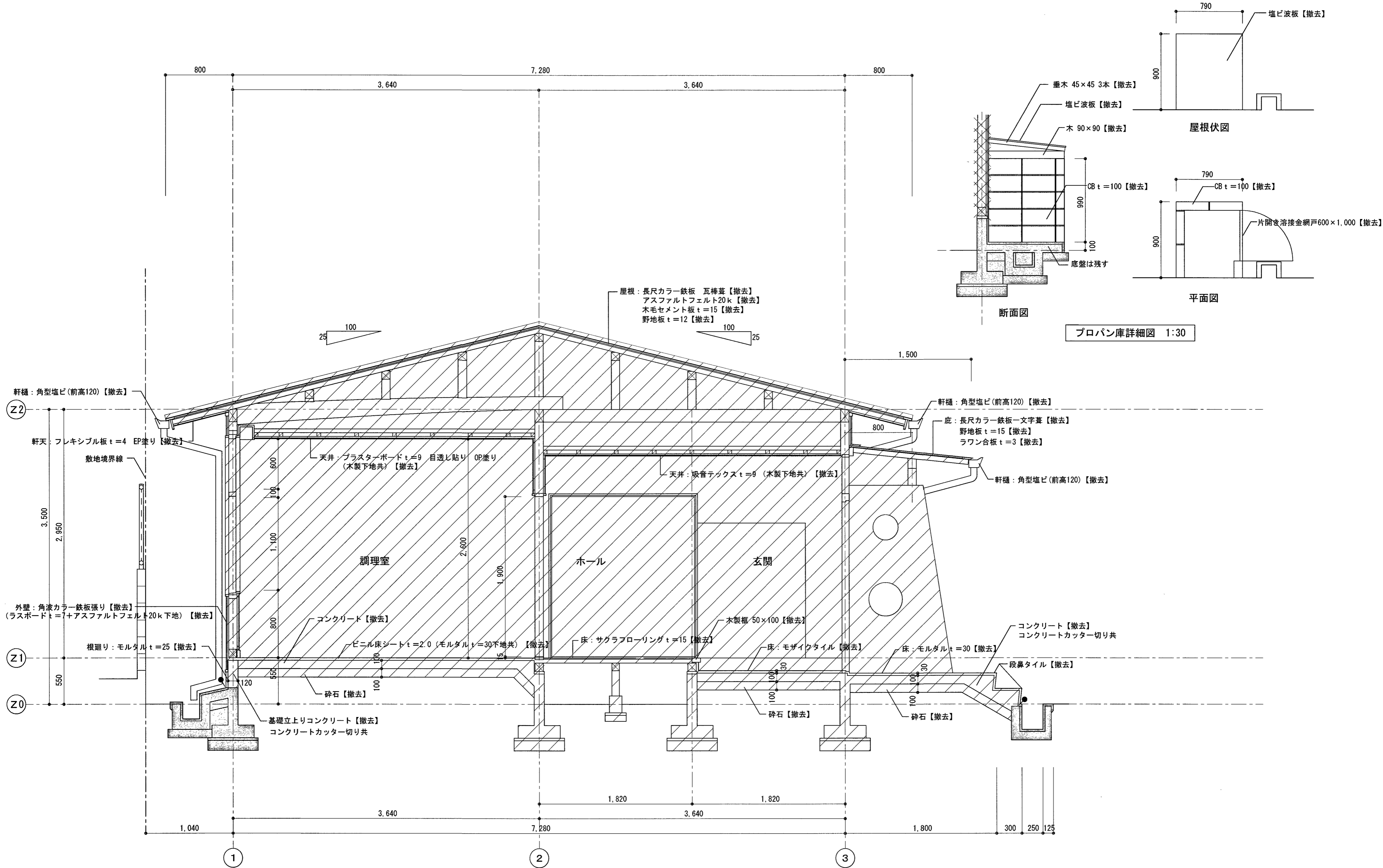
Special note
 introductory remarks
 共通事項
 1. 【撤去】【新設】の記載のないものは
 既存のままとする。

高知市 都市建設部 公共建築課	係 和	係長 田	課長補佐 山	課長 松
-----------------	--------	---------	-----------	---------

MA 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
 date NO 2674
 2025. 12 drawn by checked by
 岩原英和

改修前 矩計図(1) 意匠
 scale 1/30 12



----- 木造部分とリコわし工事(耐震改修)範囲を示す。
 ----- 既存のまま部分を示す。

改修前 矩計図(2) 1:30

Special note
Introductory remarks

共通事項
 1. 【撤去】【新設】の記載のないものは
 既存のままとする。

高知市 都市建設部 公共建築課	係 和田	係長 松本	課長補佐 岩原	課長 岩原
-----------------	---------	----------	------------	----------

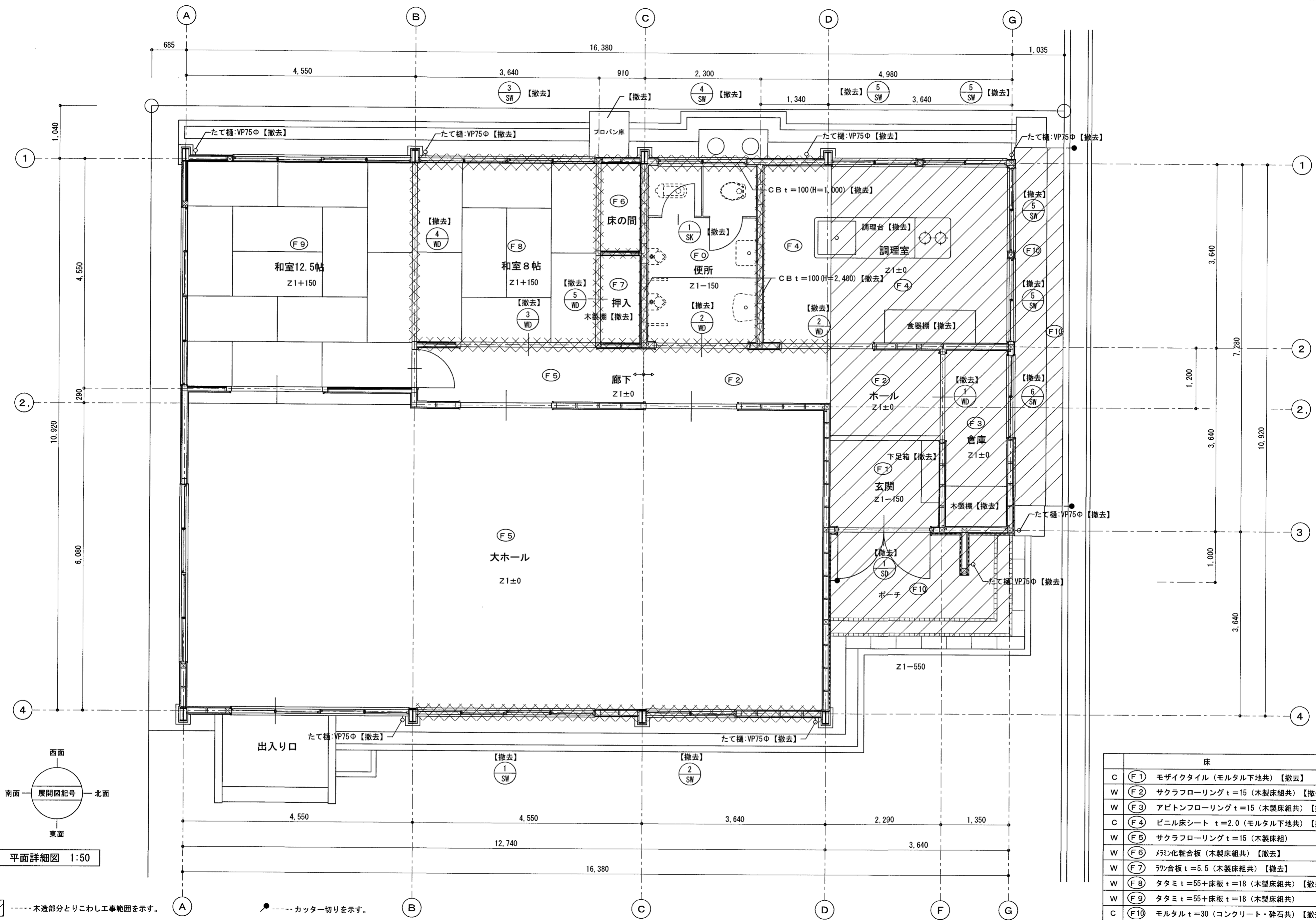


MA 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
 date NO 2674
 2025. 12 drawn by checked by
 岩原英和

改修前 矩計図(2)
 scale 1/30

意匠
 13



床	
C	(F1) モザイクタイル (モルタル下地共) 【撤去】
W	(F2) サクラフローリング t=15 (木製床組共) 【撤去】
W	(F3) アビトンフローリング t=15 (木製床組共) 【撤去】
C	(F4) ビニル床シート t=2.0 (モルタル下地共) 【撤去】
W	(F5) サクラフローリング t=15 (木製床組共) 【撤去】
W	(F6) パリシタ合板 (木製床組共) 【撤去】
W	(F7) パリシタ合板 t=5.5 (木製床組共) 【撤去】
W	(F8) タタミ t=55+床板 t=18 (木製床組共) 【撤去】
W	(F9) タタミ t=55+床板 t=18 (木製床組共) 【撤去】
C	(F10) モルタル t=30 (コンクリート・砕石共) 【撤去】
C	(F0) モザイクタイル (モルタル下地共) 【撤去】

改修前 平面詳細図 1:50

Special note introductory remarks
 共通事項
 1. 【撤去】【新設】の記載のないものは既存のままとする。
 ※ 点線で表現されている既存衛生機具及び手摺撤去は設備工事とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

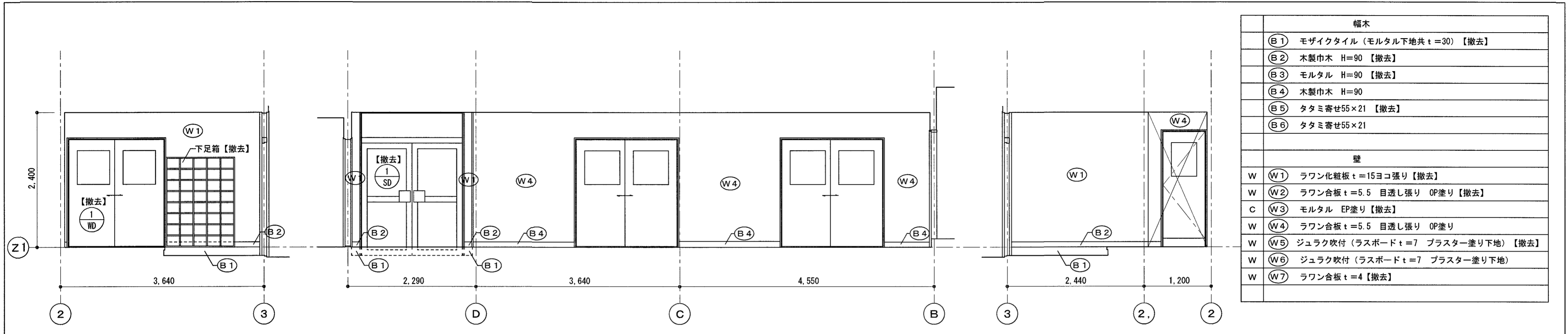
係	係長	課長補佐	課長
和田	松本	岩原	岩原

MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

M A 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
 date NO 2674 2025. 12 drawn by checked by 岩原英和

改修前 平面詳細図
 意匠 scale 1/50 14

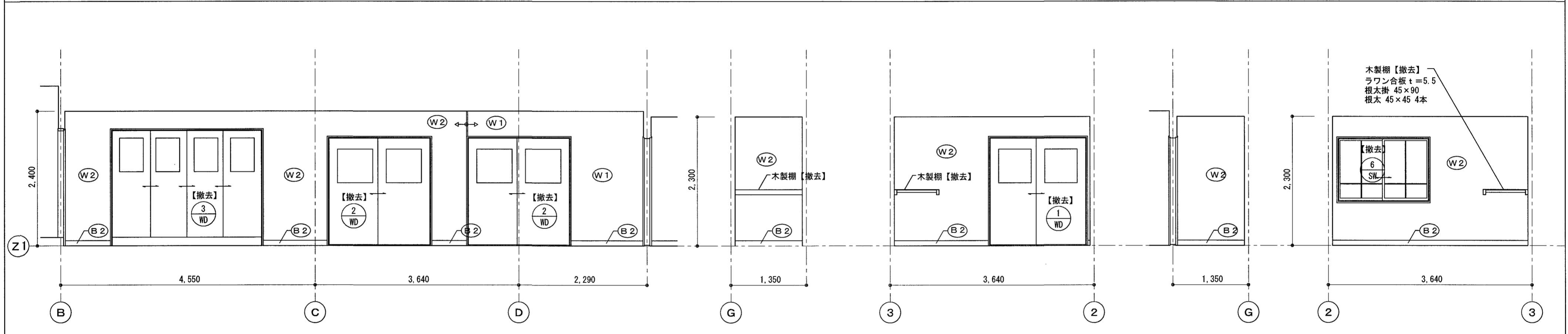


幅木	
(B1)	モザイクタイル (モルタル下地共 t=30) 【撤去】
(B2)	木製巾木 H=90 【撤去】
(B3)	モルタル H=90 【撤去】
(B4)	木製巾木 H=90
(B5)	タタミ寄せ55×21 【撤去】
(B6)	タタミ寄せ55×21
壁	
W (W1)	ラワン化粧板 t=15ヨコ張り 【撤去】
W (W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り 【撤去】
C (W3)	モルタル EP塗り 【撤去】
W (W4)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り
W (W5)	ジュラク吹付 (ラスボード t=7 プラスター塗り下地) 【撤去】
W (W6)	ジュラク吹付 (ラスボード t=7 プラスター塗り下地)
W (W7)	ラワン合板 t=4 【撤去】

玄関・ホール 北面

東面

南面



玄関・ホール

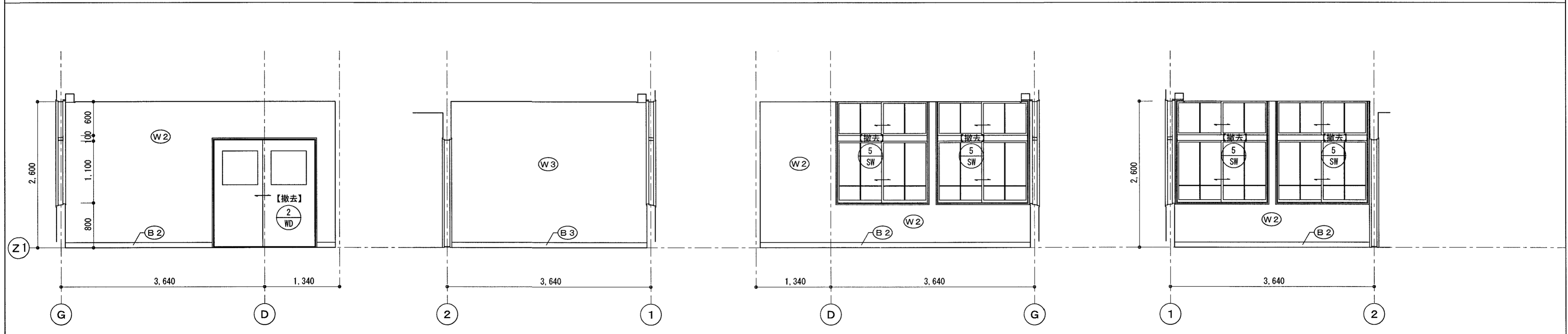
西面

倉庫 東面

南面

西面

北面



調理室 東面

南面

西面

北面

Special note
introductory remarks

- 共通事項
1. 【撤去】【新設】の記載のないものは
既存のままとする。
※ 点線で表現されている既存衛生機具及び手摺撤去は設備工事とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和田	和	和	松

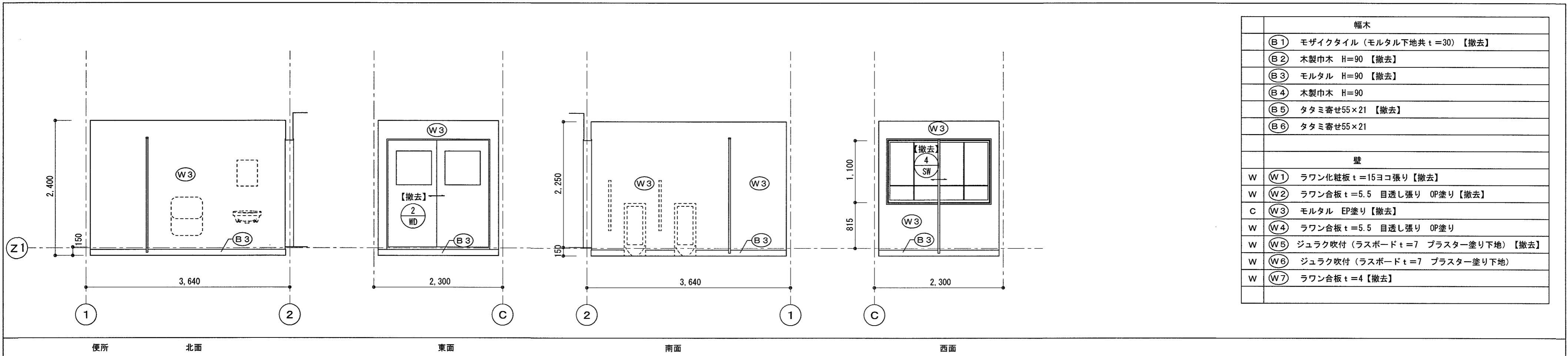


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

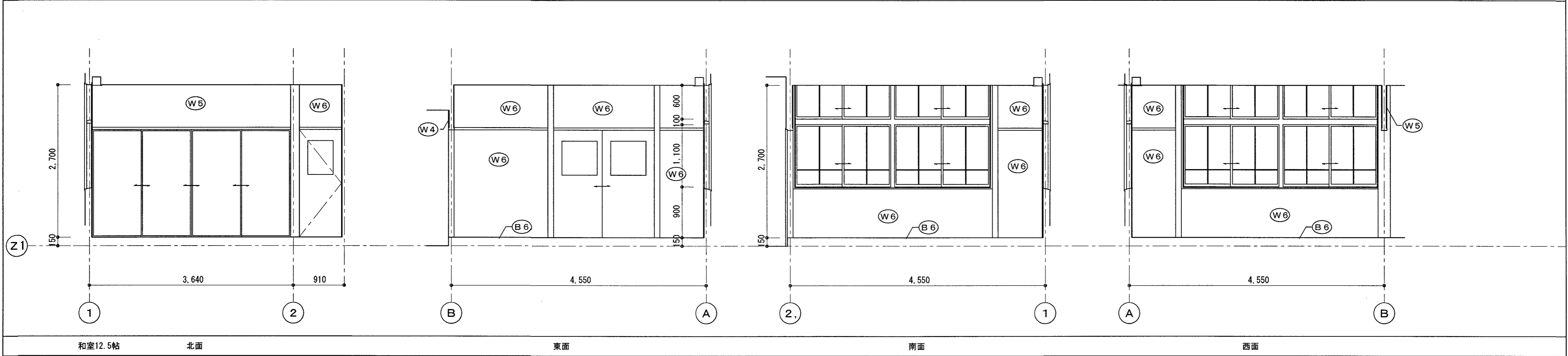
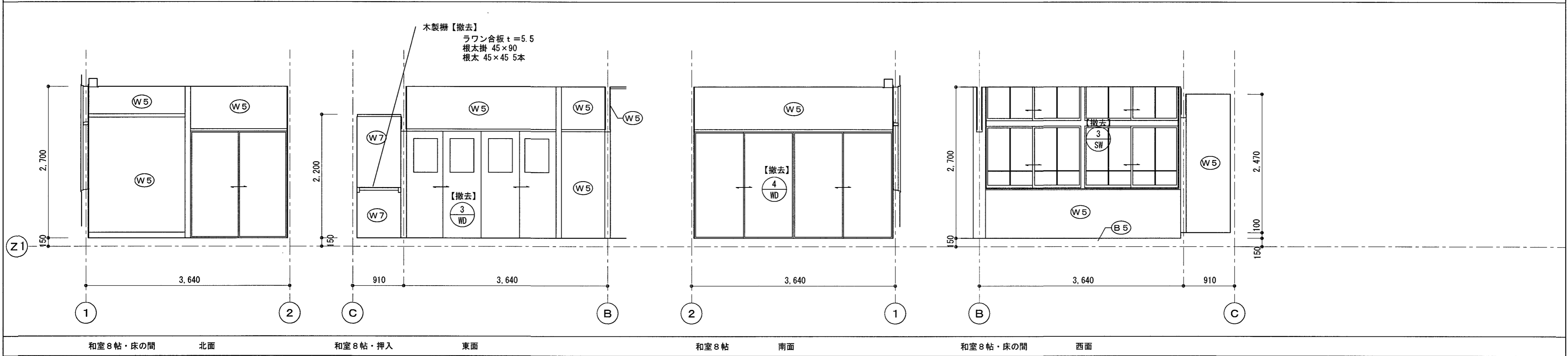
西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025.12 drawn by checked by 岩原英和

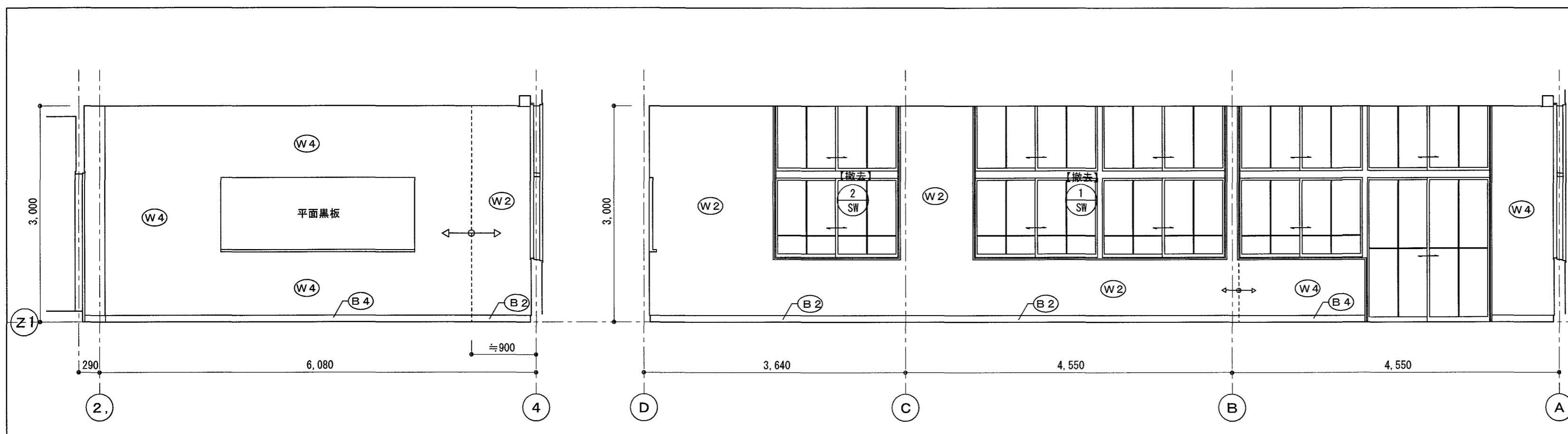
改修前 展開図 (1)
scale 1/50

意匠
15



幅木	
(B1)	モザイクタイル (モルタル下地共 t=30) 【撤去】
(B2)	木製巾木 H=90 【撤去】
(B3)	モルタル H=90 【撤去】
(B4)	木製巾木 H=90
(B5)	タタミ寄せ55×21 【撤去】
(B6)	タタミ寄せ55×21
壁	
W (W1)	ラワン化粧板 t=15ヨコ張り 【撤去】
W (W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り 【撤去】
C (W3)	モルタル EP塗り 【撤去】
W (W4)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り
W (W5)	ジュラク吹付 (ラスボード t=7 プラスター塗り下地) 【撤去】
W (W6)	ジュラク吹付 (ラスボード t=7 プラスター塗り下地)
W (W7)	ラワン合板 t=4 【撤去】

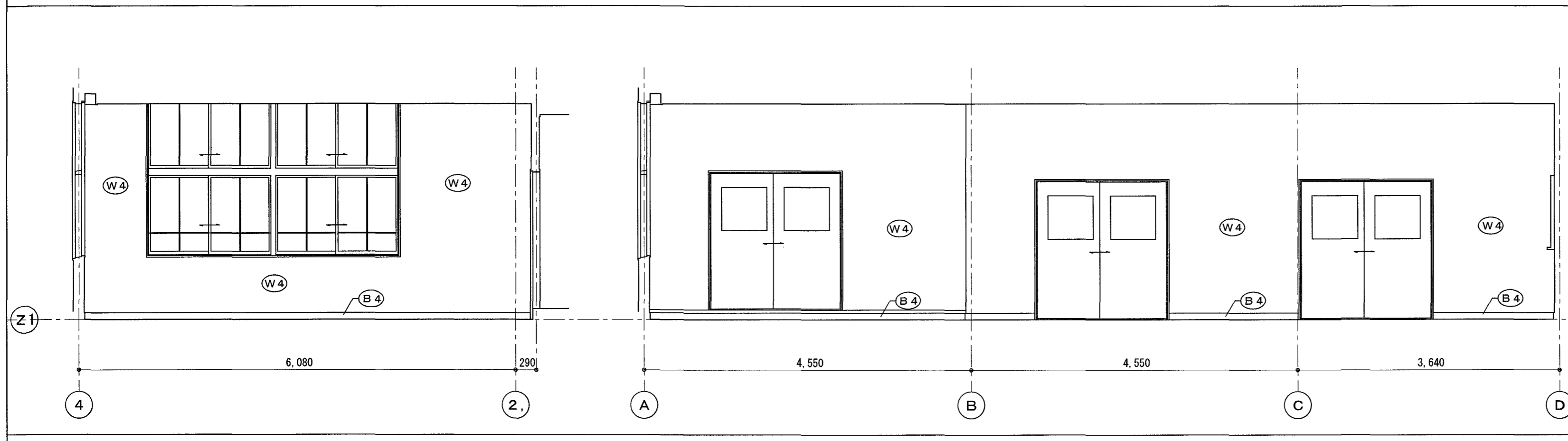




幅木	
(B1)	モザイクタイル (モルタル下地共 t=30) 【撤去】
(B2)	木製巾木 H=90 【撤去】
(B3)	モルタル H=90 【撤去】
(B4)	木製巾木 H=90
(B5)	タタミ寄せ55×21 【撤去】
(B6)	タタミ寄せ55×21
壁	
W (W1)	ラワン化粧板 t=15ヨコ張り 【撤去】
W (W2)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り 【撤去】
C (W3)	モルタル EP塗り 【撤去】
W (W4)	ラワン合板 t=5.5 目透し張り OP塗り
W (W5)	ジュラク吹付 (ラスボード t=7 プラスター塗り下地) 【撤去】
W (W6)	ジュラク吹付 (ラスボード t=7 プラスター塗り下地)
W (W7)	ラワン合板 t=4 【撤去】

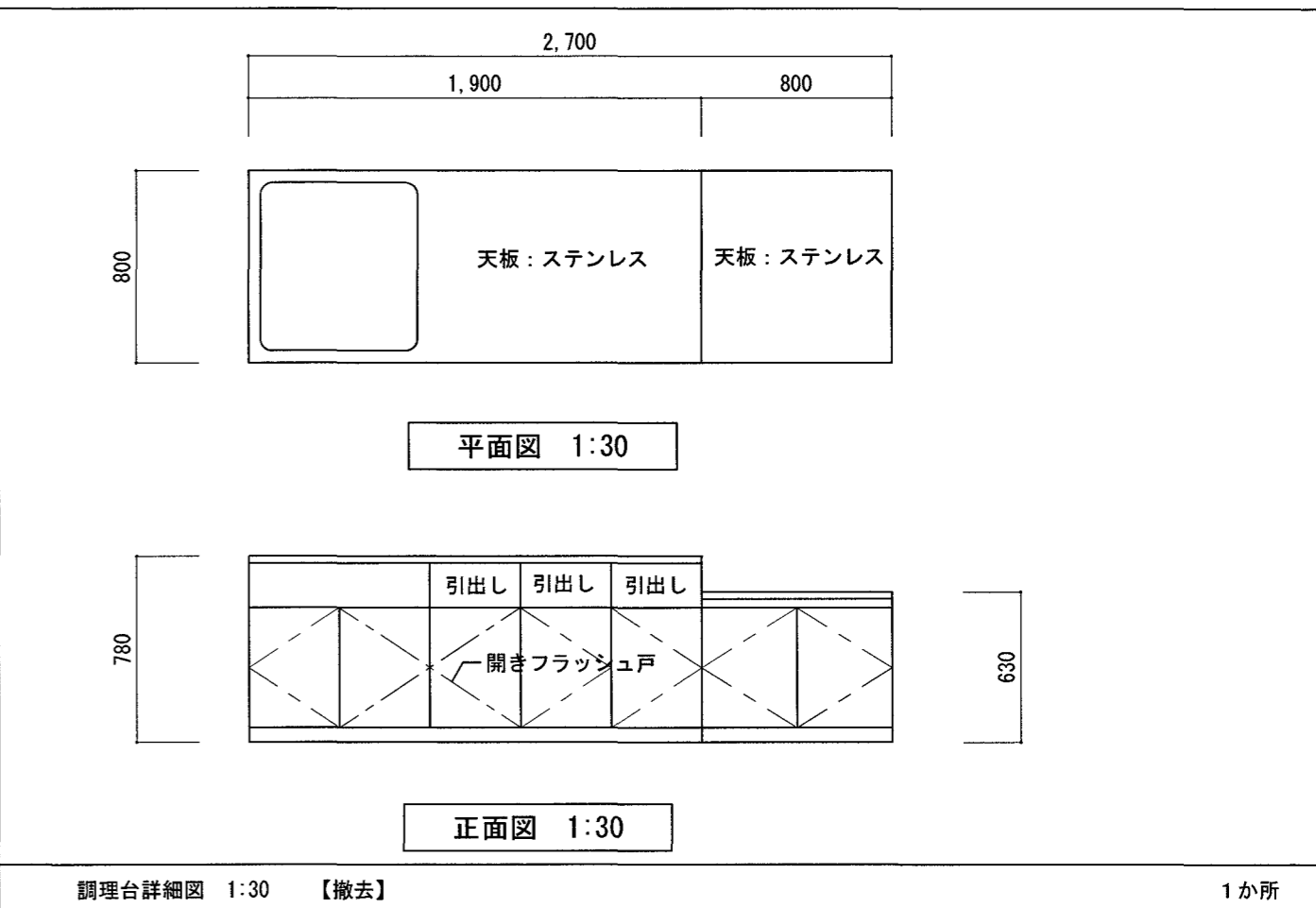
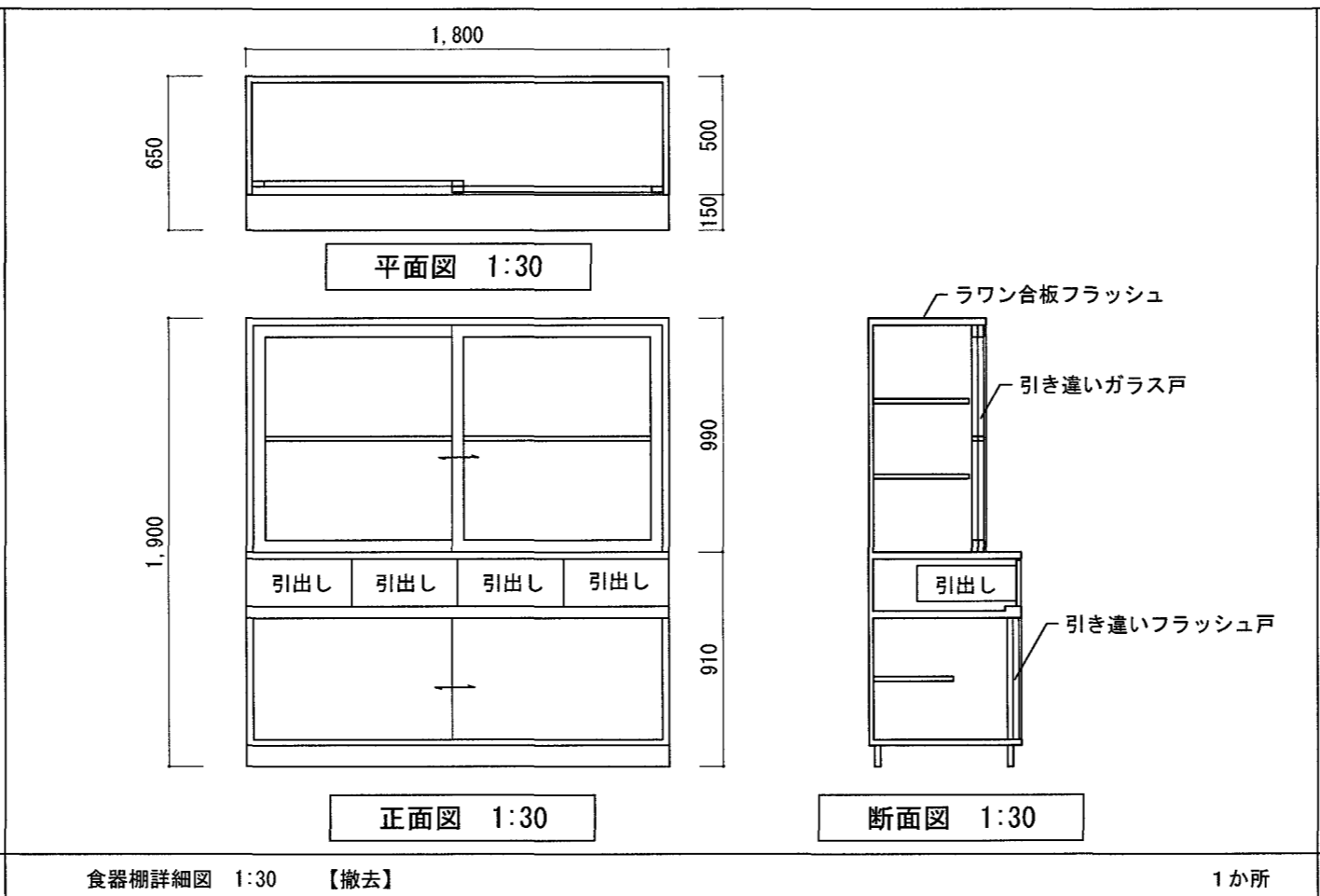
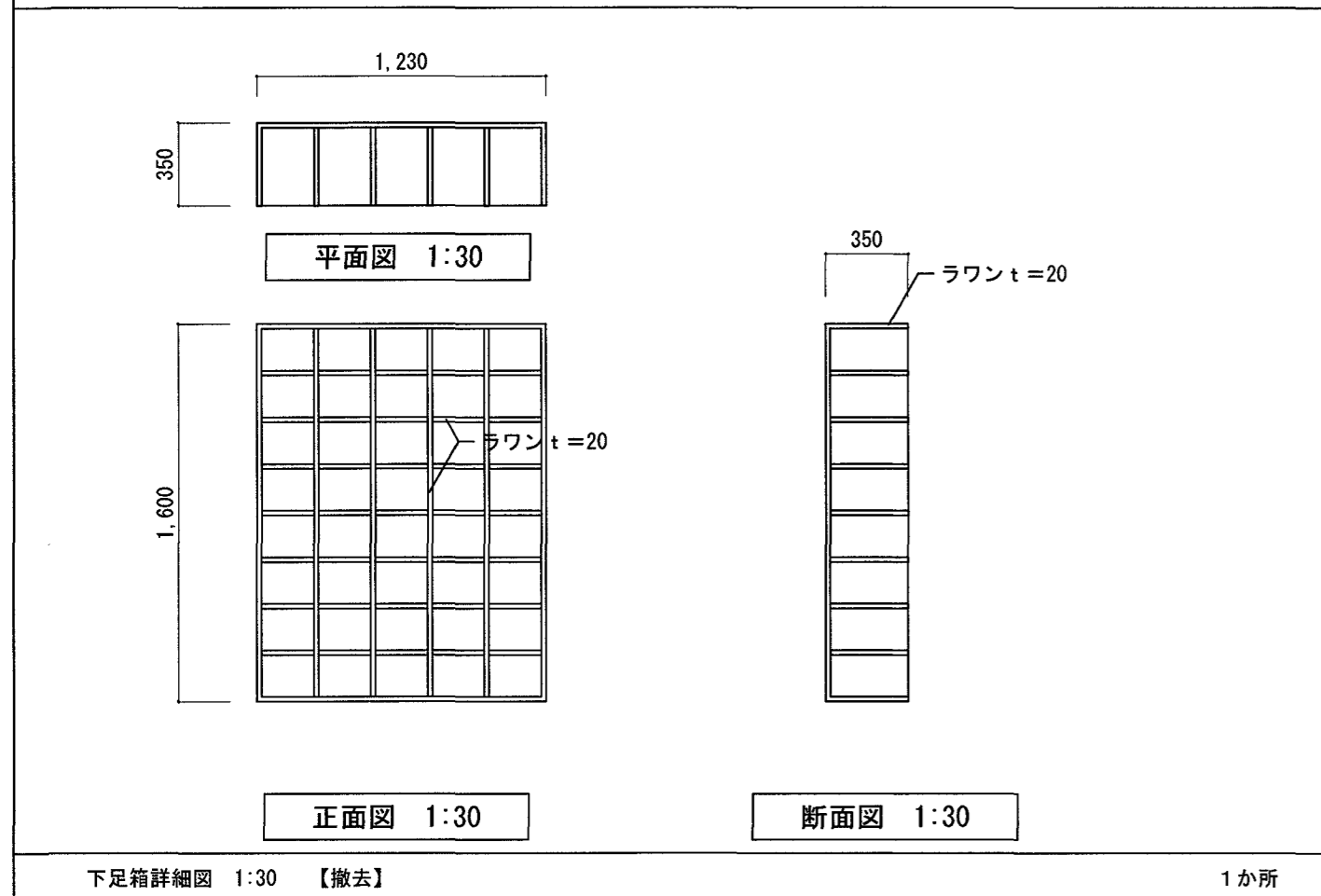
大ホール 北面

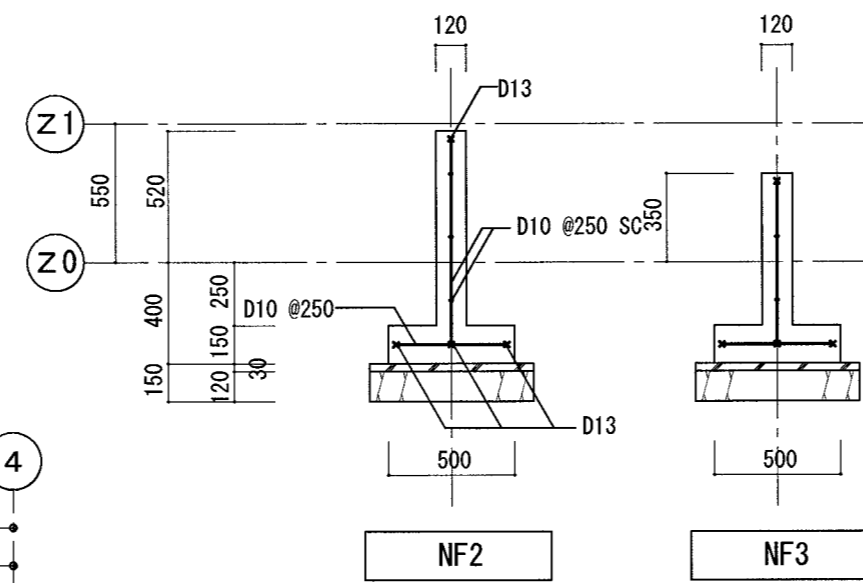
東面



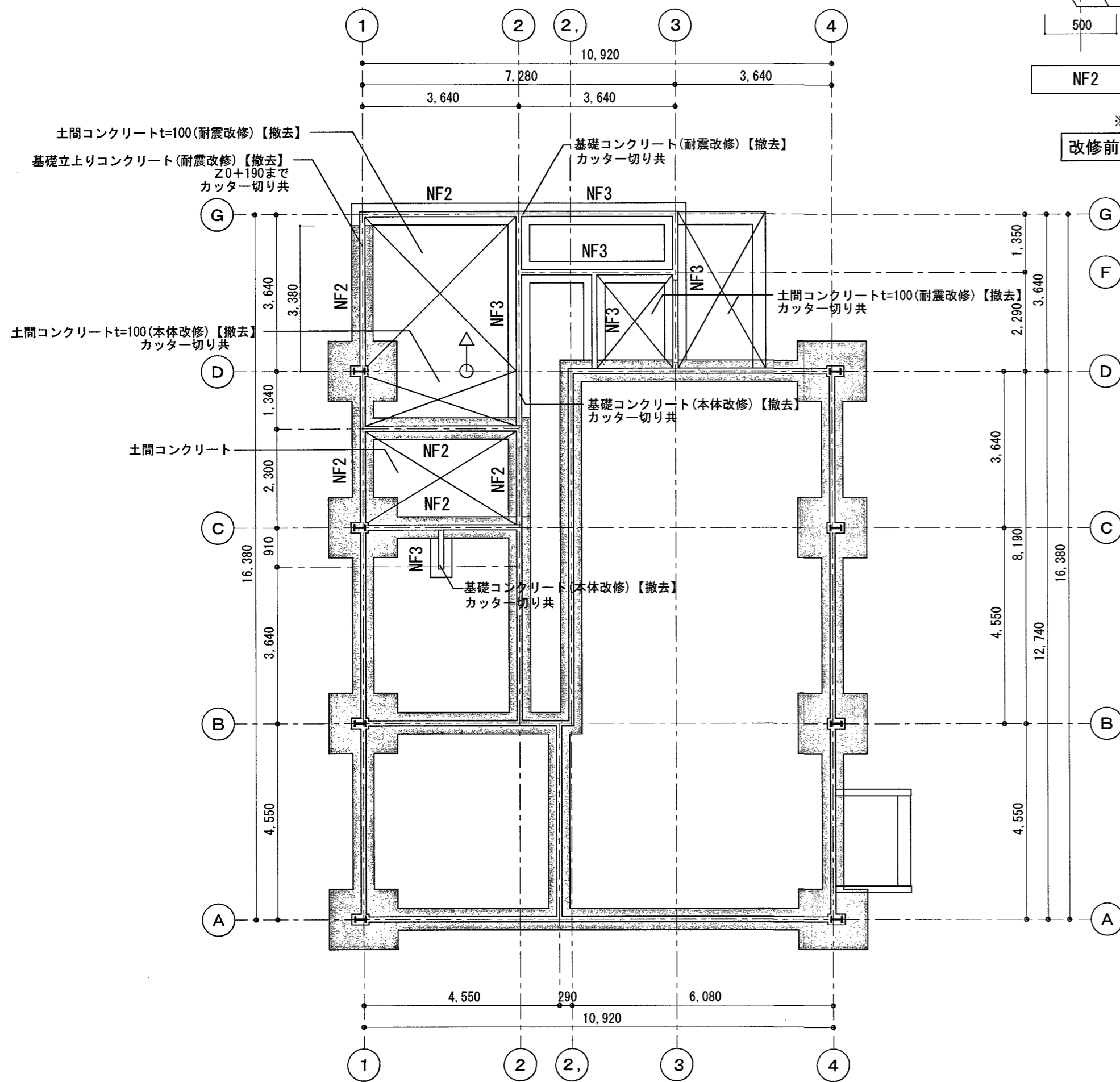
大ホール 南面

西面



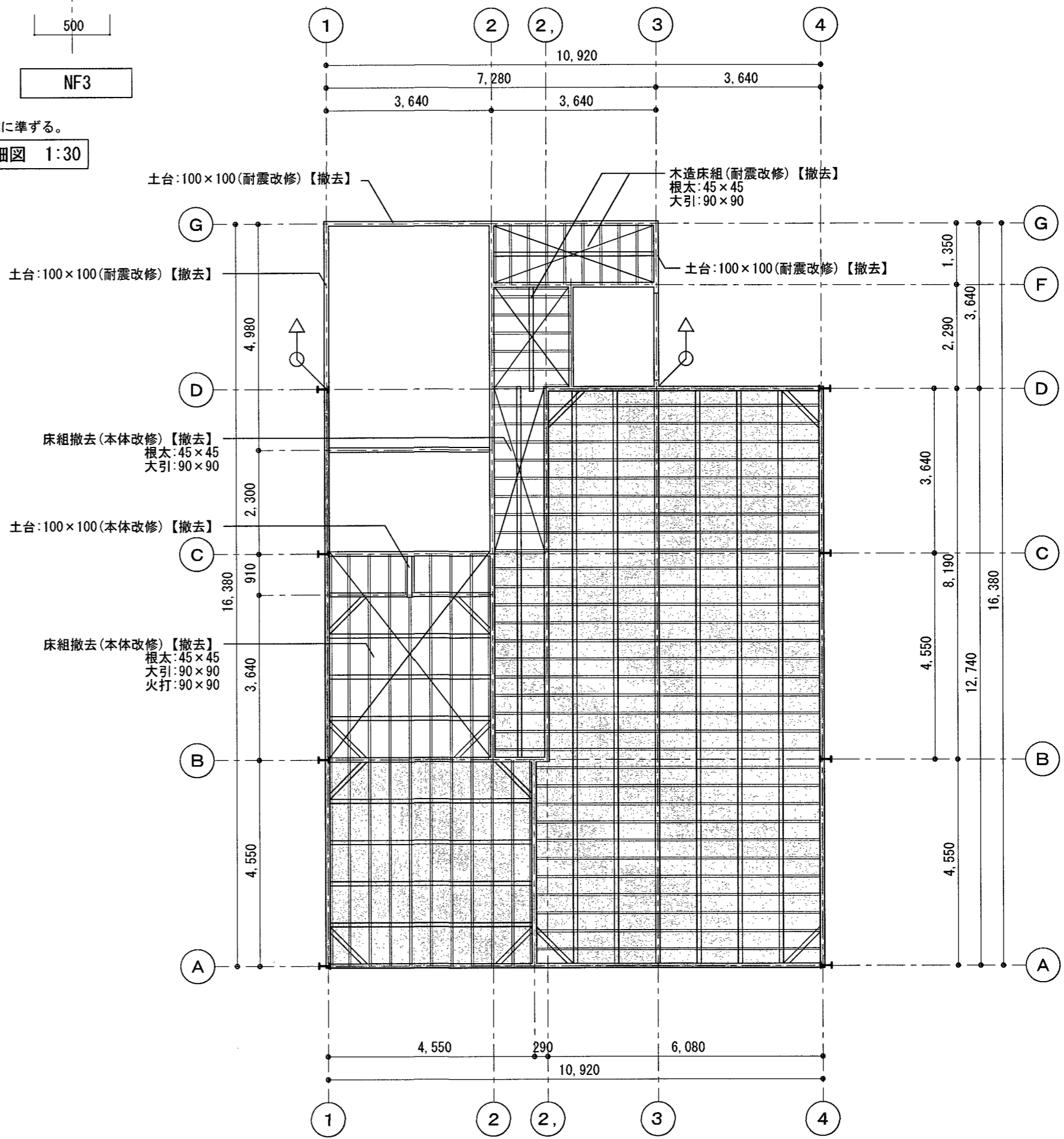


改修前 基礎詳細図 1:30
※ 配筋はNF2に準ずる。



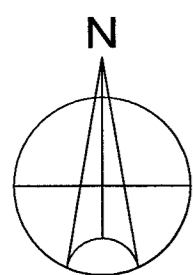
改修前 基礎伏図 1:100 ※詳細は構造図による。

----- 既存のまま部分を示す。



改修前 床伏図 1:100

----- 既存のまま部分を示す。



Special note
introductory remarks

共通事項

- 【撤去】【新設】の記載のないものは既存のままとする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和田	和	田	松



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

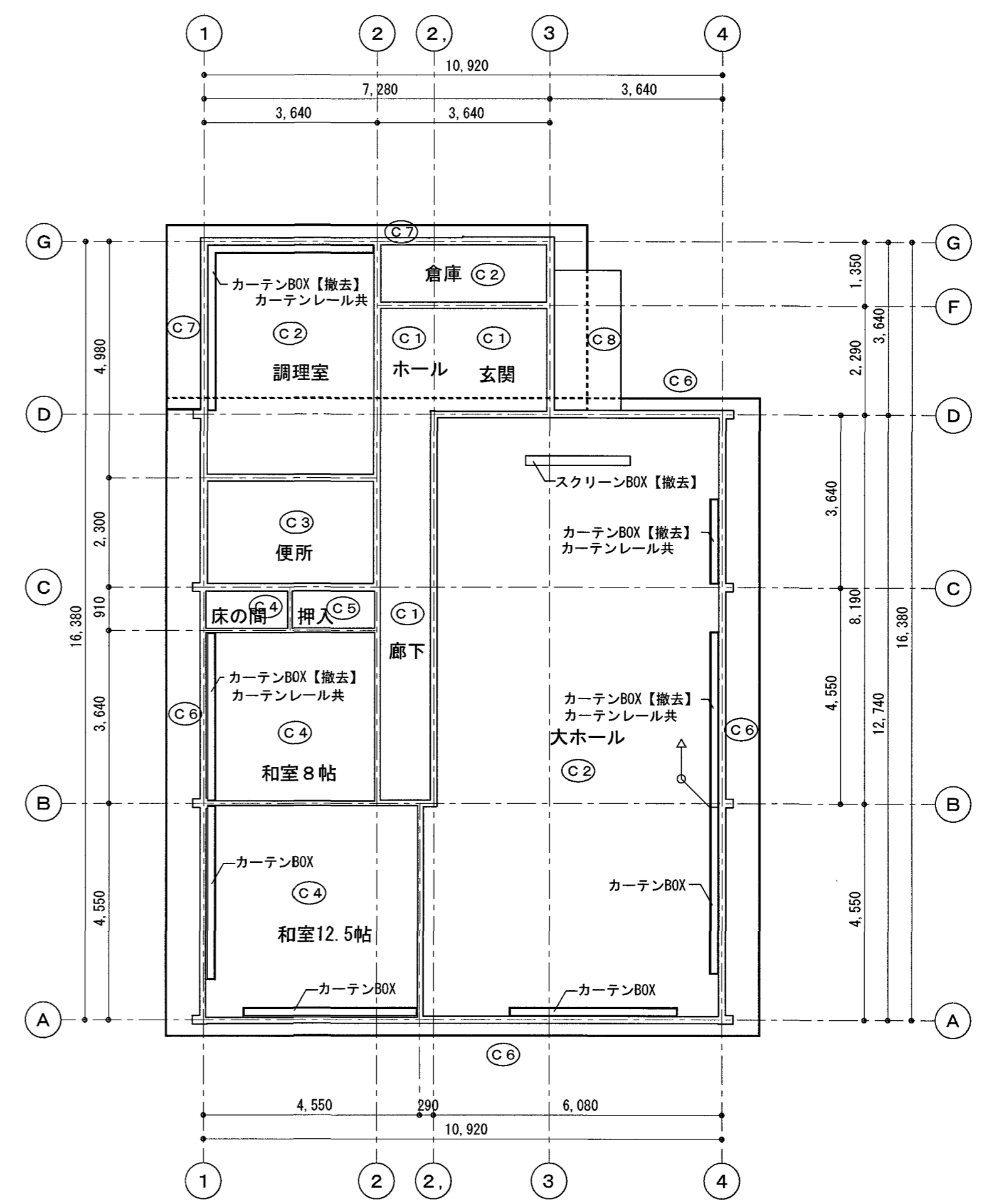
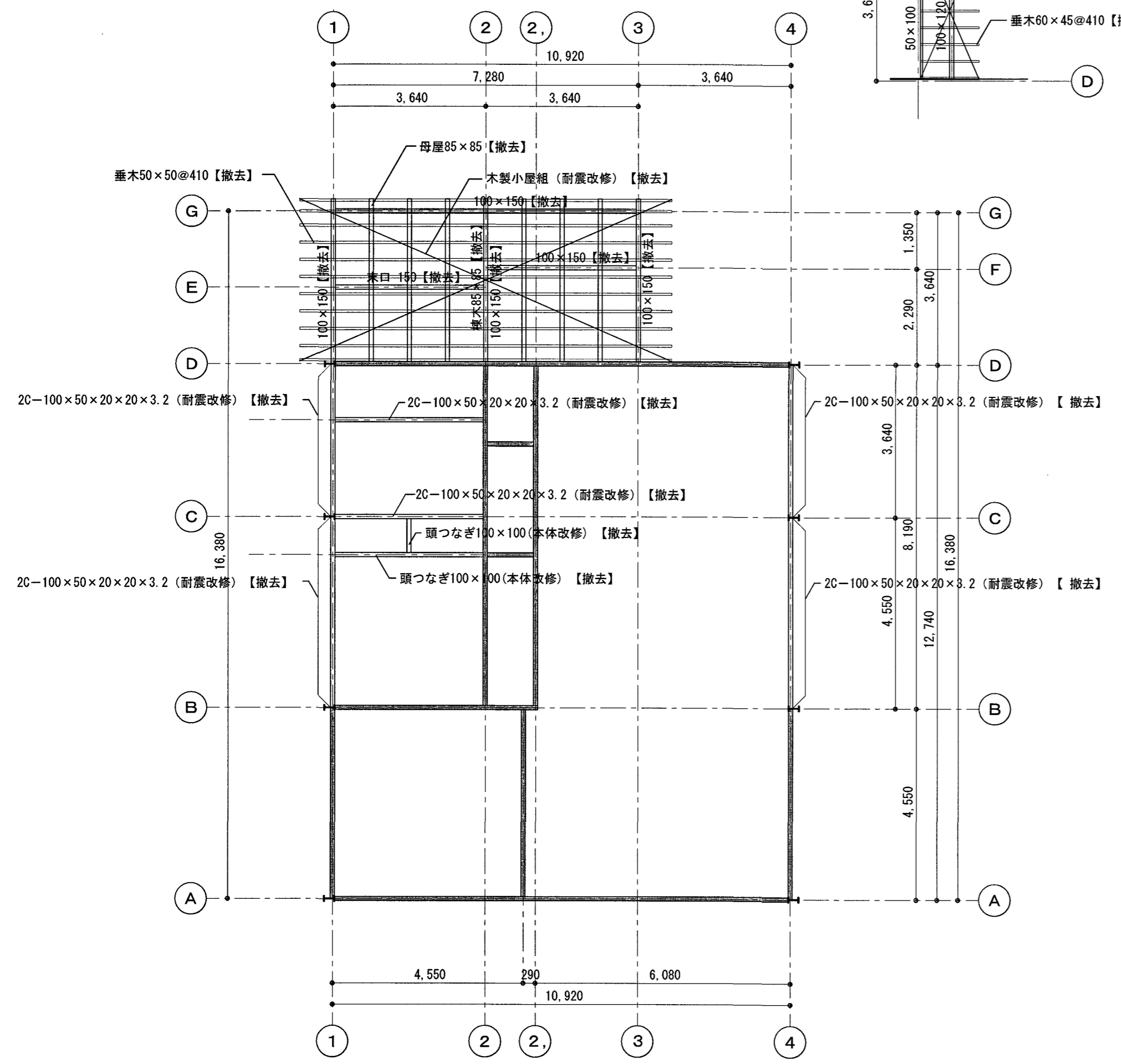
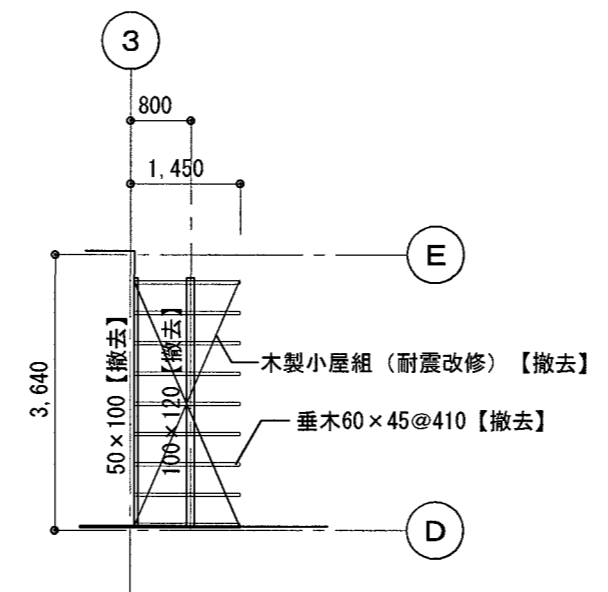
西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025.12 drawn by checked by 岩原英和

改修前 基礎伏図・床伏図

scale 1/100

意匠

18

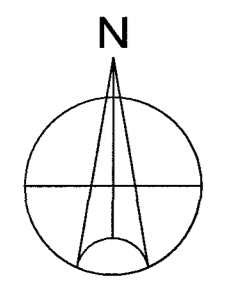


改修前 梁伏図 1:100 ※詳細は構造図による。

----- 既存のまま部分を示す。

改修前 天井伏図 1:100

天井	
W	C1 吸音テックス(木製下地共)【撤去】
W	C2 プラスターボード t=9 目透し張り OP塗り(木製下地共)【撤去】
W	C3 フレキシブル板 t=4 目透し張り EP塗り(木製下地共)【撤去】
W	C4 杉化粧合板 t=4 (木製下地共)【撤去】
W	C5 ラワン合板 t=3 (木製下地共)【撤去】
W	C6 フレキシブル板 t=4 EP塗り【撤去】
W	C7 フレキシブル板 t=4 EP塗り(木製下地共)【撤去】
W	C8 木製庇【撤去】



Special note
Introductory remarks

共通事項
1. 【撤去】【新設】の記載のないものは
既存のままとする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和田	松本	山本	松本

MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事

date NO 2674
2025. 12

drawn by checked by
岩原英和

改修前 梁伏図・天井伏図

scale 1/100

意匠 19

名称 建具特記仕様 (図中特記なき限り下記による。) 1) 寸法は有効内法寸法とする。	① SW 2連2段引違い窓	② SW 2段引違い窓	③ SW 2連2段引違い窓
	大ホール	大ホール	和室8帖
材種	見込	材種	見込
鋼	鋼	鋼	鋼
塗装	硝子	塗装	硝子
金物その他		金物その他	
数量	1	数量	1
④ SW 引違い窓	⑤ SW 2段引違い窓	⑥ SW 引違い窓	① SD ランマFIX付両開き扉
便所	調理室	倉庫	玄関
鋼	鋼	鋼	鋼
学校強型 t=4	学校強化 t=4・学校強化型 t=4	学校強型 t=4	網入り磨き t=6.8・学校強化 t=4
数量	1	数量	1
① WD 引違い戸	② WD 引違い戸	③ WD 4枚引違い戸	④ WD 4枚引違い戸
倉庫	調理室・便所	和室8帖	和室12.5帖
鋼	鋼	鋼	鋼
ラワン合板 t=4フラッシュ	ラワン合板 t=4フラッシュ	ラワン合板 t=4フラッシュ	ラワン合板 t=4フラッシュ
型 t=3	片面OP塗り 片面ビニルクロス	片面OP塗り 片面ビニルクロス	片面OP塗り 片面ビニルクロス
型 t=3	ステンレス引手 4個 シリンダー捻締め 1組	ステンレス引手 4個 シリンダー捻締め 1組	ステンレス引手 8個
ステンレス引手 4個 シリンダー捻締め 1組	ステンレス引手 4個 シリンダー捻締め 1組	ステンレス引手 8個	ステンレス引手 2個
戸車 4個 真鍮レール L=1700 2本	戸車 4個 真鍮レール L=1800 2本	平戸車 8個	平戸車 8個
			ラバトリーヒンジ ラバトリーストライク
			握り玉取っ手 角ラッチ 帽子掛け戸当り
			頭つなぎステンレス
数量	1	数量	1
① SK スクリーン			
便所			

Special note
introductory remarks

高知市 都市建設部 公共建築課

係 係長 課長補佐 課長

和 田 松 木



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514 岩原英和

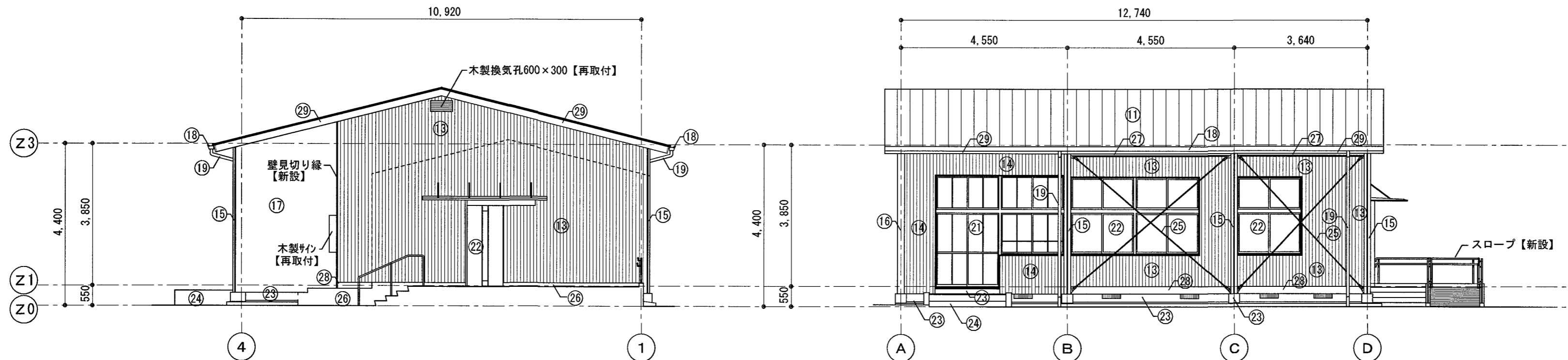
西谷公民館耐震補強工事

date NO 2674 2025. 12 drawn by checked by 岩原英和

改修前 撤去建具表

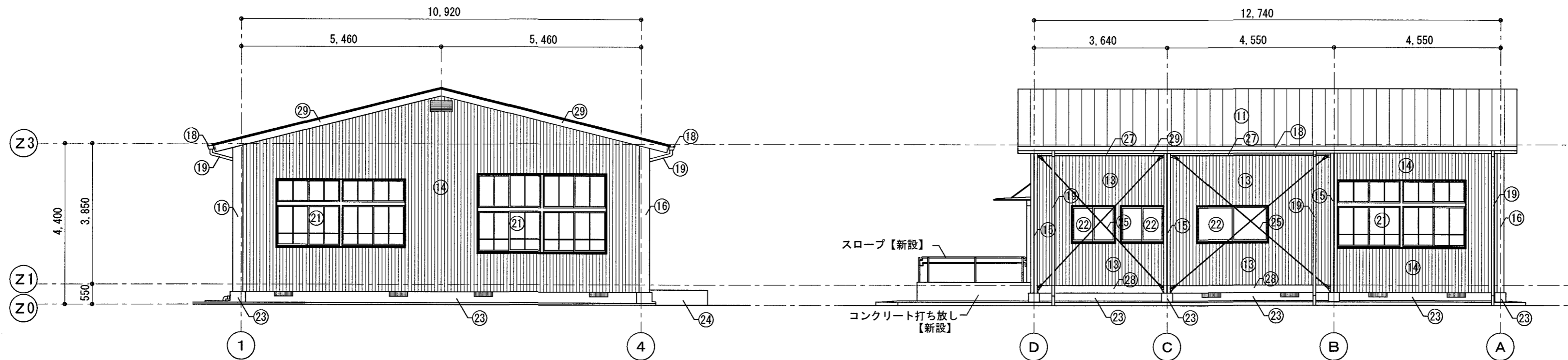
意匠 20

scale 1/50



改修後 北面立面図 1:100

改修後 東面立面図 1:100



改修後 南面立面図 1:100

改修後 西面立面図 1:100

外部仕上表

	改修前	改修後
本 体 部 分 改 修 工 事	⑪ 屋根：長尺カラー鉄板 瓦葺葺 (木毛セメント板 t=20下地)	既存長尺カラー鉄板 瓦葺葺面 水洗い下地処理(浮きサビ撤去)のうえ耐候性塗料 (DP塗り) 【新設】
	⑫ 軒天：フレキシブル板 t=4 EP塗り【撤去】	軒天：けい酸カルシウム板 t=6 EP-6塗り【新設】
	⑬ 外壁：角波カラー鉄板張り (ラスボード t=7+アスファルトフェルト20k下地) 【撤去】	外壁：角波カラーガルバリウム鋼板 t=0.4張り (ラスボード t=7+アスファルトフェルト20k下地) 【新設】
	⑭ 外壁：角波カラー鉄板張り	既存のまま
	⑮ 柱型：アクリルリシン吹付け (ラスモルタル塗り t=30下地共) 【撤去】	柱型：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4張り (構造用合板 t=12下地) 【新設】
	⑯ 柱型：アクリルリシン吹付け (ラスモルタル塗り t=30下地)	既存のまま
	⑰ 外壁：アクリルリシン吹付け (ラスモルタル塗り t=30下地)	既存のまま
	⑱ 軒樋：角型塩ビ(前高120)【撤去】	軒樋：角型塩ビ(前高120)【新設】
	⑲ たて樋：VP75φ【撤去】	たて樋：VP75φ【新設】
	⑳ スチール製建具【撤去】	
	㉑ スチール製建具	既存のまま
	㉒	アルミ製建具【新設】
	㉓ 根廻り：モルタル塗り仕上	根廻り：既存モルタル面水洗い工法【新設】
	㉔ 犬走り：モルタル塗り仕上	犬走り：既存モルタル面水洗い工法【新設】
	㉕	スチールブレース面耐候性塗料 (DP塗り) 【新設】
	㉖	根廻り：モルタル塗り(一部ラスモルタル)【新設】
	㉗	梁型：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4張り (構造用合板 t=12下地) 【新設】
	㉘	根廻り水切：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4曲げ加工【新設】
	㉙	鼻隠し、破風板：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4包み【新設】

Special note
introductory remarks

共通事項

- 【撤去】【新設】の記載のないものは既存のままとする。

高知市 都市建設部 公共建築課



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事

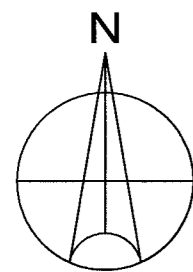
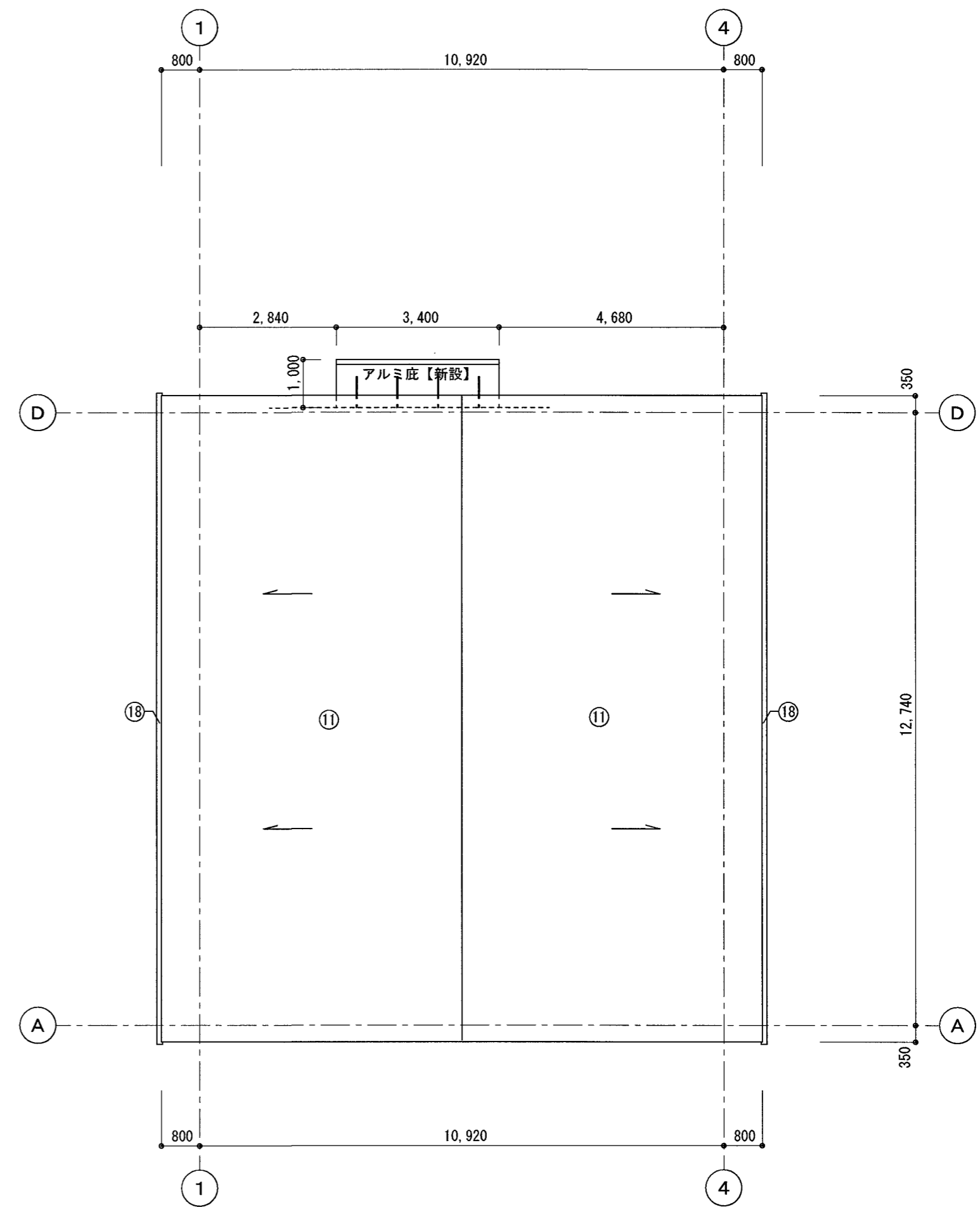
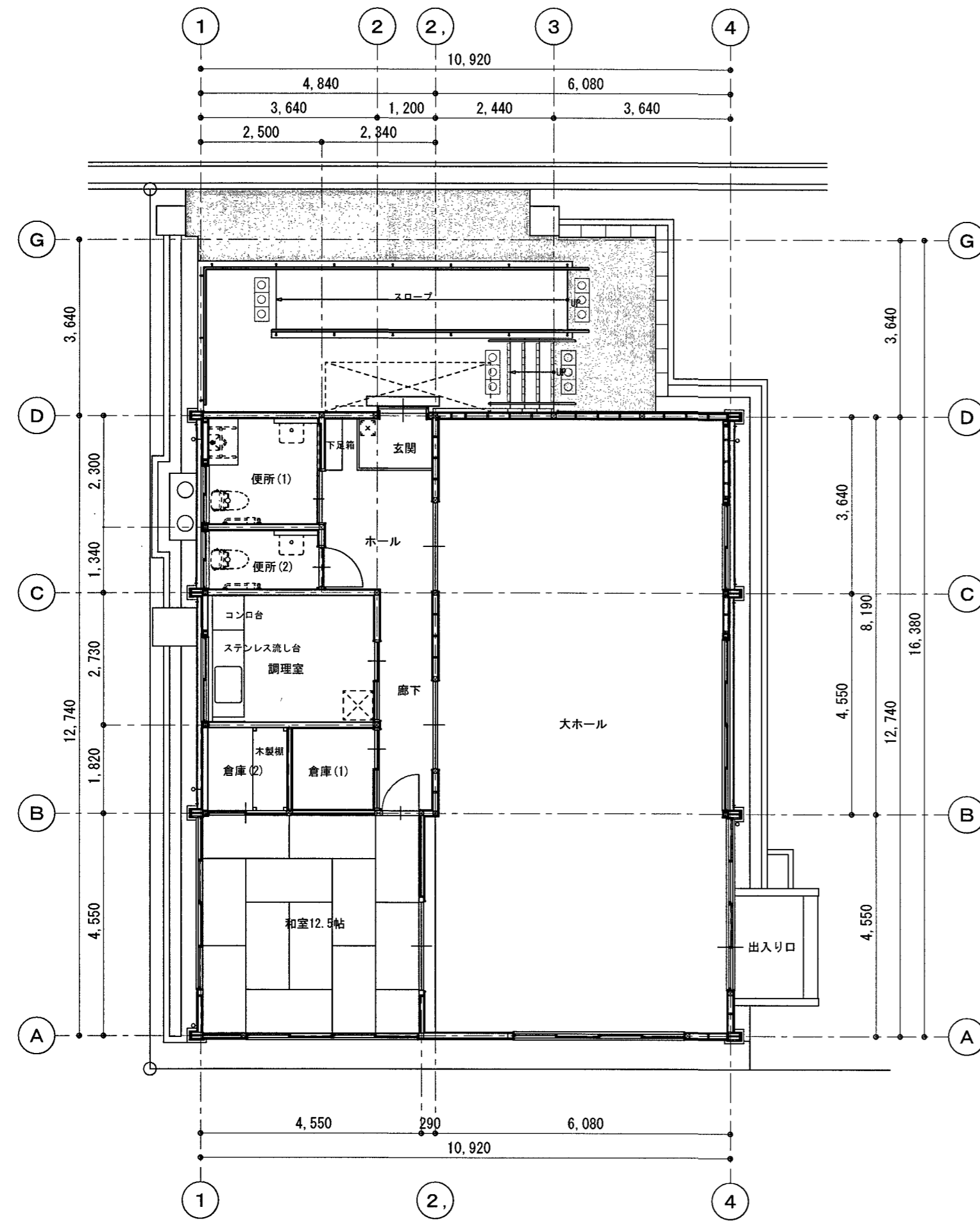
date NO 2674 drawn by checked by
2025. 12 岩原英和

改修後 立面図

scale 1/100

意匠

21



改修後 平面図 1:100

----- 外構コンクリート土間、モルタル塗り【新設】範囲を示す。

改修後 屋根伏図 1:100

Special note
introductory remarks

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和田	岩原	岩原	岩原



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事

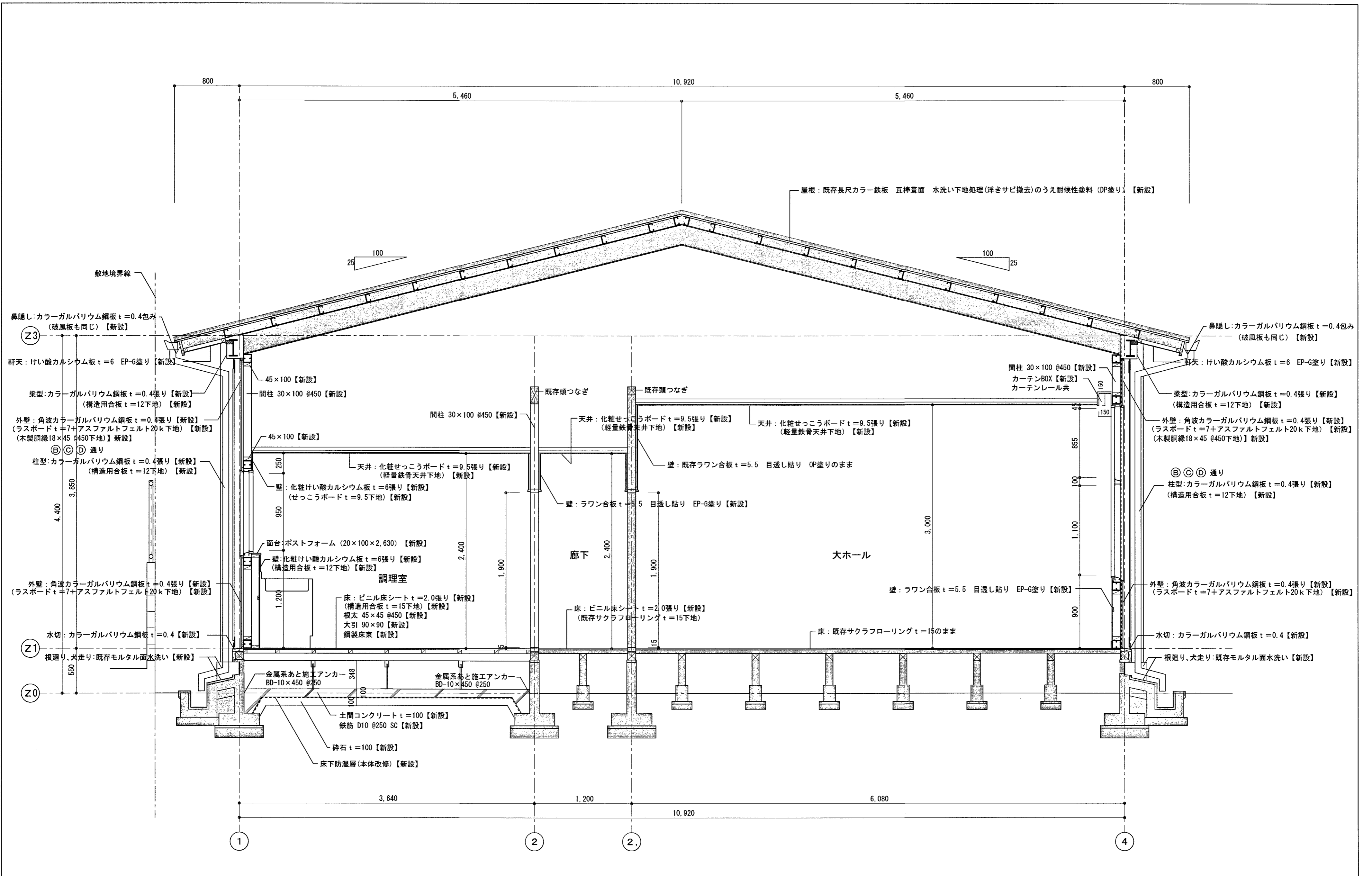
date NO 2674 2025.12 drawn by checked by 岩原英和

改修後 平面図・屋根伏図

scale 1/100

意匠

22



改修後 矩計図 1:30

----- 既存のまま部分を示す。

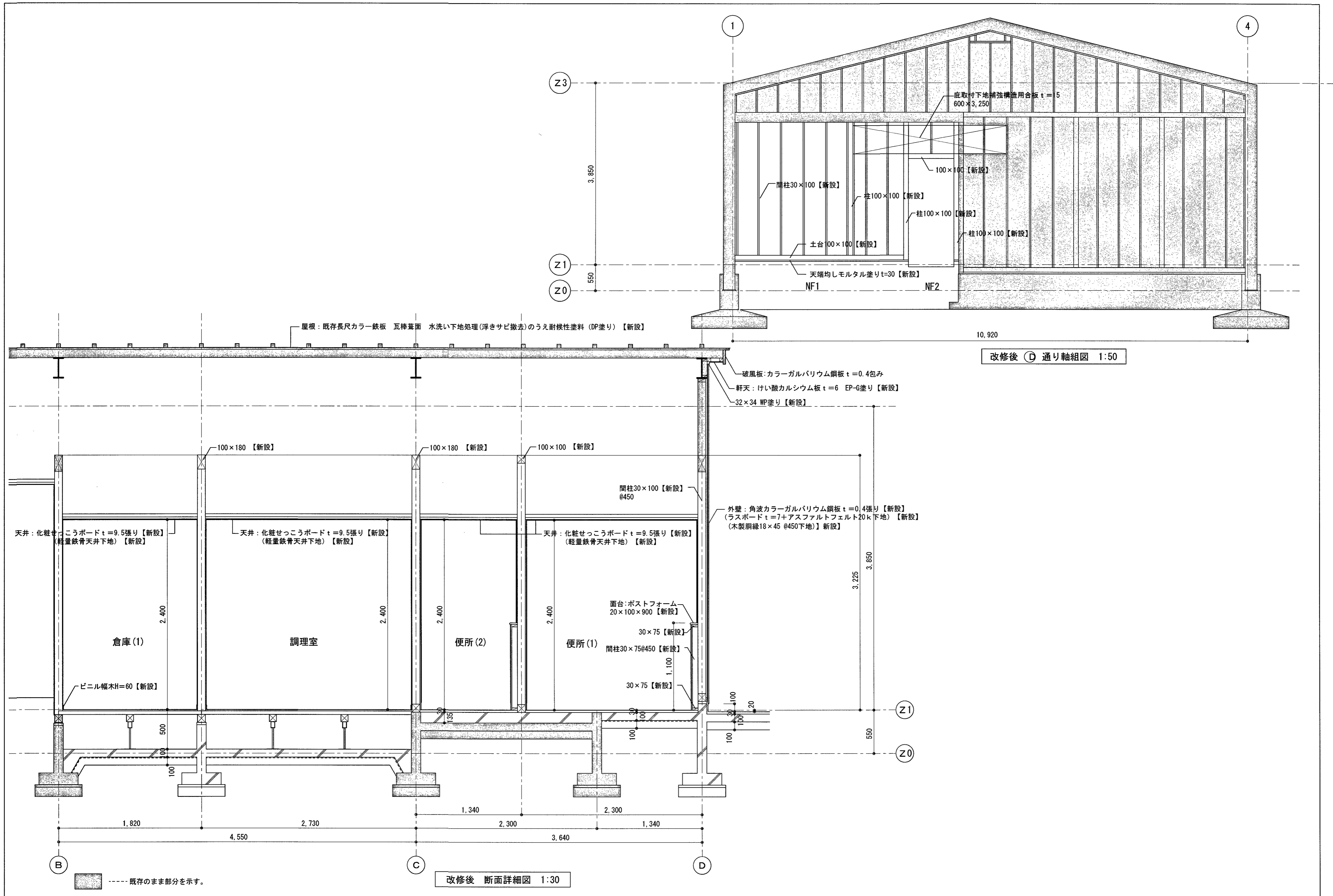
Special note introductory remarks
 共通事項
 1. 【撤去】【新設】の記載のないものは 既存のままとする。

高知市 都市建設部 公共建築課	係 和田	係長 松本	課長補佐 岩原英和	課長 岩原英和
-----------------	------	-------	-----------	---------

MA 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298614 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
 date NO 2674 2025. 12
 drawn by 岩原英和
 checked by 岩原英和

改修後 矩計図
 scale 1/30
 意匠 23



Special note
introductory remarks

共通事項

- 【撤去】【新設】の記載のないものは 既存のままとする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長

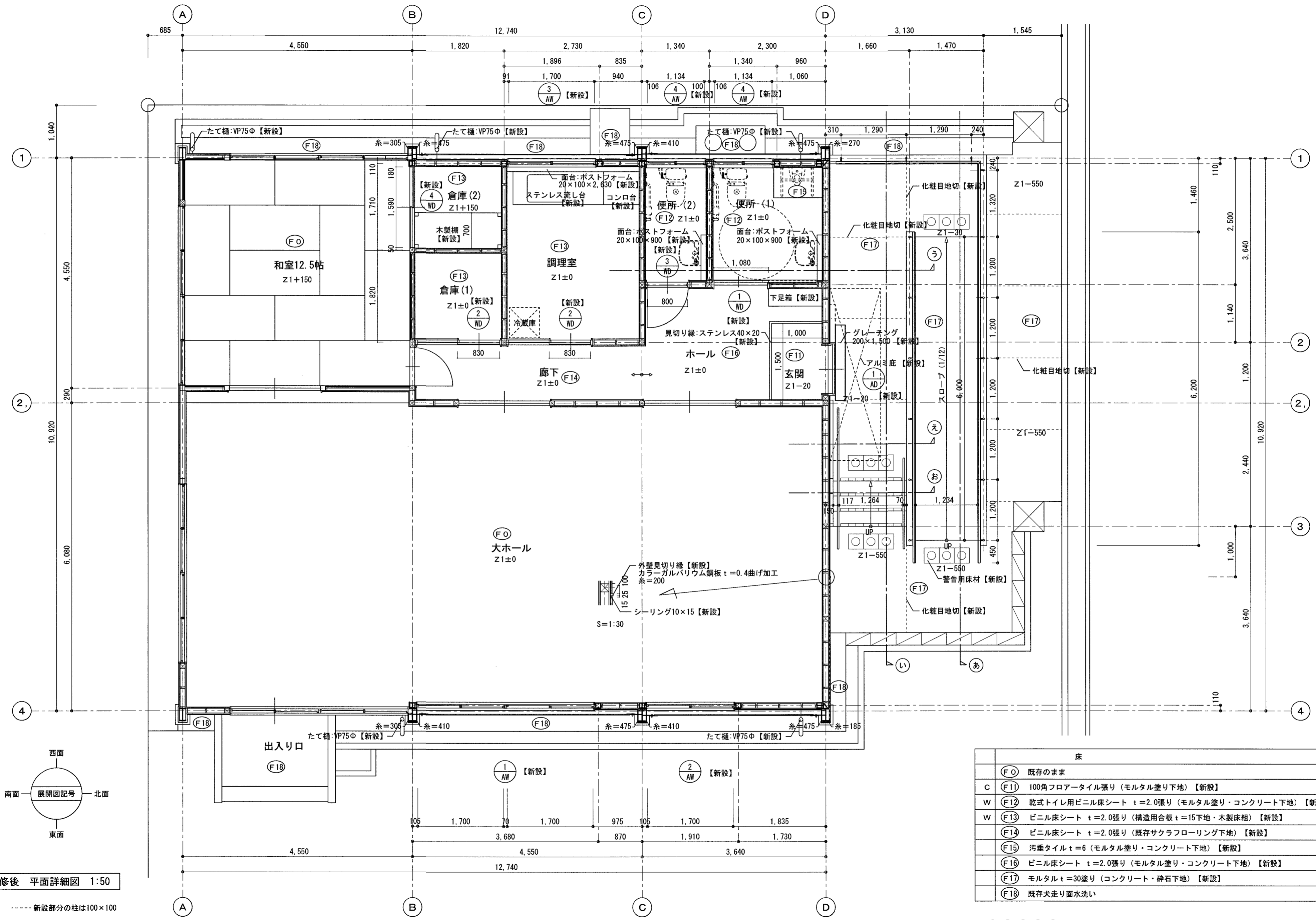


MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025.12
drawn by checked by 岩原英和

改修後 断面詳細図・軸組図
scale 1/30・100

意匠
24



改修後 平面詳細図 1:50

----- 新設部分の柱は100×100

床	
(F0)	既存のまま
C (F11)	100角フローアータイル張り (モルタル塗り下地) 【新設】
W (F12)	乾式トイレ用ビニル床シート t=2.0張り (モルタル塗り・コンクリート下地) 【新設】
W (F13)	ビニル床シート t=2.0張り (構造用合板 t=15下地・木製床組) 【新設】
(F14)	ビニル床シート t=2.0張り (既存サクラフローリング下地) 【新設】
(F15)	汚垂タイル t=6 (モルタル塗り・コンクリート下地) 【新設】
(F16)	ビニル床シート t=2.0張り (モルタル塗り・コンクリート下地) 【新設】
(F17)	モルタル t=30塗り (コンクリート・砕石下地) 【新設】
(F18)	既存犬走り面水洗い

※ (あ) (い) (う) (え) (お) 部分基礎廻り断面は外構詳細図に記入

Special note
introductory remarks

共通事項
1. 【撤去】【新設】の記載のないものは
既存のままとする。
※ 点線で表現されている新設衛生機具及び手摺・鏡は設備工事とする。

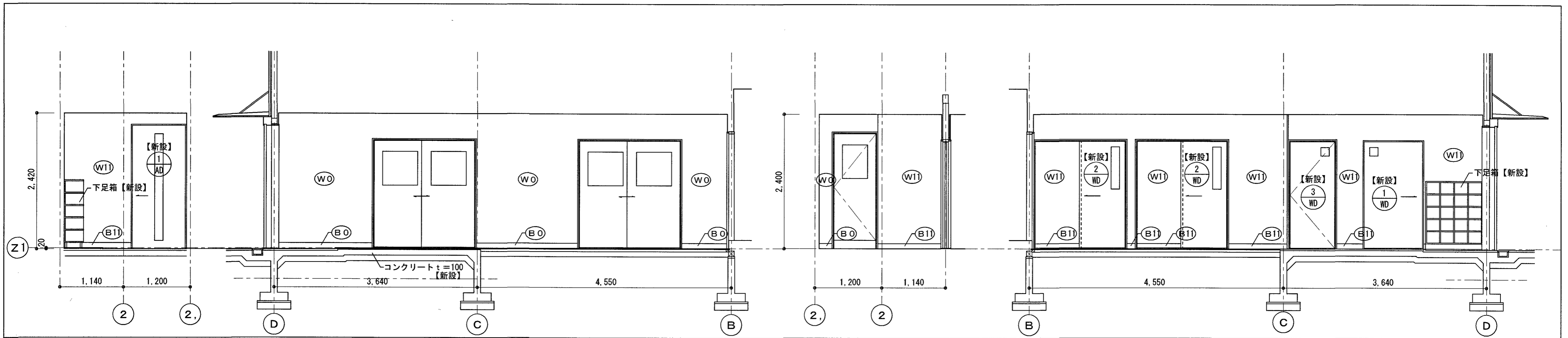
高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
(和田)	(丸山)	(山本)	(松本)

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674
2025. 12
drawn by checked by
岩原英和

改修後 平面詳細図
scale 1/50.30
意匠 25

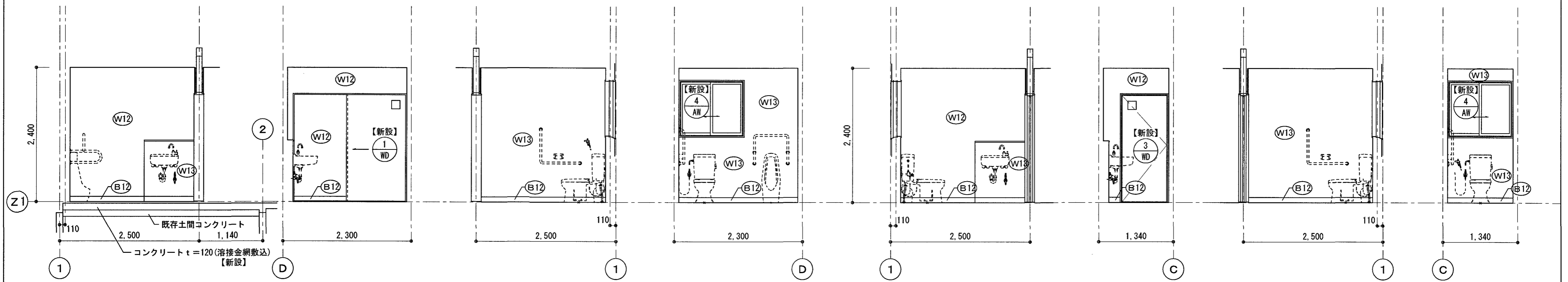


玄関・ホール・廊下 北面

東面

南面

西面



便所(1) 北面

東面

南面

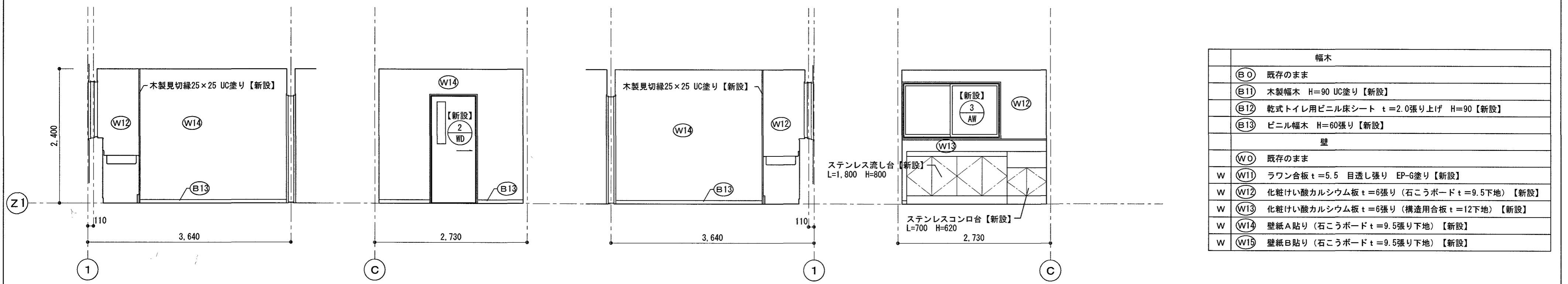
西面

便所(2) 北面

東面

南面

西面



調理室 北面

東面

南面

西面

幅木	
ⓑ0	既存のまま
ⓑ11	木製幅木 H=90 UC塗り【新設】
ⓑ12	乾式トイレ用ビニル床シート t=2.0張り上げ H=90【新設】
ⓑ13	ビニル幅木 H=60張り【新設】
壁	
ⓐ0	既存のまま
ⓐ11	ラワン合板 t=5.5 目透し張り EP-G塗り【新設】
ⓐ12	化粧けい酸カルシウム板 t=6張り (石こうボード t=9.5下地)【新設】
ⓐ13	化粧けい酸カルシウム板 t=6張り (構造用合板 t=12下地)【新設】
ⓐ14	壁紙A貼り (石こうボード t=9.5張り下地)【新設】
ⓐ15	壁紙B貼り (石こうボード t=9.5張り下地)【新設】

Special note
introductory remarks

共通事項

- 【撤去】【新設】の記載のないものは
既存のままとする。
※ 点線で表現されている新設衛生機具及び手摺・鏡は設備工事とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和田	松本	岩原	岩原



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298614 岩原英和

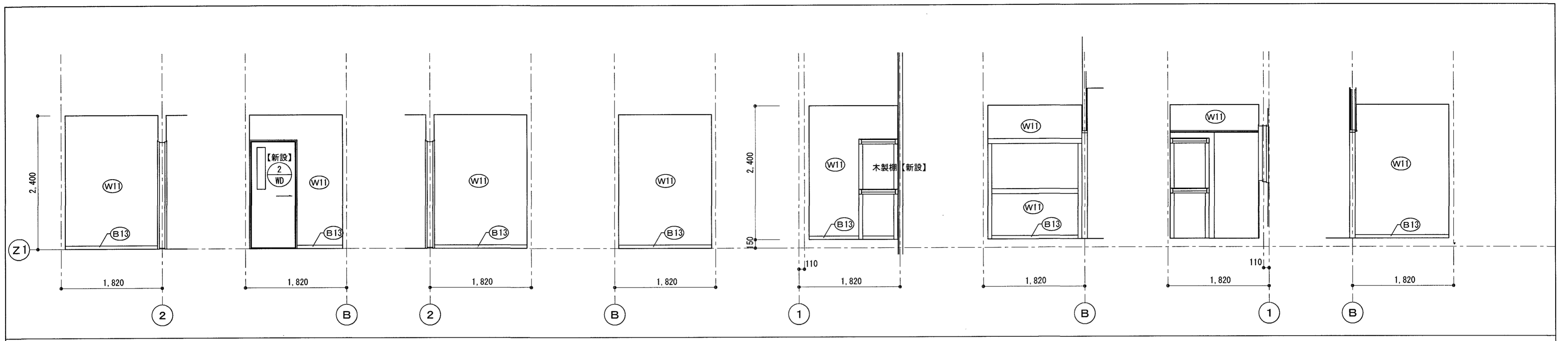
西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025. 12 drawn by checked by 岩原英和

改修後 展開図(1)

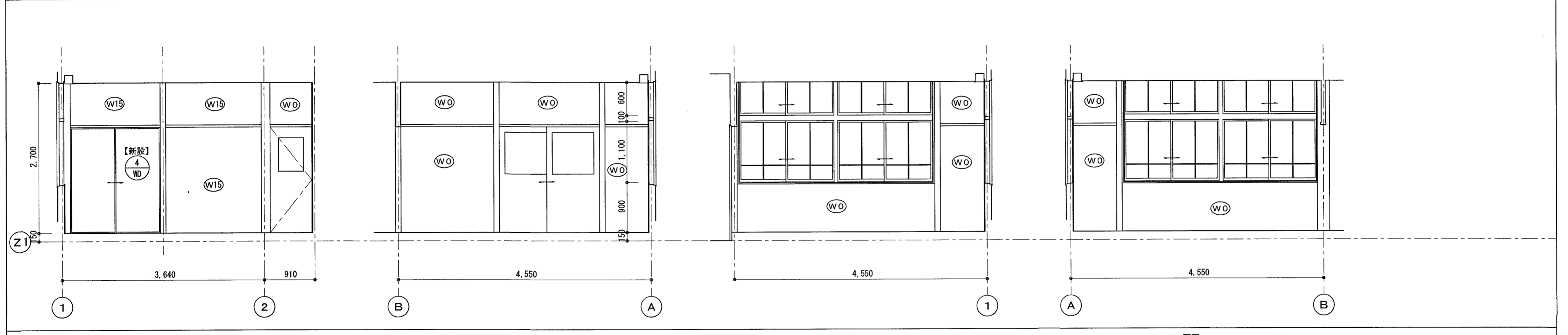
scale 1/50

意匠

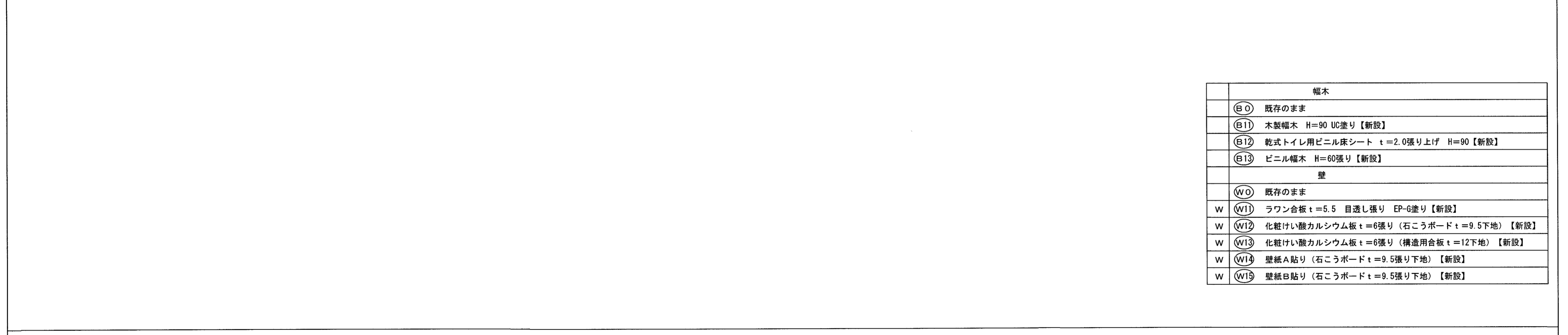
26



倉庫(1) 北面 東面 南面 西面 倉庫(2) 北面 東面 南面 西面



和室12.5帖 北面 東面 南面 西面



幅木	
ⓑ0	既存のまま
ⓑ11	木製幅木 H=90 UC塗り【新設】
ⓑ12	乾式トイレ用ビニル床シート t=2.0張り上げ H=90【新設】
ⓑ13	ビニル幅木 H=60張り【新設】
壁	
ⓐ0	既存のまま
W ⓐ11	ラワン合板 t=5.5 目透し張り EP-G塗り【新設】
W ⓐ12	化粧けい酸カルシウム板 t=6張り (石こうボード t=9.5下地)【新設】
W ⓐ13	化粧けい酸カルシウム板 t=6張り (構造用合板 t=12下地)【新設】
W ⓐ14	壁紙A貼り (石こうボード t=9.5張り下地)【新設】
W ⓐ15	壁紙B貼り (石こうボード t=9.5張り下地)【新設】

Special note introductory remarks
 共通事項
 1. 【撤去】【新設】の記載のないものは既存のままとする。
 ※ 点線で表現されている新設衛生機具及び手摺・鏡は設備工事とする。

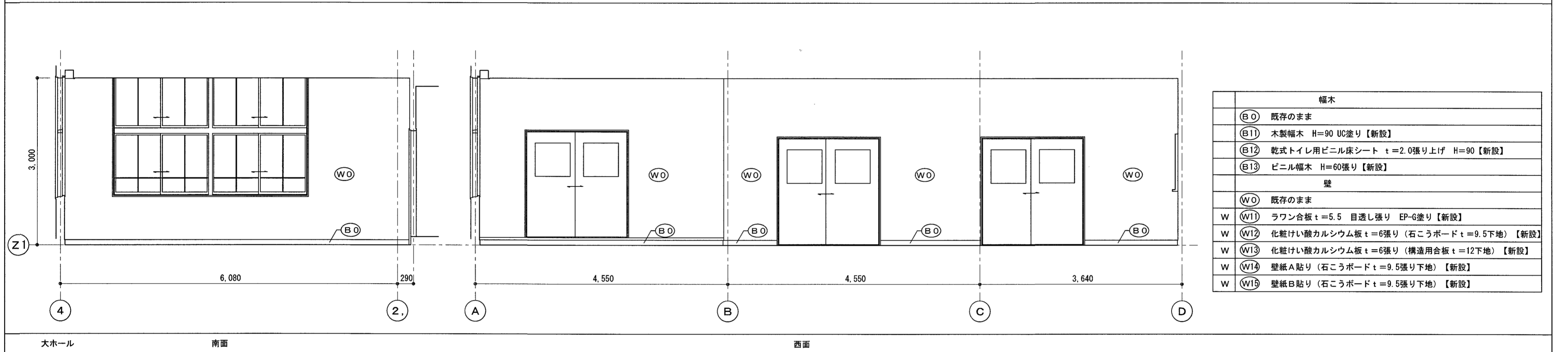
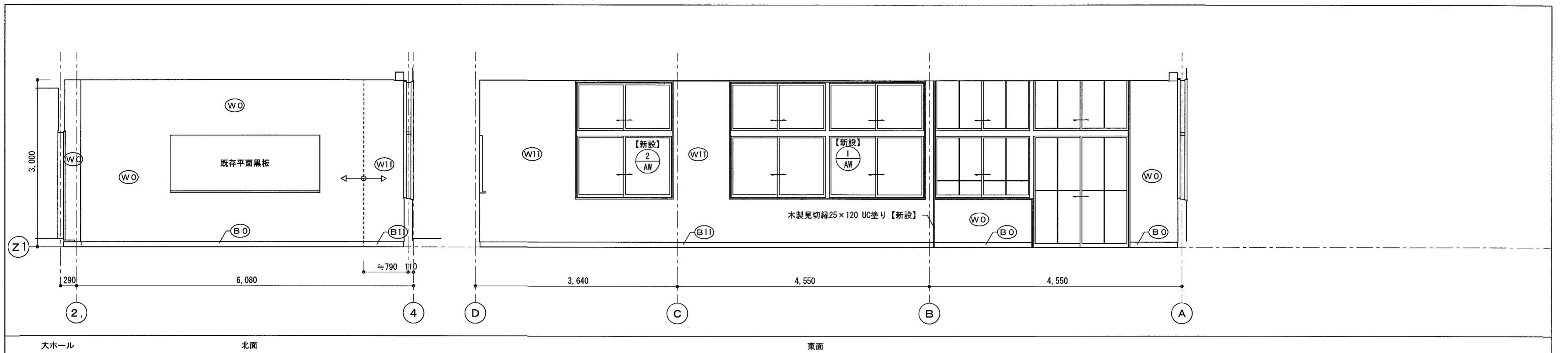
高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和田	和	田	松

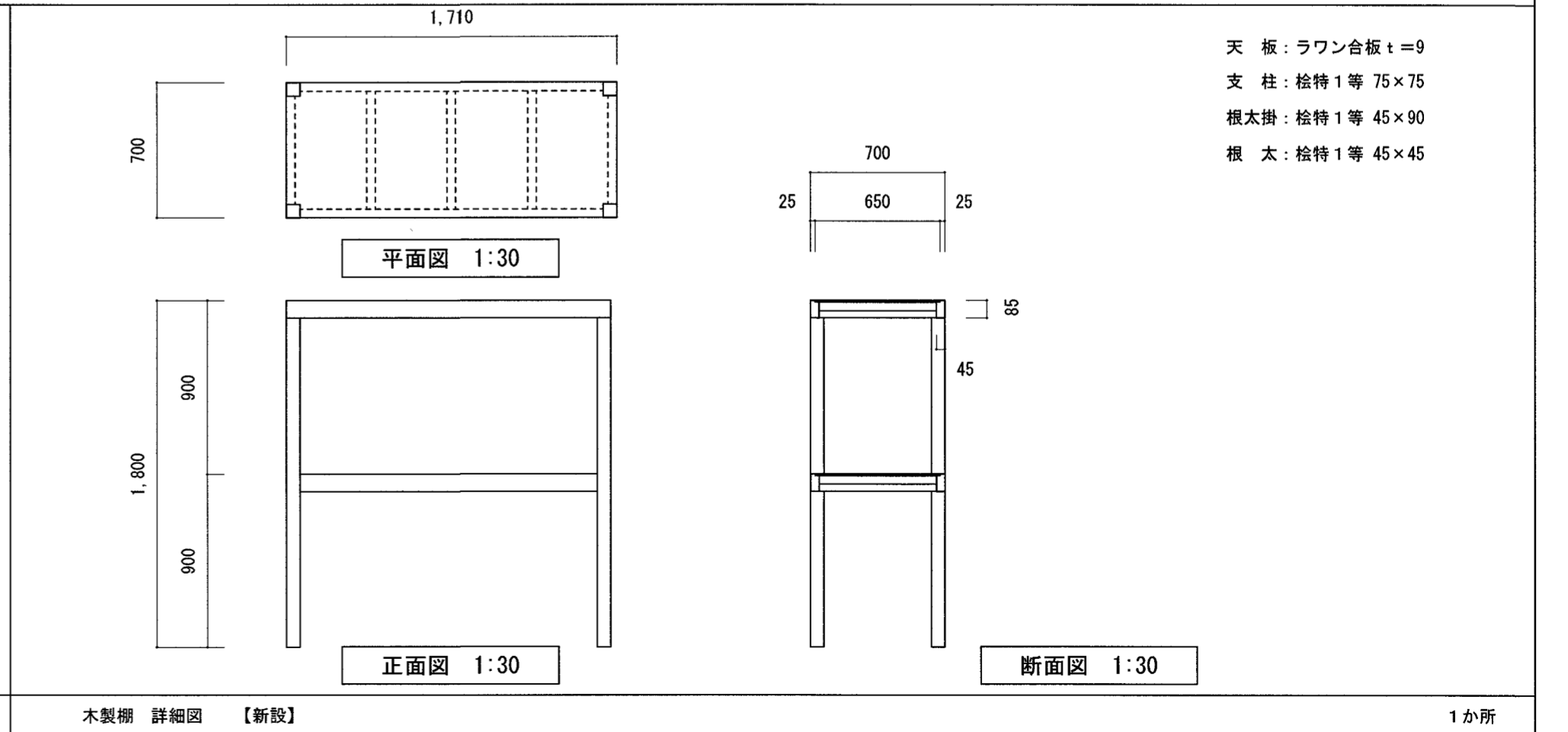
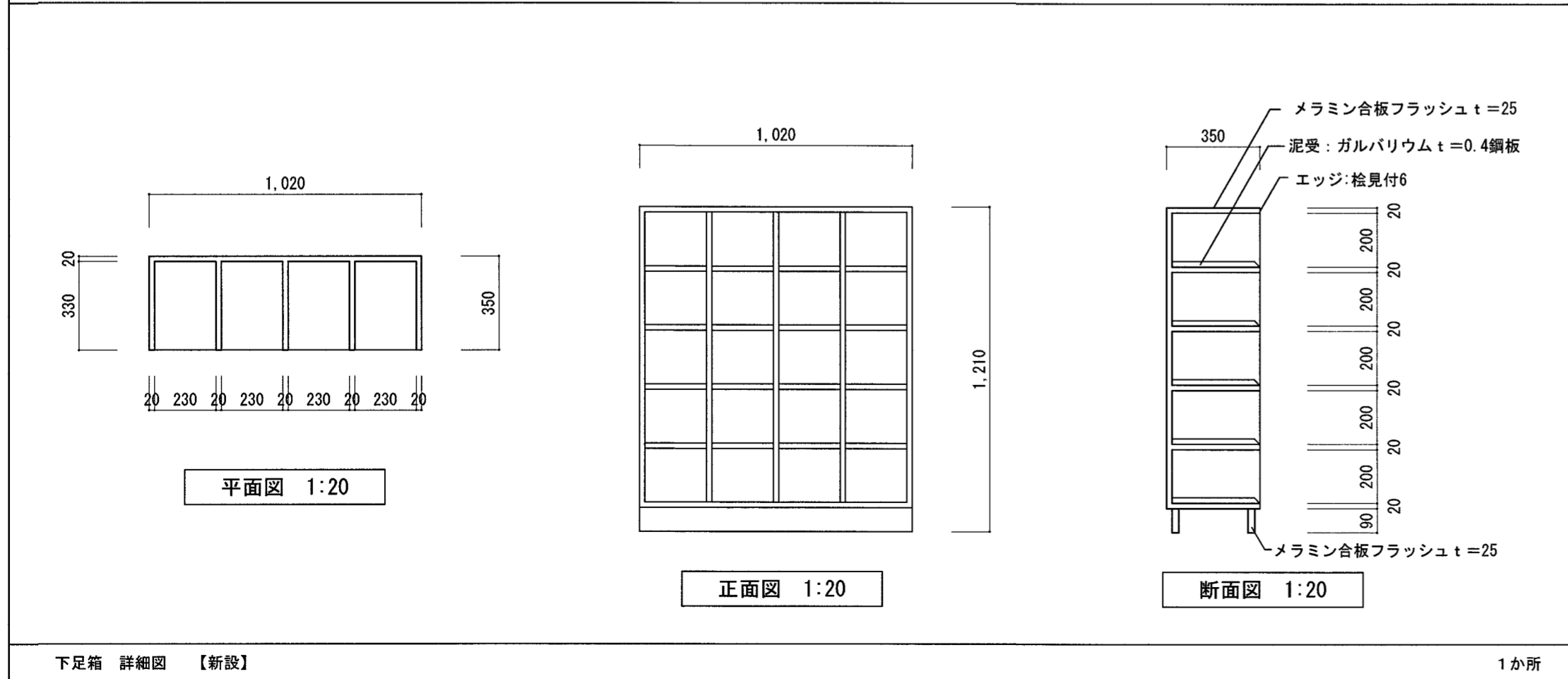
MA 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

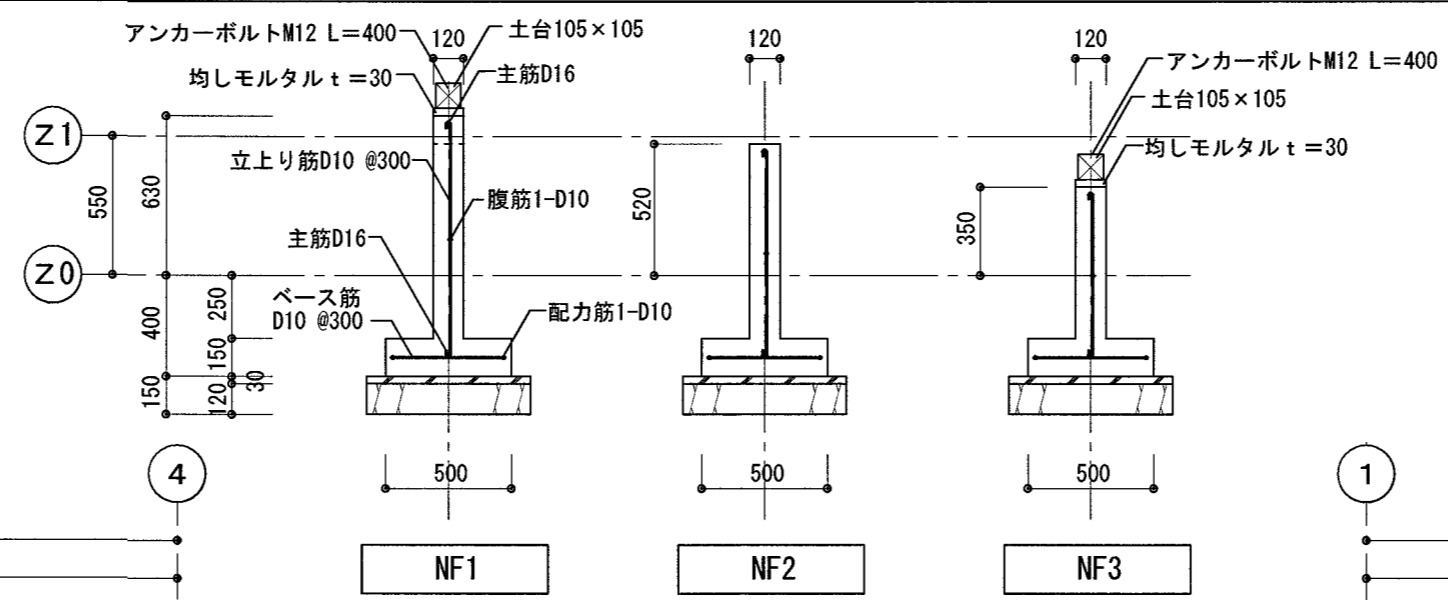
西谷公民館耐震補強工事
 date NO 2674 2025. 12 drawn by checked by 岩原英和

改修後 展開図(2) 意匠 27
 scale 1/50

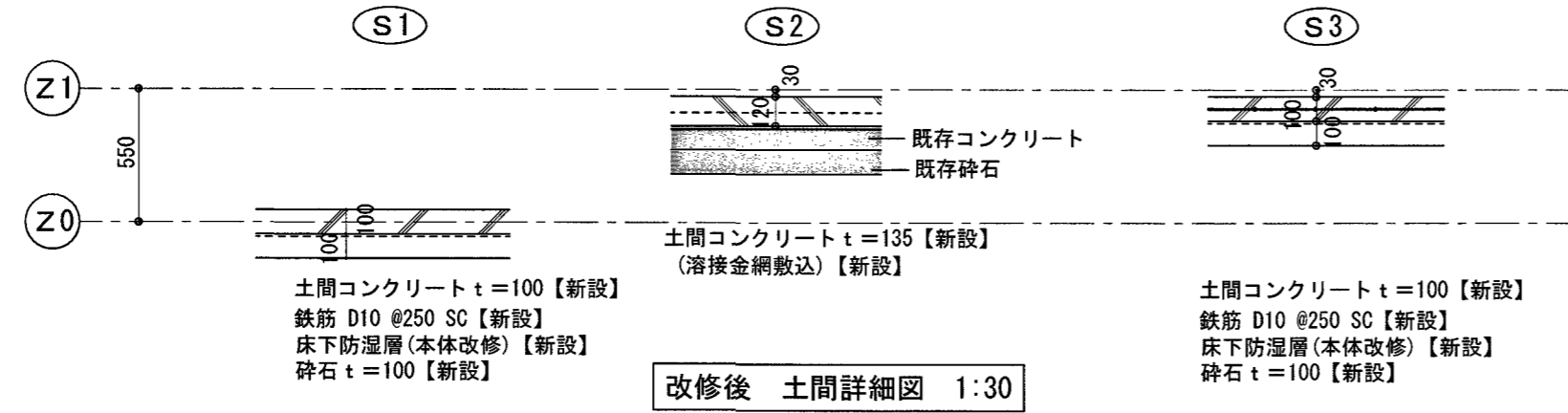
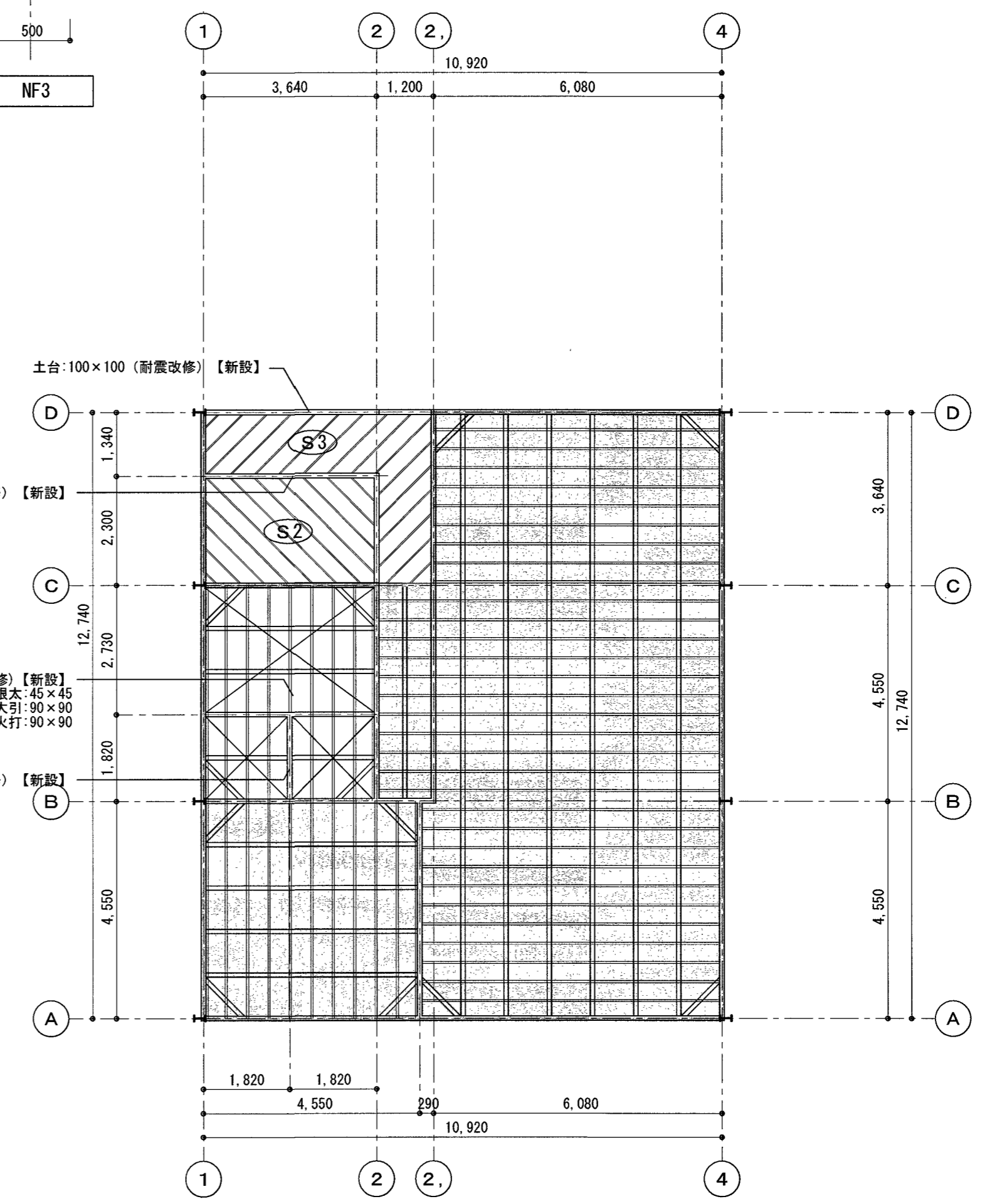
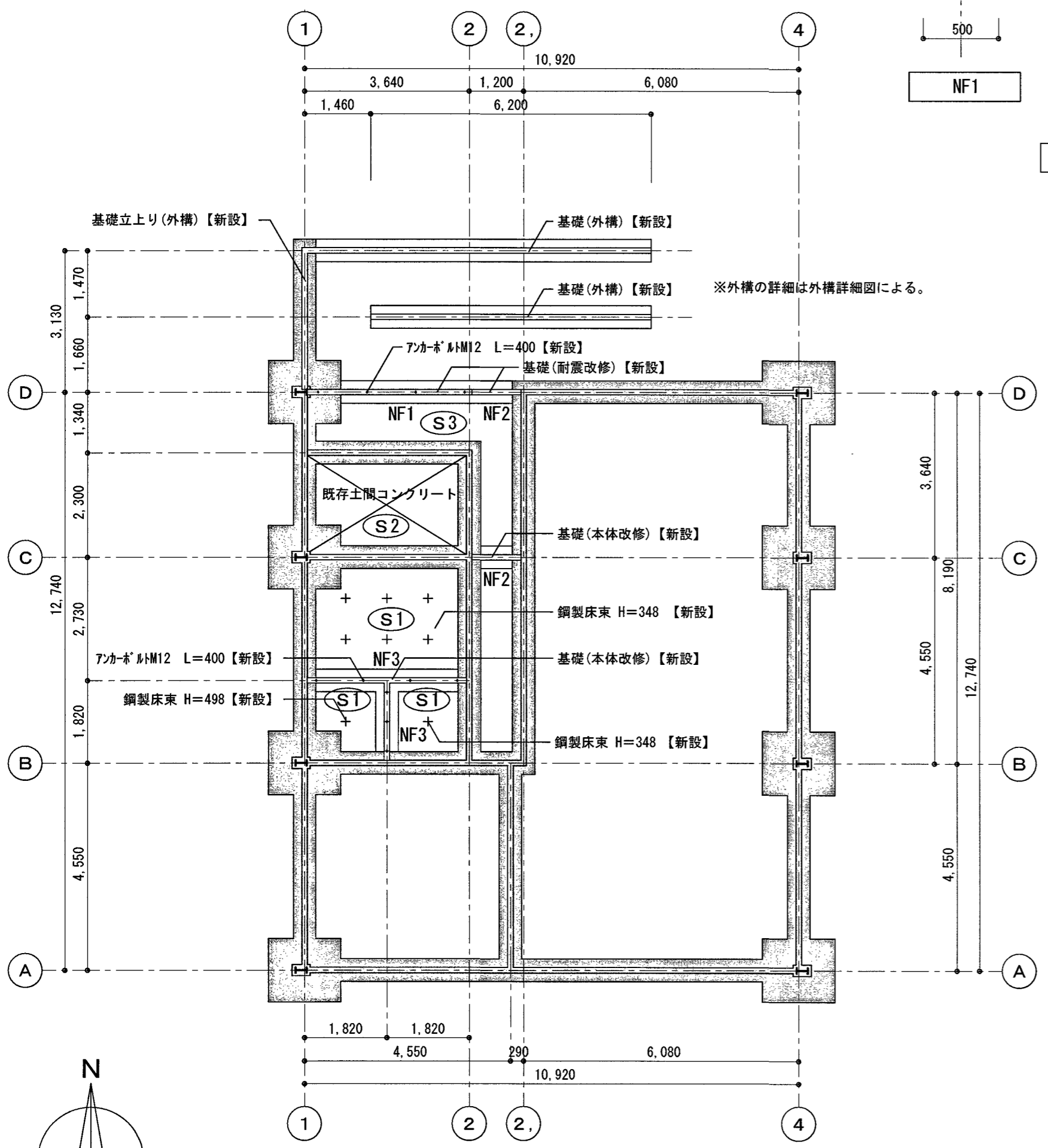


幅木	
ⓑ0	既存のまま
ⓑ11	木製幅木 H=90 UC塗り【新設】
ⓑ12	乾式トイレ用ビニル床シート t=2.0張り上げ H=90【新設】
ⓑ13	ビニル幅木 H=60張り【新設】
壁	
ⓐ0	既存のまま
W ⓐ11	ラワン合板 t=5.5 目透し張り EP-G塗り【新設】
W ⓐ12	化粧けい酸カルシウム板 t=6張り (石こうボード t=9.5下地)【新設】
W ⓐ13	化粧けい酸カルシウム板 t=6張り (構造用合板 t=12下地)【新設】
W ⓐ14	壁紙A貼り (石こうボード t=9.5張り下地)【新設】
W ⓐ15	壁紙B貼り (石こうボード t=9.5張り下地)【新設】





※ 配筋はNF1に準ずる。
改修後 基礎詳細図 1:30



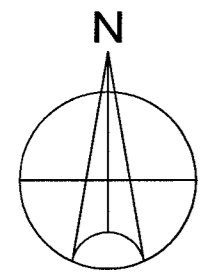
改修後 土間詳細図 1:30

改修後 基礎伏図 1:100

----- 既存のまま部分を示す。

改修後 床伏図 1:100

----- 既存のまま部分を示す。



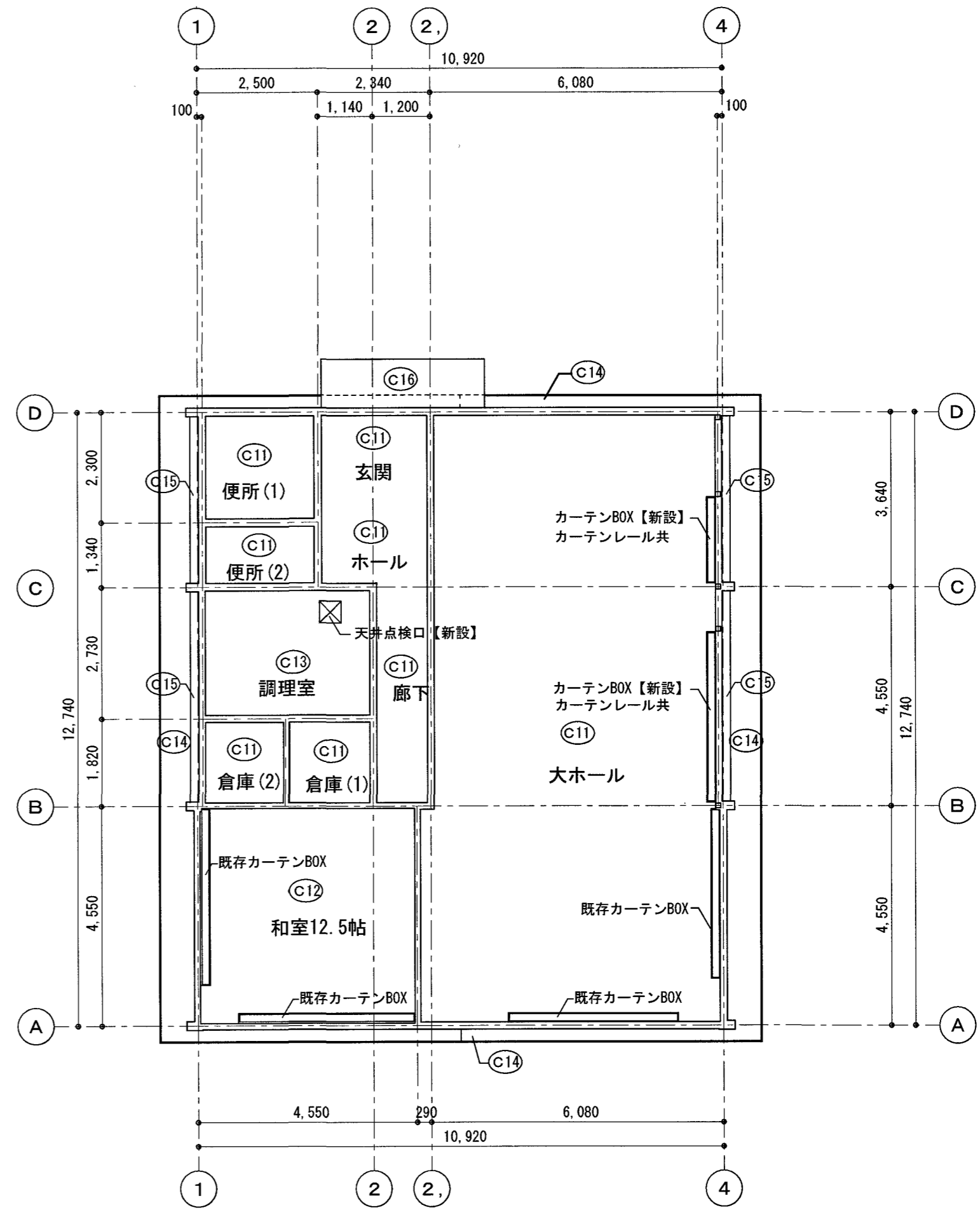
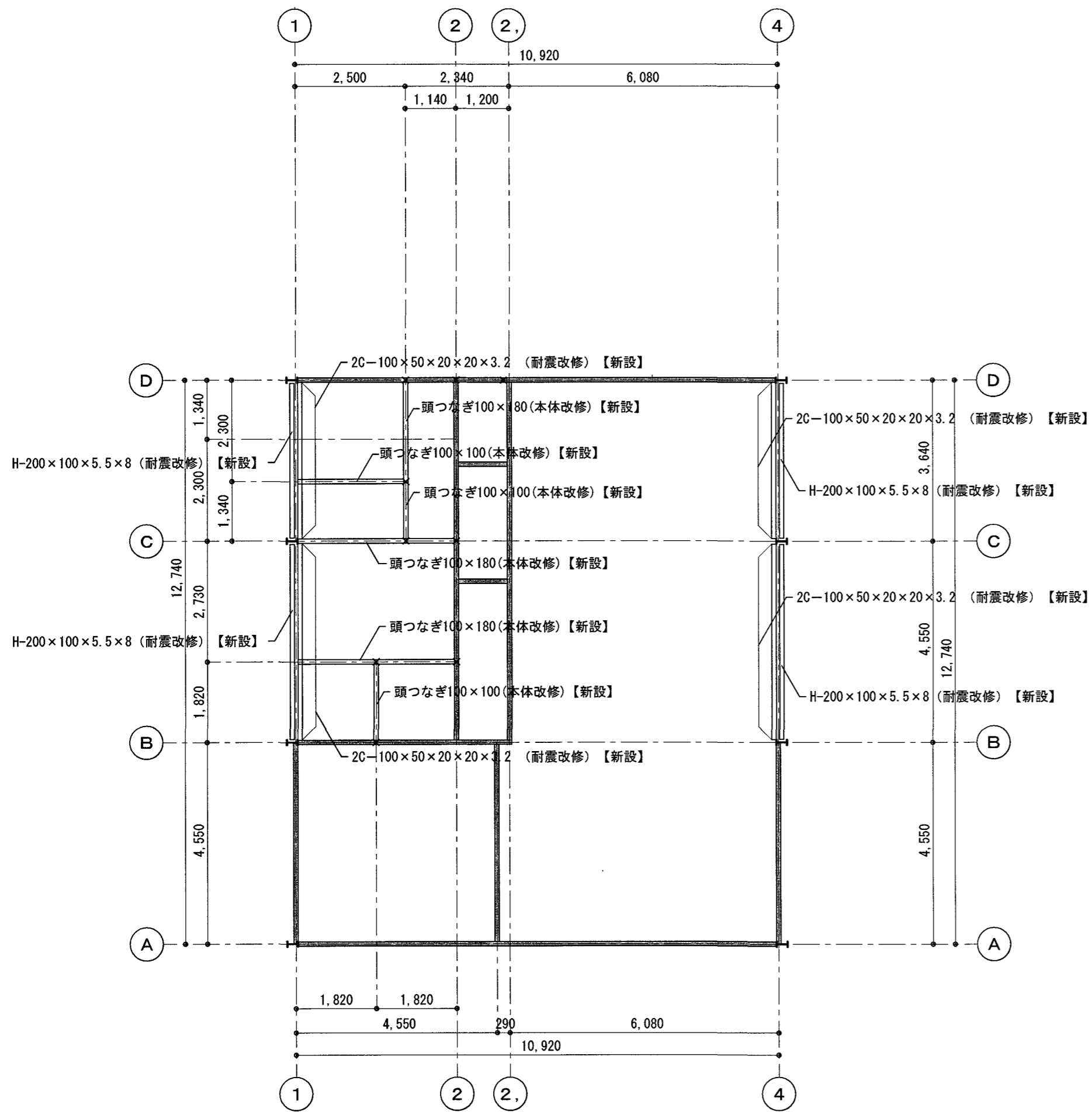
Special note
introductory remarks
共通事項
1. 【撤去】【新設】の記載のないものは
既存のままとする。

高知市 都市建設部 公共建築課	係 和 田	係長 松 本	課長補佐 岩 原	課長 岩 原	MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
-----------------	-------------	--------------	----------------	--------------	---------------------------------------

M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025. 12 drawn by checked by 岩原英和

改修後 基礎伏図・床伏図
意匠 29
scale 1/100



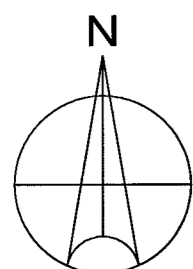
改修後 梁伏図 1:100

----- 既存のまま部分を示す。

※ 頭つなぎは杉1等とする。

改修後 天井伏図 1:100

天井	
Ⓢ	C11 化粧石膏ボード t=9.5 (軽量鉄骨下地)【新設】
Ⓢ	C12 杉桎化粧合板 (軽量鉄骨下地)【新設】
W	C13 けい酸カルシウム板 t=6 EP-G塗り (軽量鉄骨下地)【新設】
	C14 けい酸カルシウム板 t=6 EP-G塗り (木製下地)【新設】
	C15 梁型: ガルバリウム鋼板 t=0.4張り (構造用合板 t=12下地)【新設】
	C16 アルミ庇 1,000×3,400【新設】



Special note
Introductory remarks

共通事項

- 【撤去】【新設】の記載のないものは既存のままとする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和	田	山	松



MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事

date NO 2674 2025. 12 drawn by checked by 岩原英和

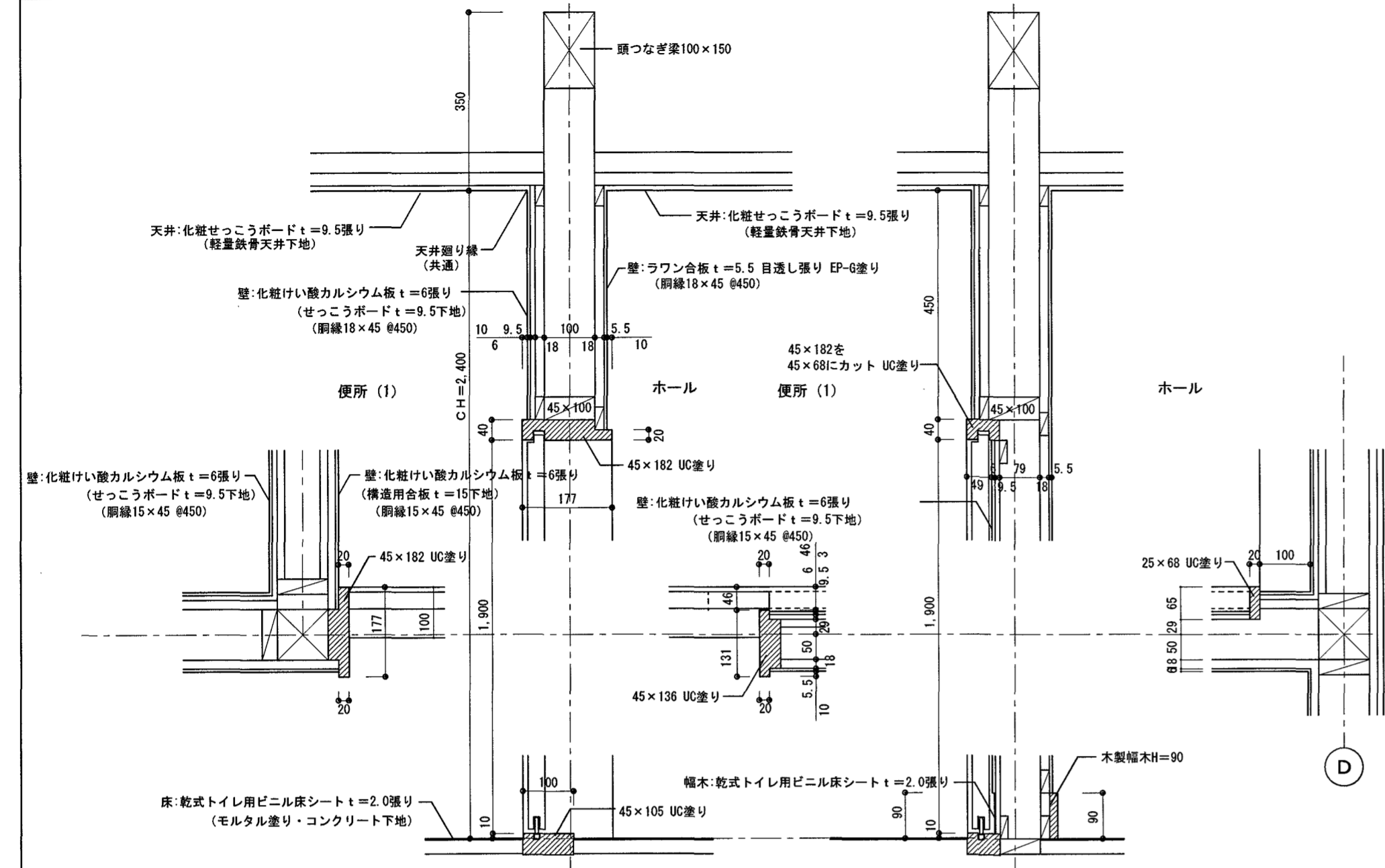
改修後 梁伏図・天井伏図

scale 1/100

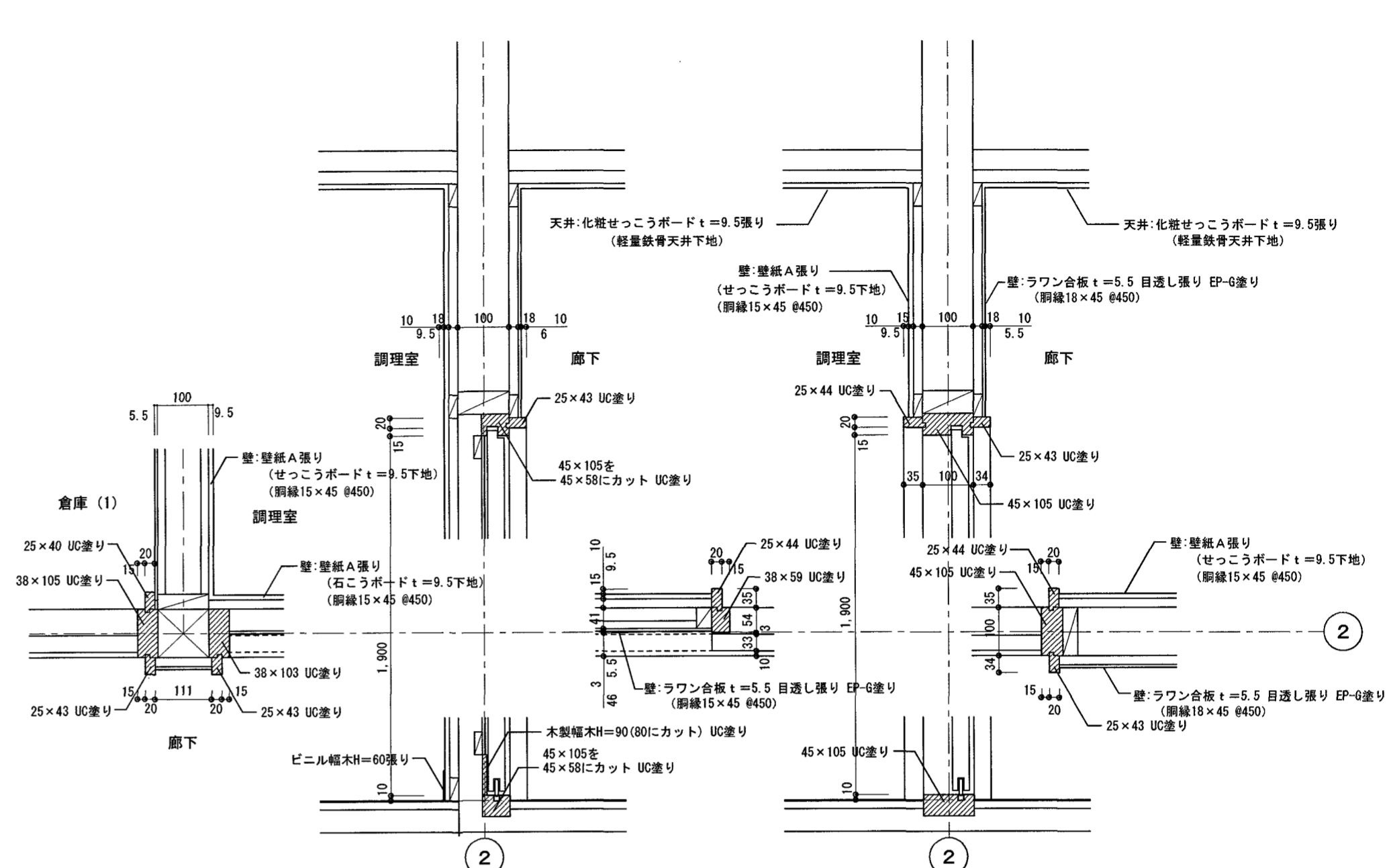
意匠

30

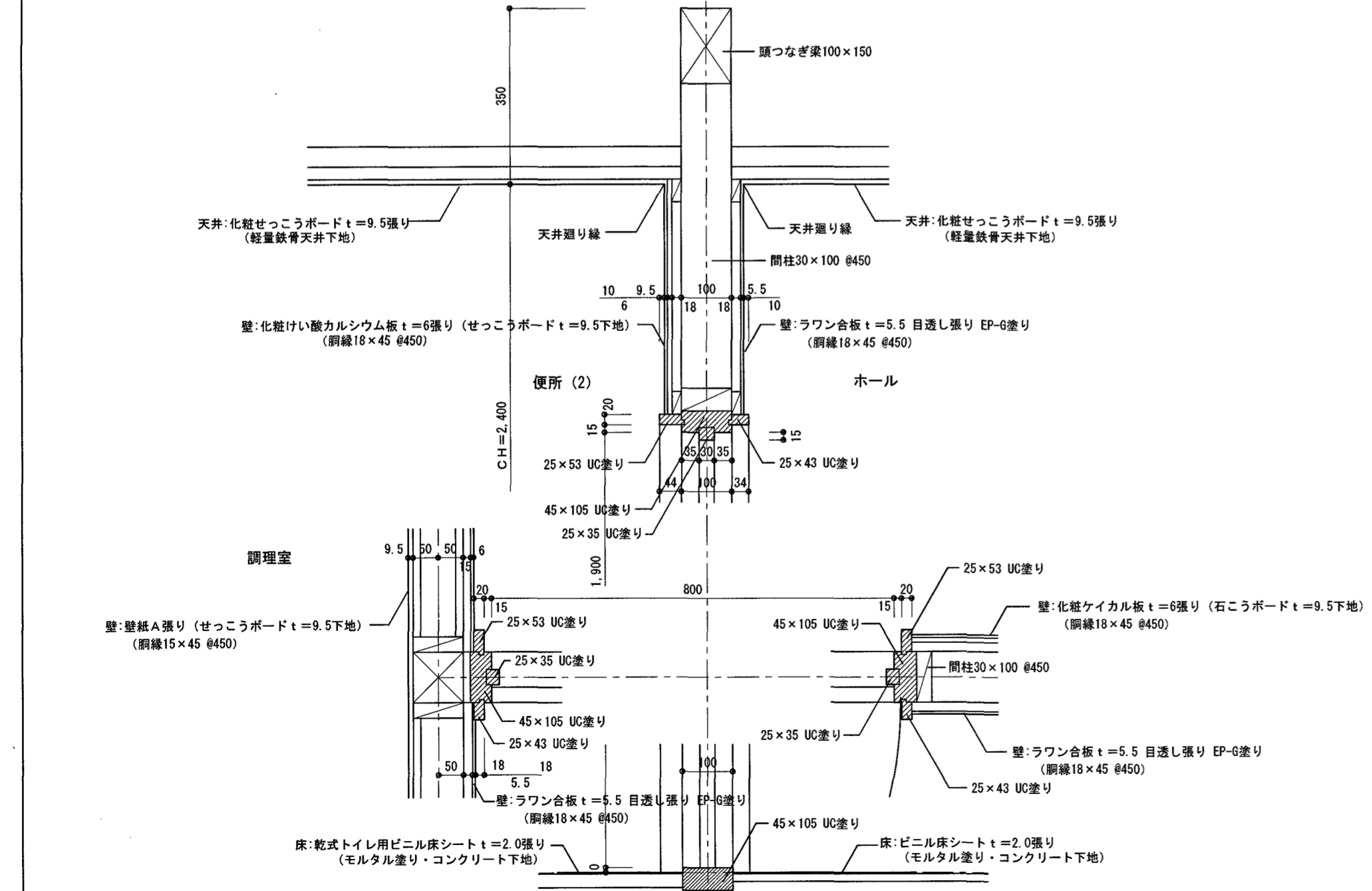
1 廻り詳細図



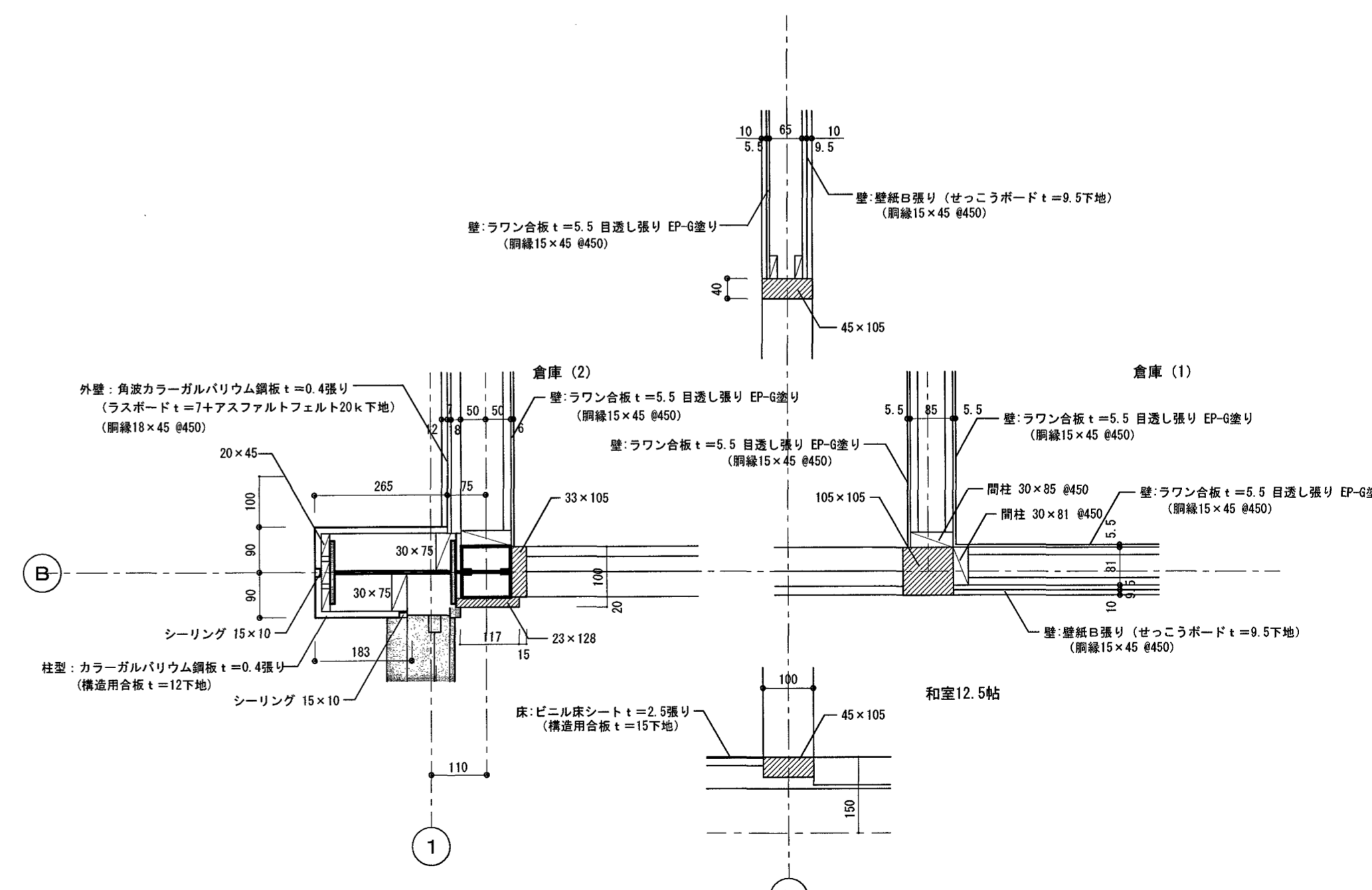
2 廻り詳細図



3 廻り詳細図



4 廻り詳細図



Special note introductory remarks
 ※特記なき限り【新設】とする。 ※下地木材：杉 造作木材：桧とする。
 ※ブレース柱型貫通部はシーリング塞ぎとする。
 ----- 既存のまま部分を示す。

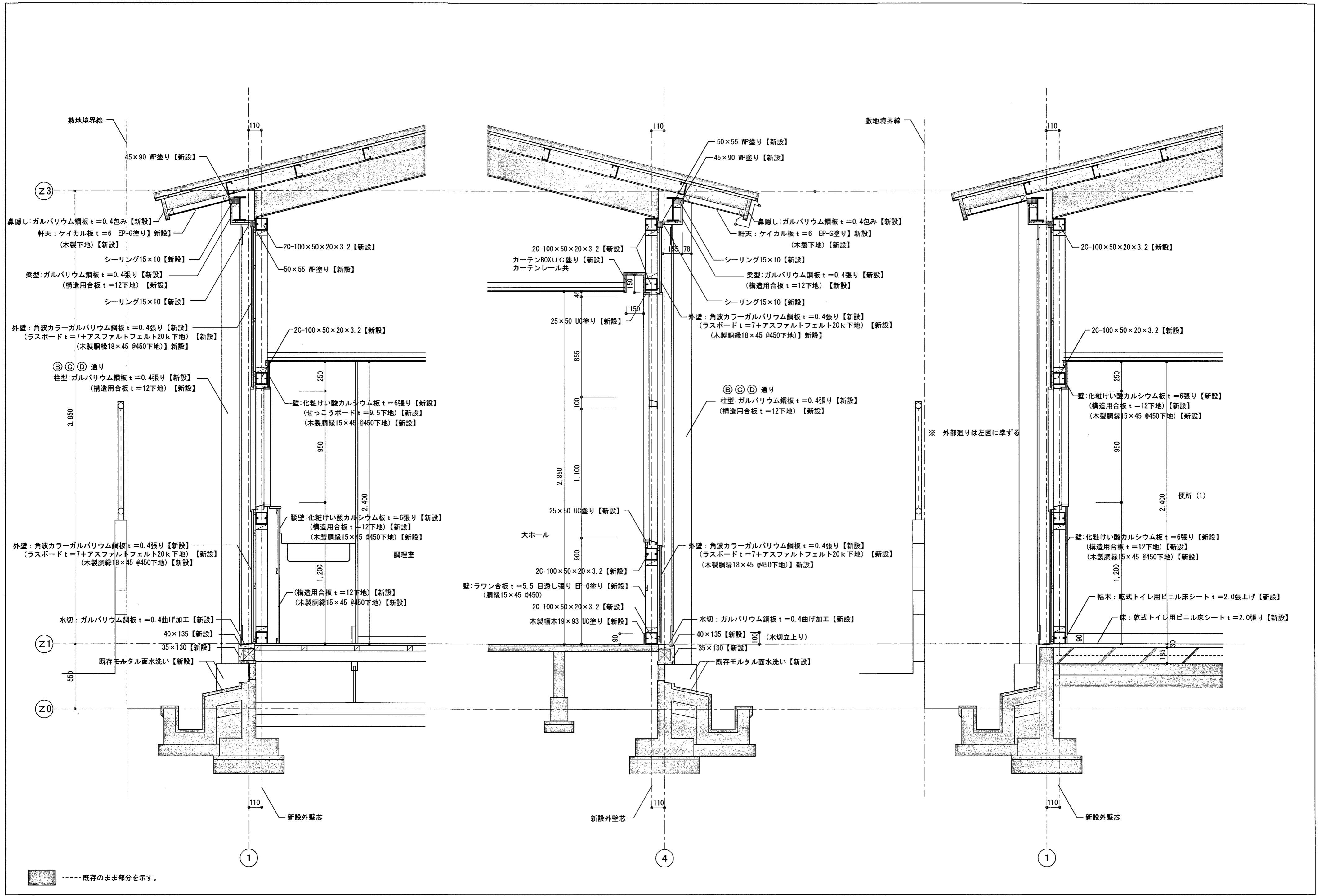
係	係長	課長補佐	課長
和田	松本	松本	松本



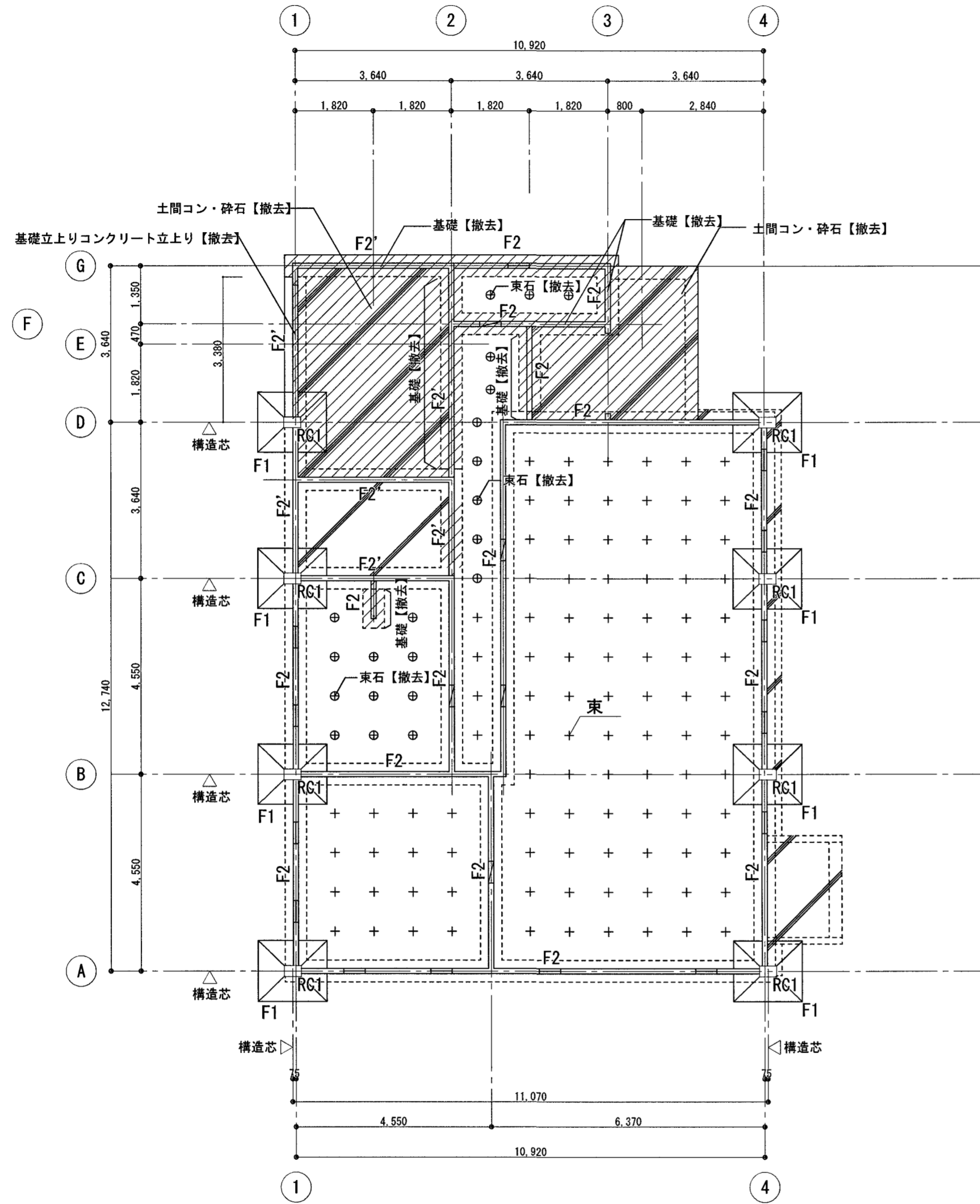
M A 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
 date NO 2674 drawn by checked by
 2025.12 岩原英和

改修後 部分詳細図(2)
 scale 1/10
 意匠 32

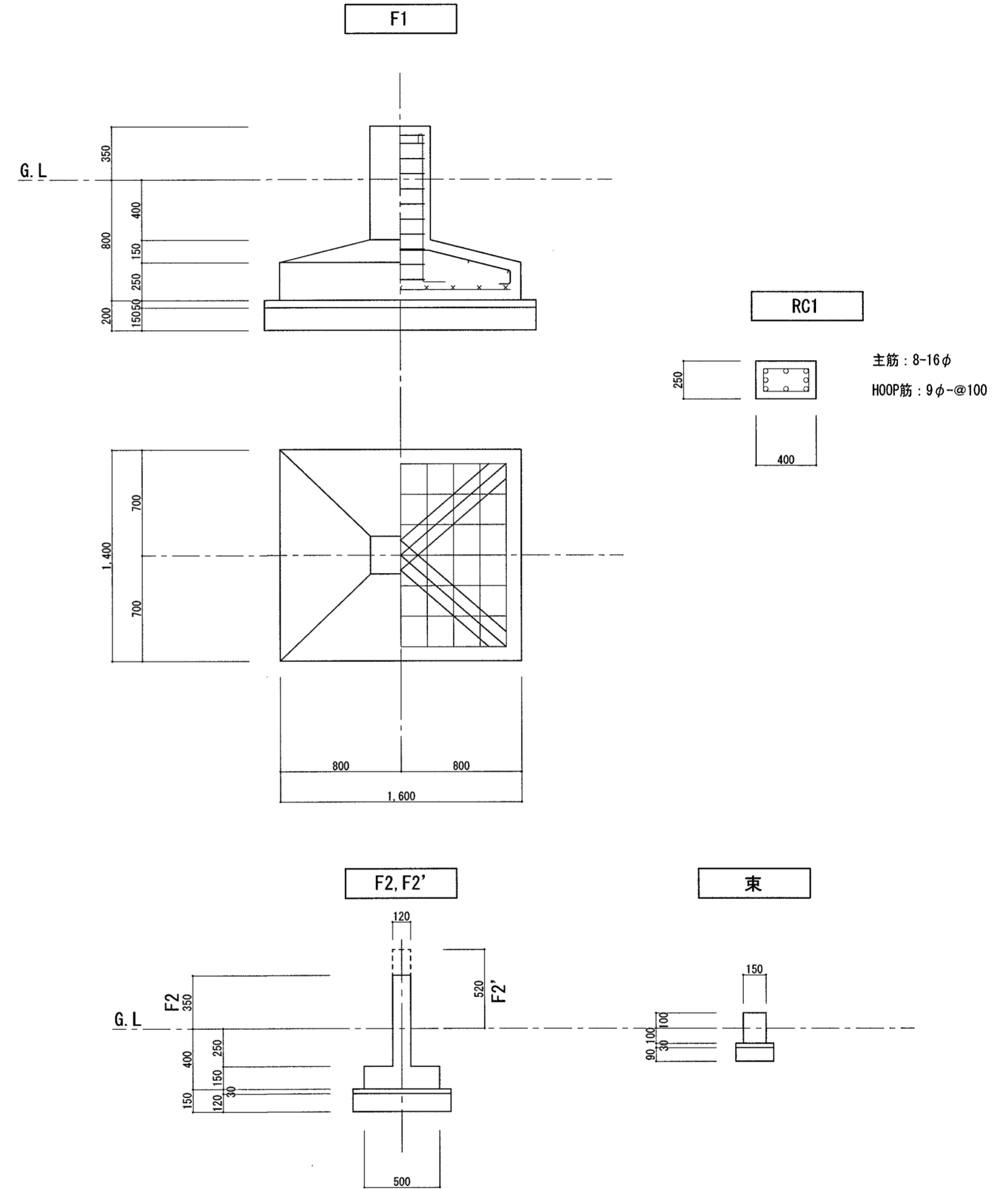
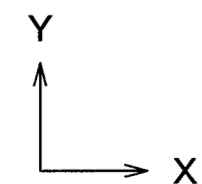


----- 既存のまま部分を示す。



改修前 基礎伏図 1:100

----- 木造部分とりこわし工事範囲を示す。



Special note introductory remarks ※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

高知市 都市建設部 公共建築課	保 和 田	保 長 和 田	課長補佐 和 田	課長 松 木
-----------------	-------------	------------------	----------------	--------------

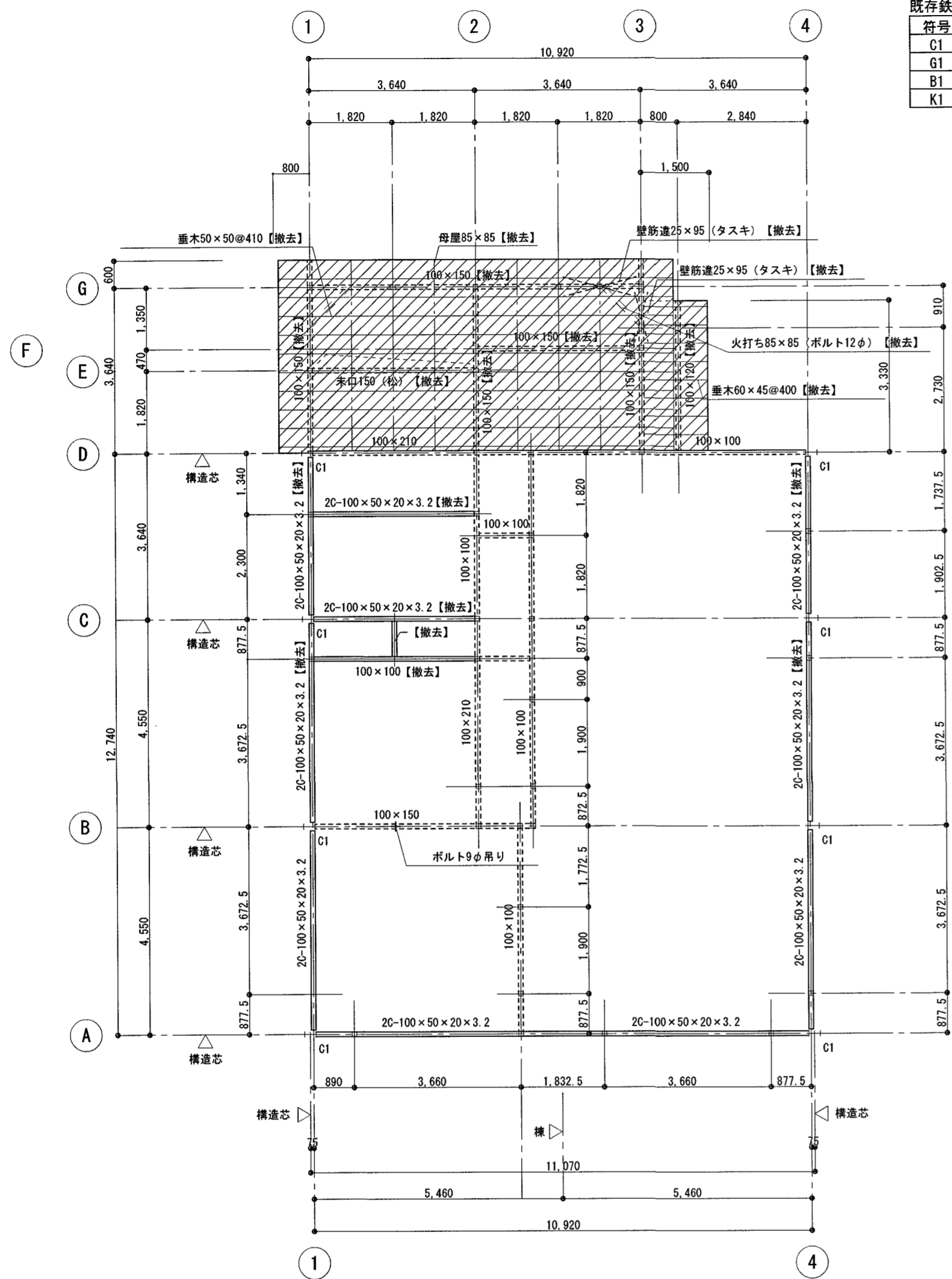


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025. 12 drawn by 岩原英和 checked by 岩原英和

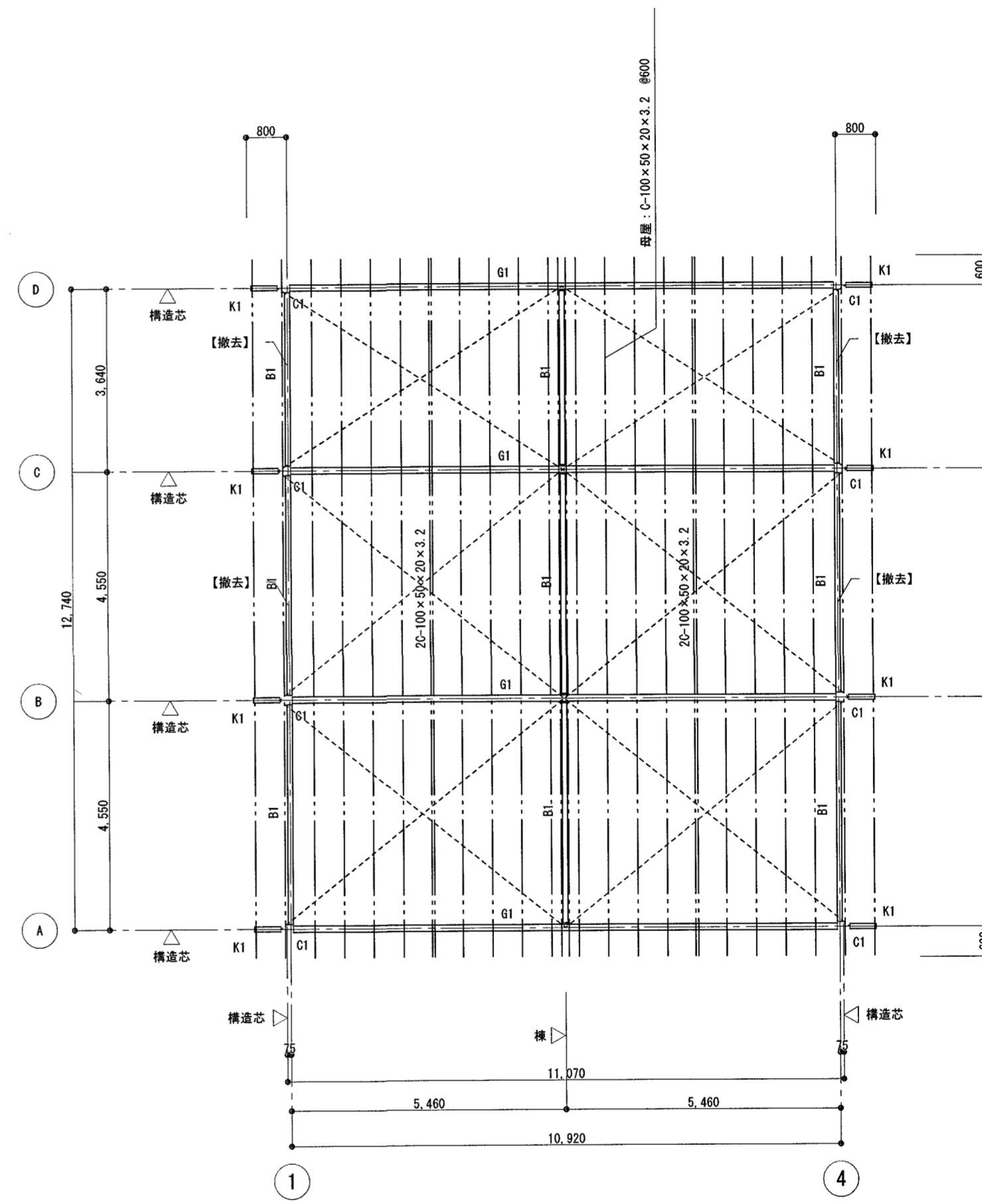
改修前 基礎伏図・基礎配筋図
scale 1/100 1/30

符号	部材寸法	種別	備考
C1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
G1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
B1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
K1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	L=1200

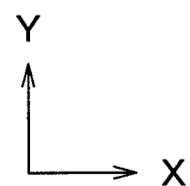


□ 柱: 100×100 (杉)
改修前 小屋伏図 1:100

----- 木造部分とこわし工事範囲を示す。



改修前 屋根伏図 1:100



Special note introductory remarks ※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

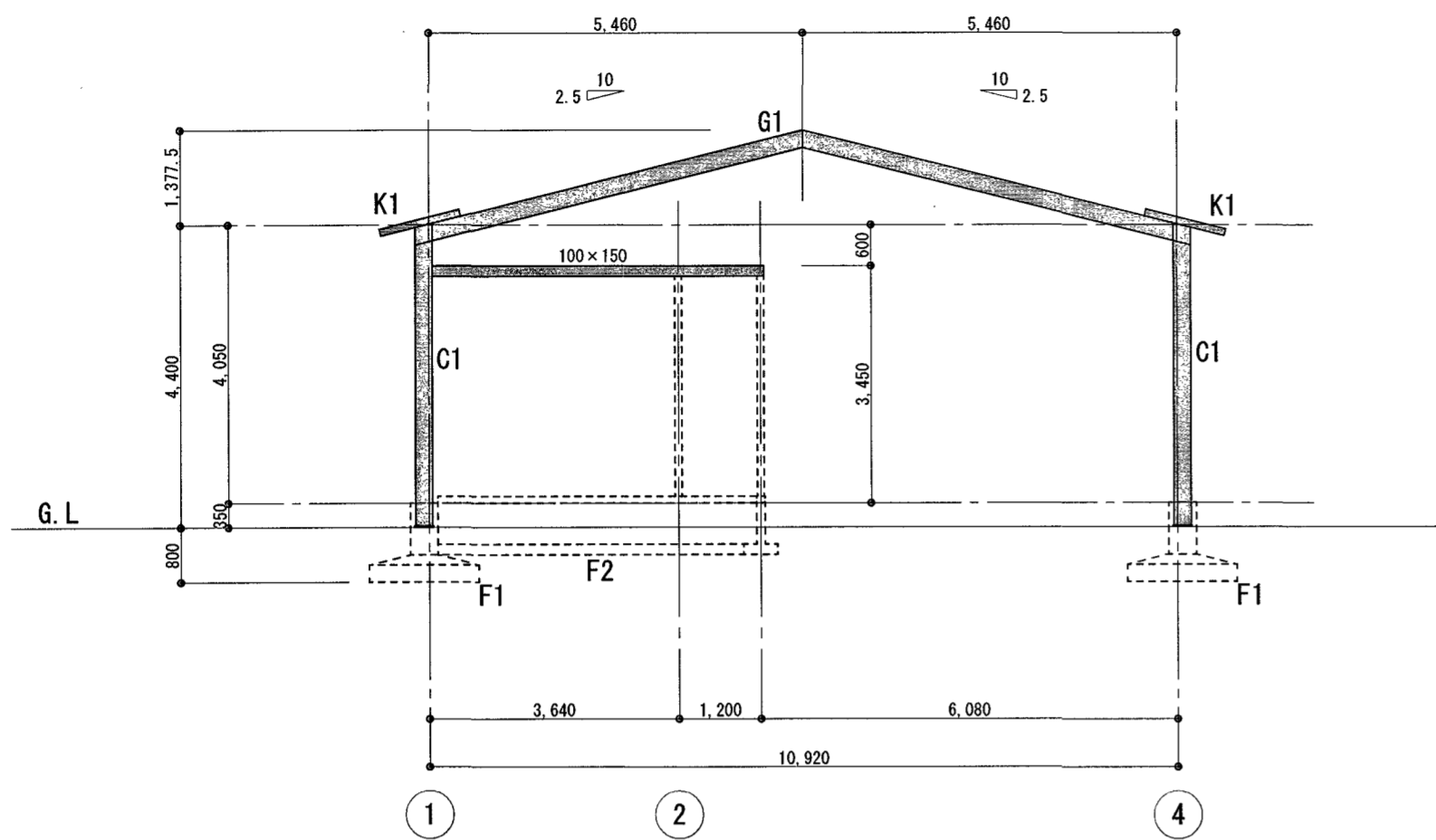


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

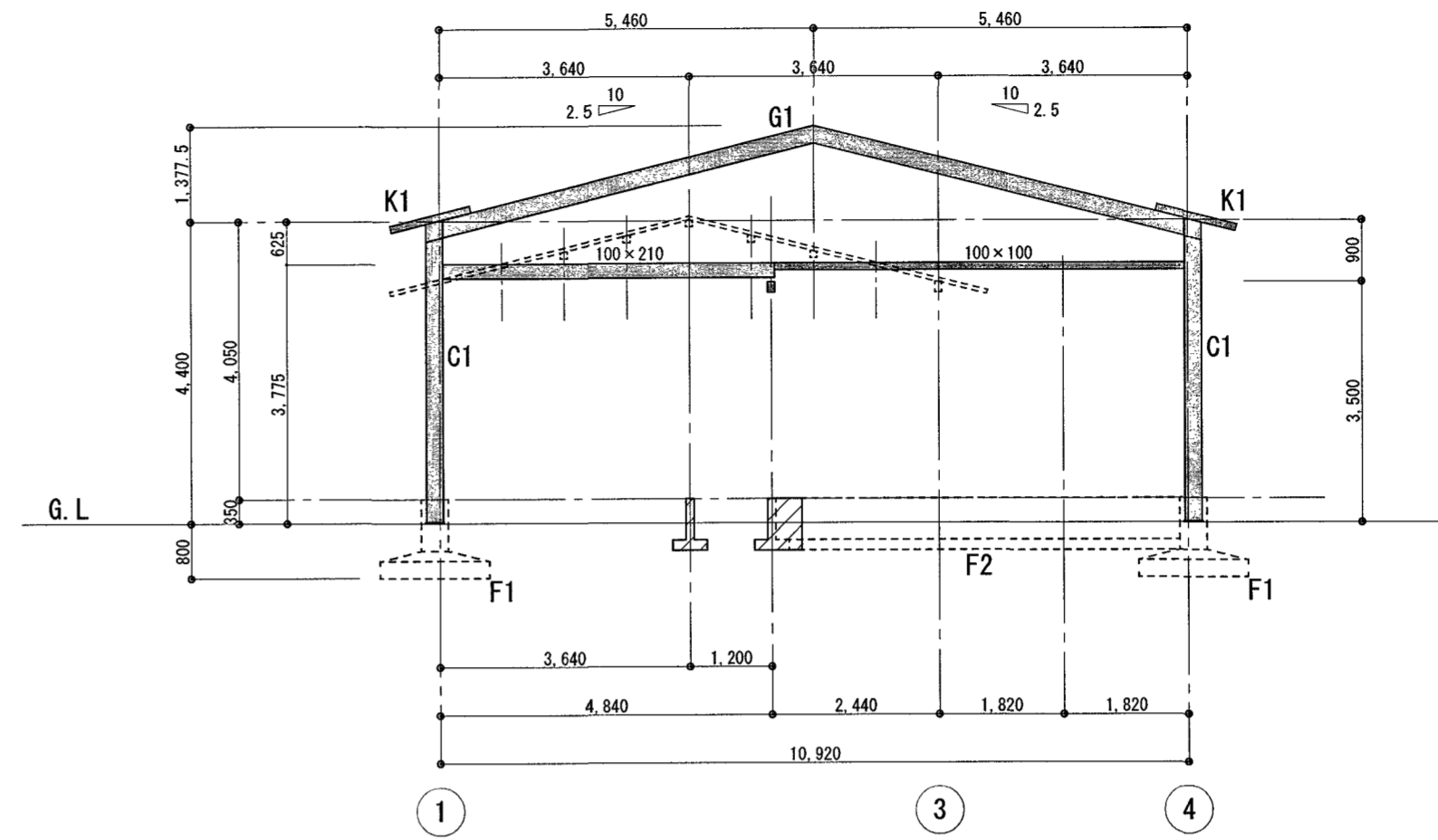
西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025. 12
drawn by checked by 岩原英和

改修前 小屋伏図・屋根伏図
scale 1/100

構造
03



改修前 B通り軸組図 1:100



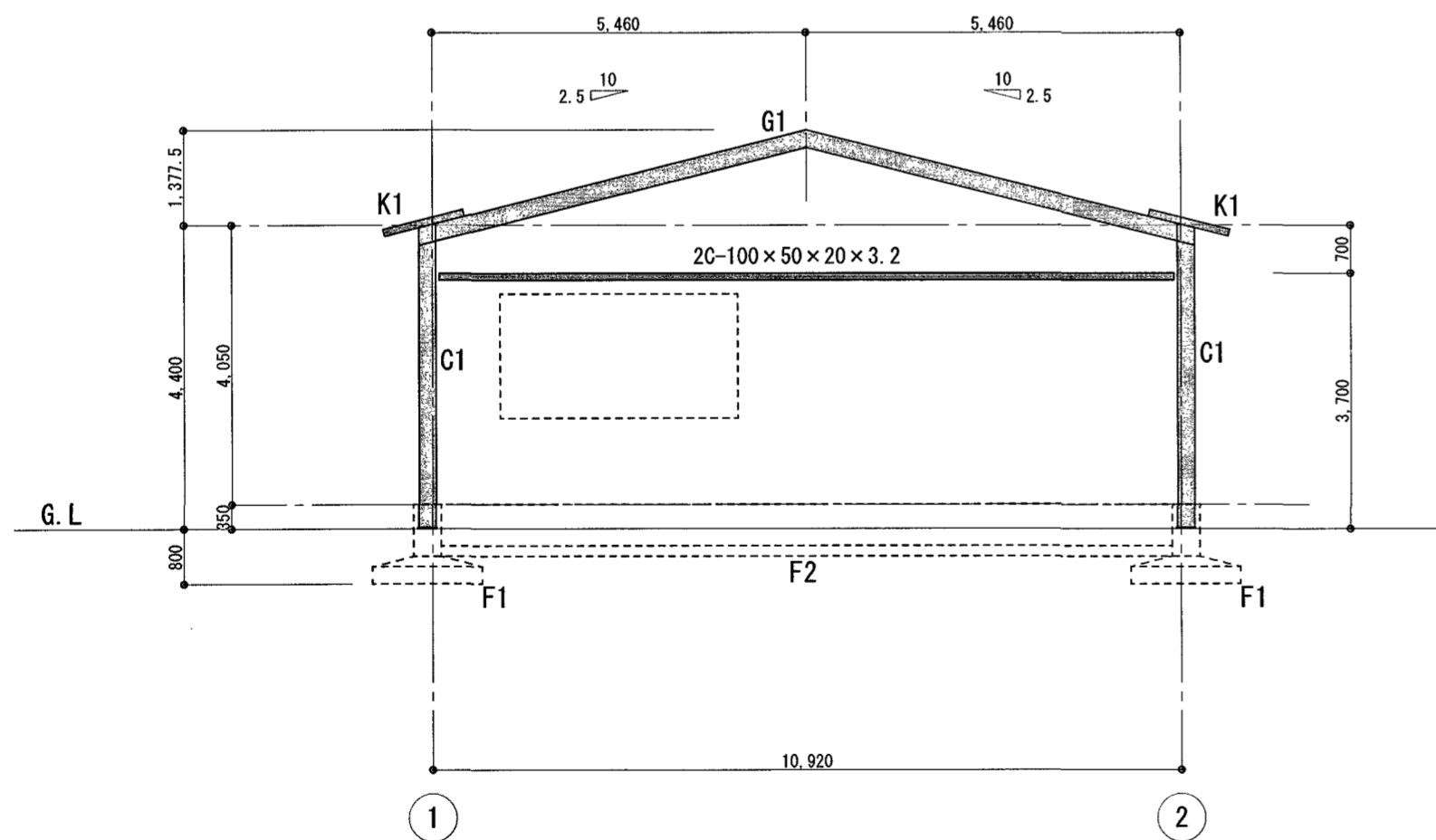
改修前 D通り軸組図 1:100

既存鉄骨部材リスト

符号	部材寸法	種別	備考
C1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
G1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
B1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
K1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	L=1200

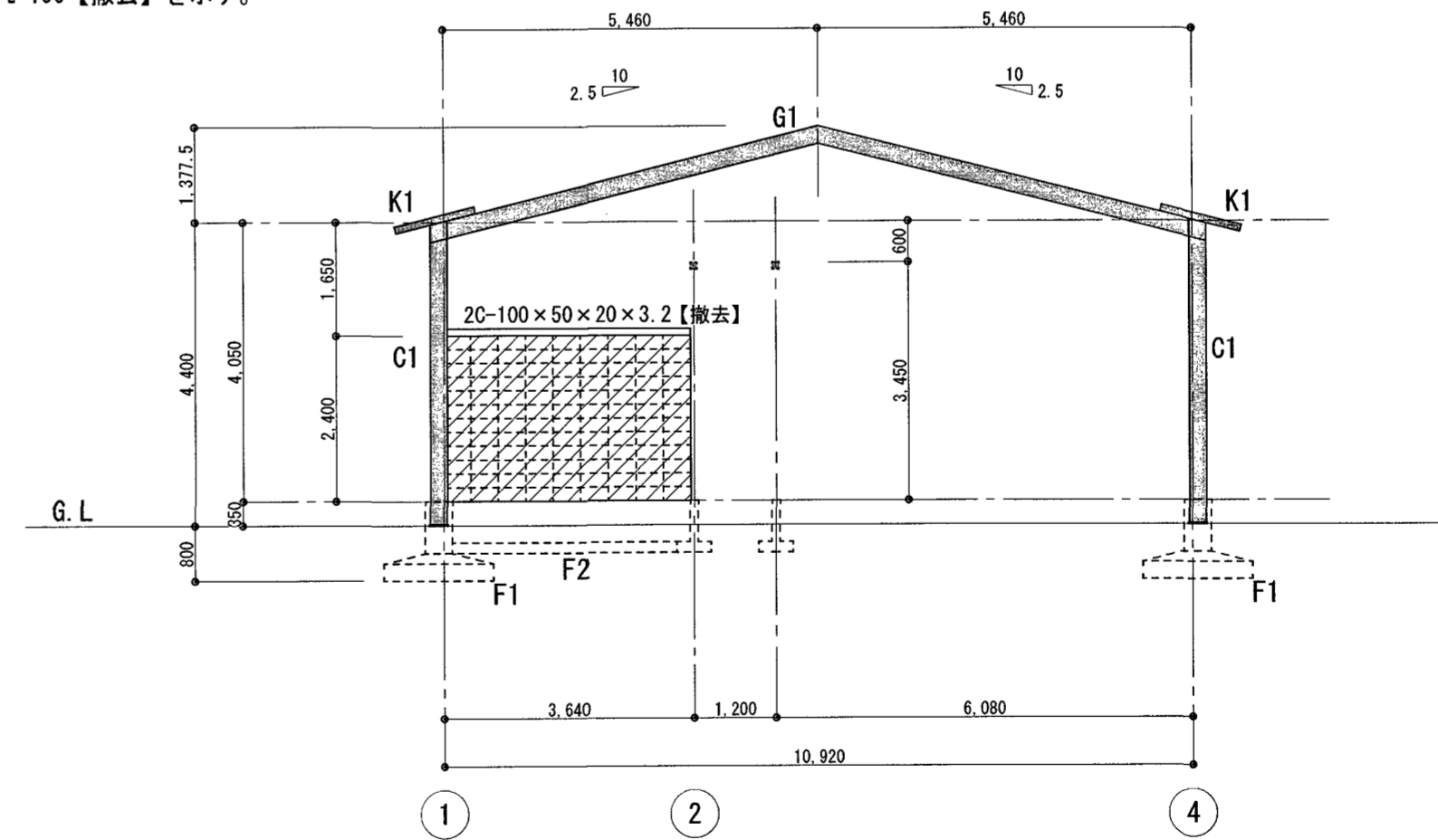
柱
100×100 (杉)

/// CB壁 t=100【撤去】を示す。



改修前 A通り軸組図 1:100

柱
100×100 (杉)



改修前 C通り軸組図 1:100

Special note
introductory remarks ※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和田	和	山	松

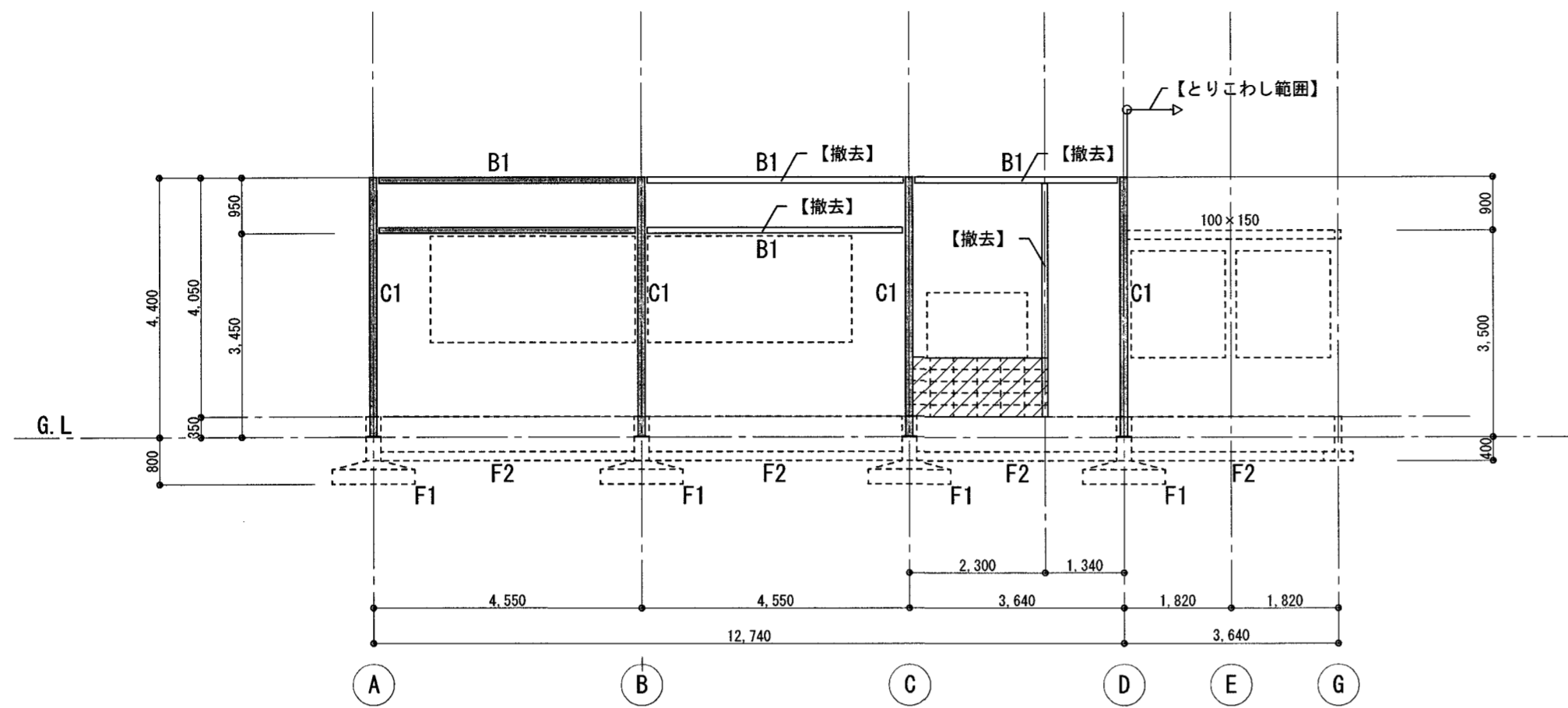


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事

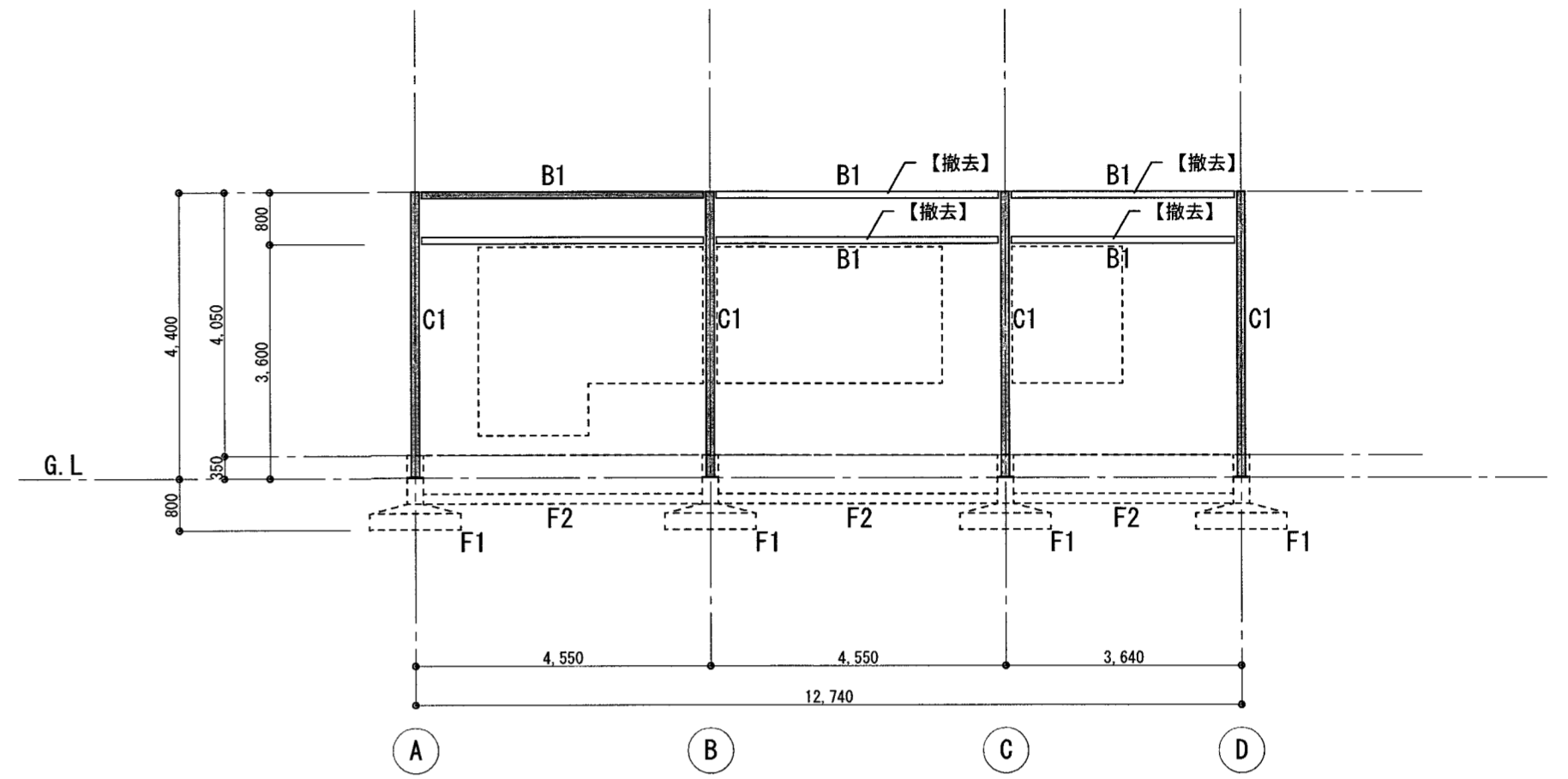
date	NO	drawn by	checked by
2025.12	2674		岩原英和

改修前 軸組図 (1)
scale 1/100



改修前 1通り軸組図 1:100

柱
100×100 (杉)

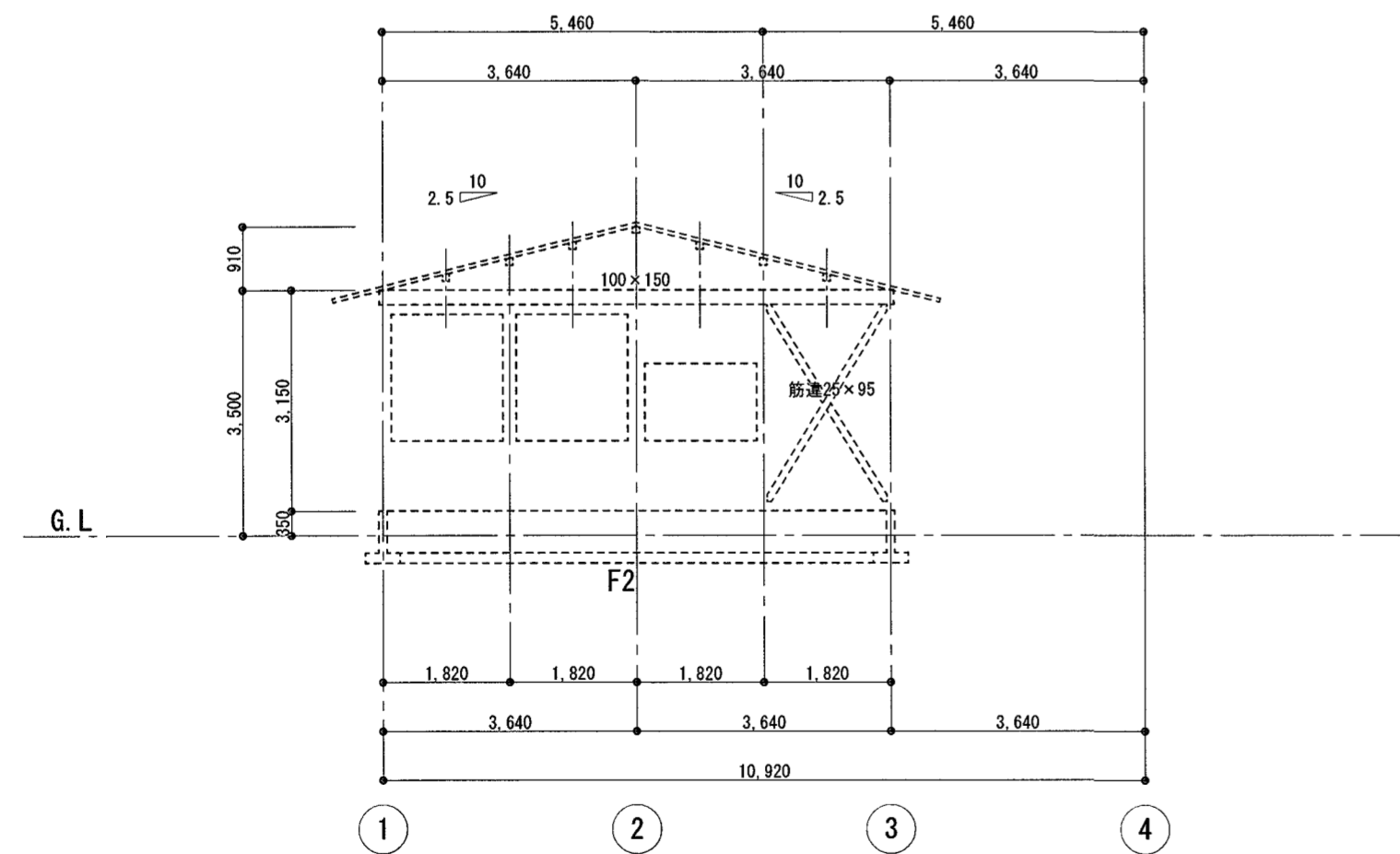


改修前 4通り軸組図 1:100

既存鉄骨部材リスト

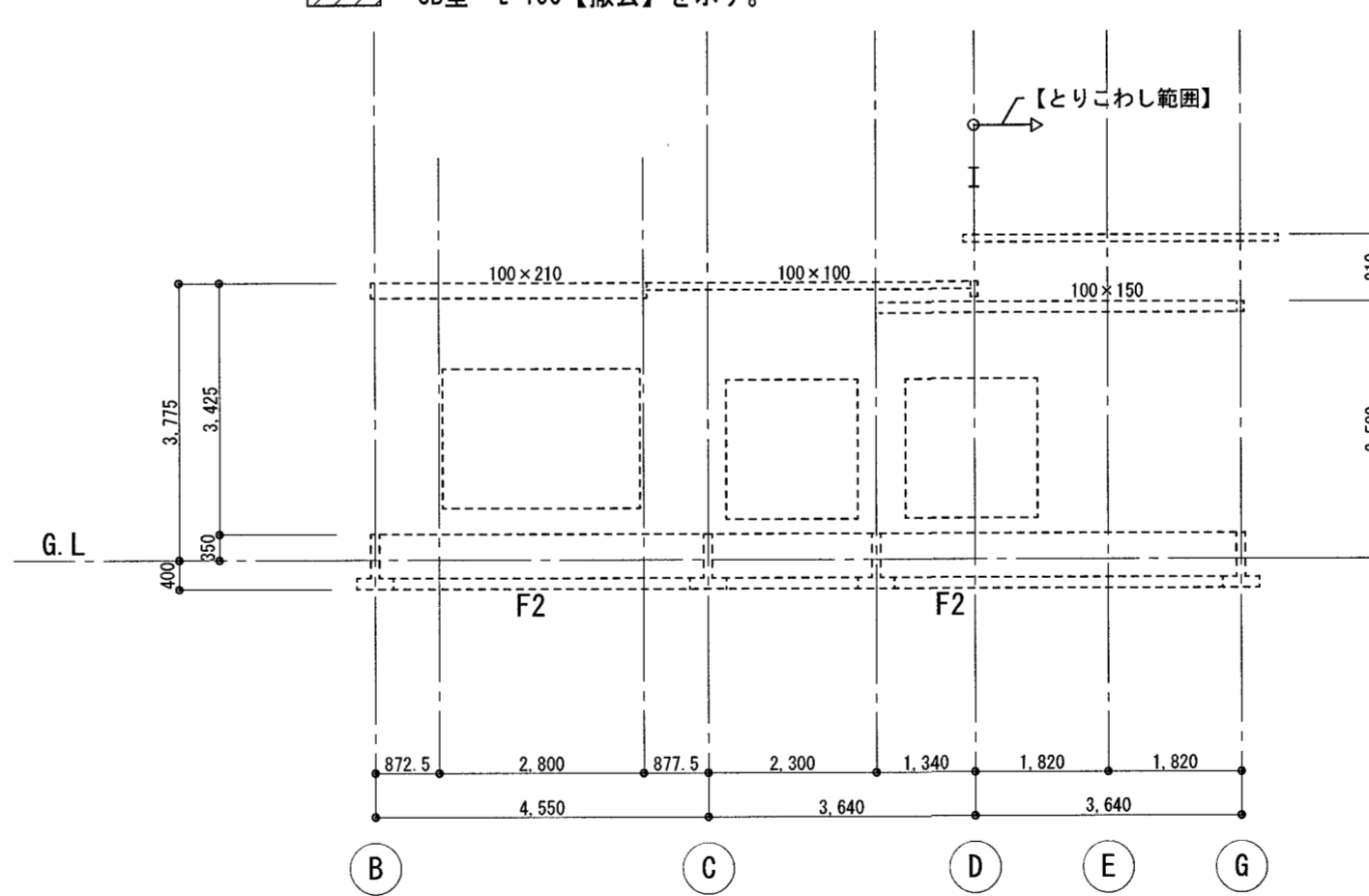
符号	部材寸法	種別	備者
C1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
G1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
B1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
K1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	L=1200

CB壁 t=100【撤去】を示す。



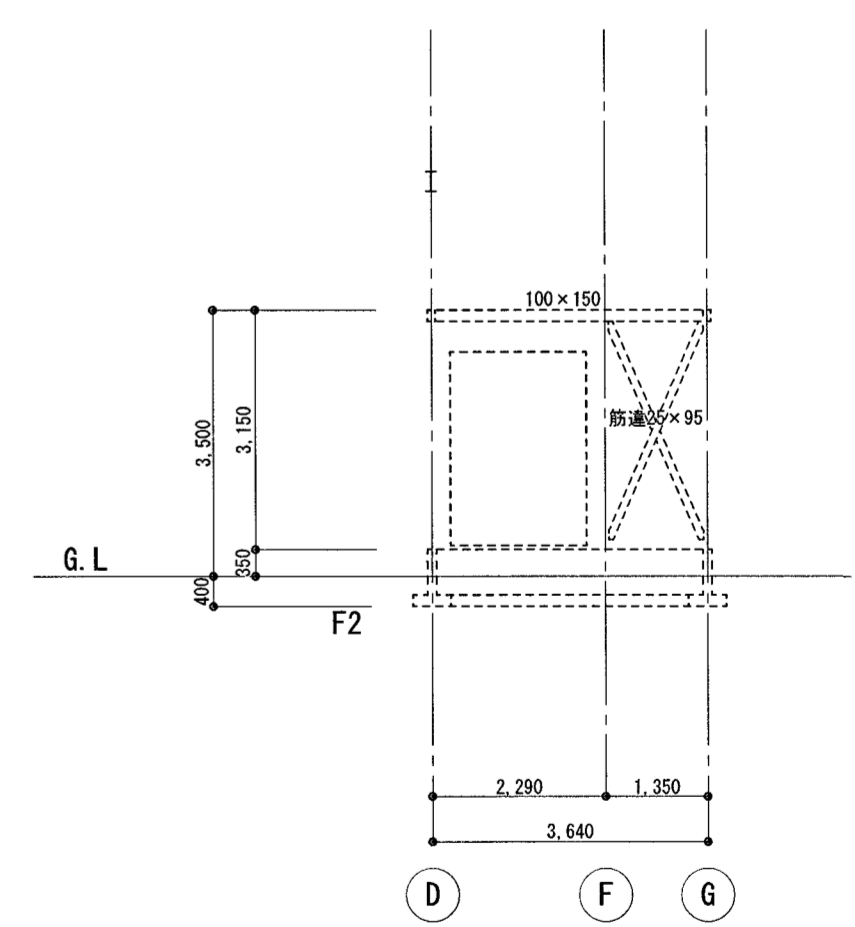
改修前 G通り軸組図 1:100 【とりこわし範囲】

柱
100×100 (杉)



改修前 2通り軸組図 1:100

柱
100×100 (杉)



改修前 3通り軸組図 1:100 【とりこわし範囲】

柱
100×100 (杉)

Special note
introductory remarks

※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和田	岩原	岩原	岩原

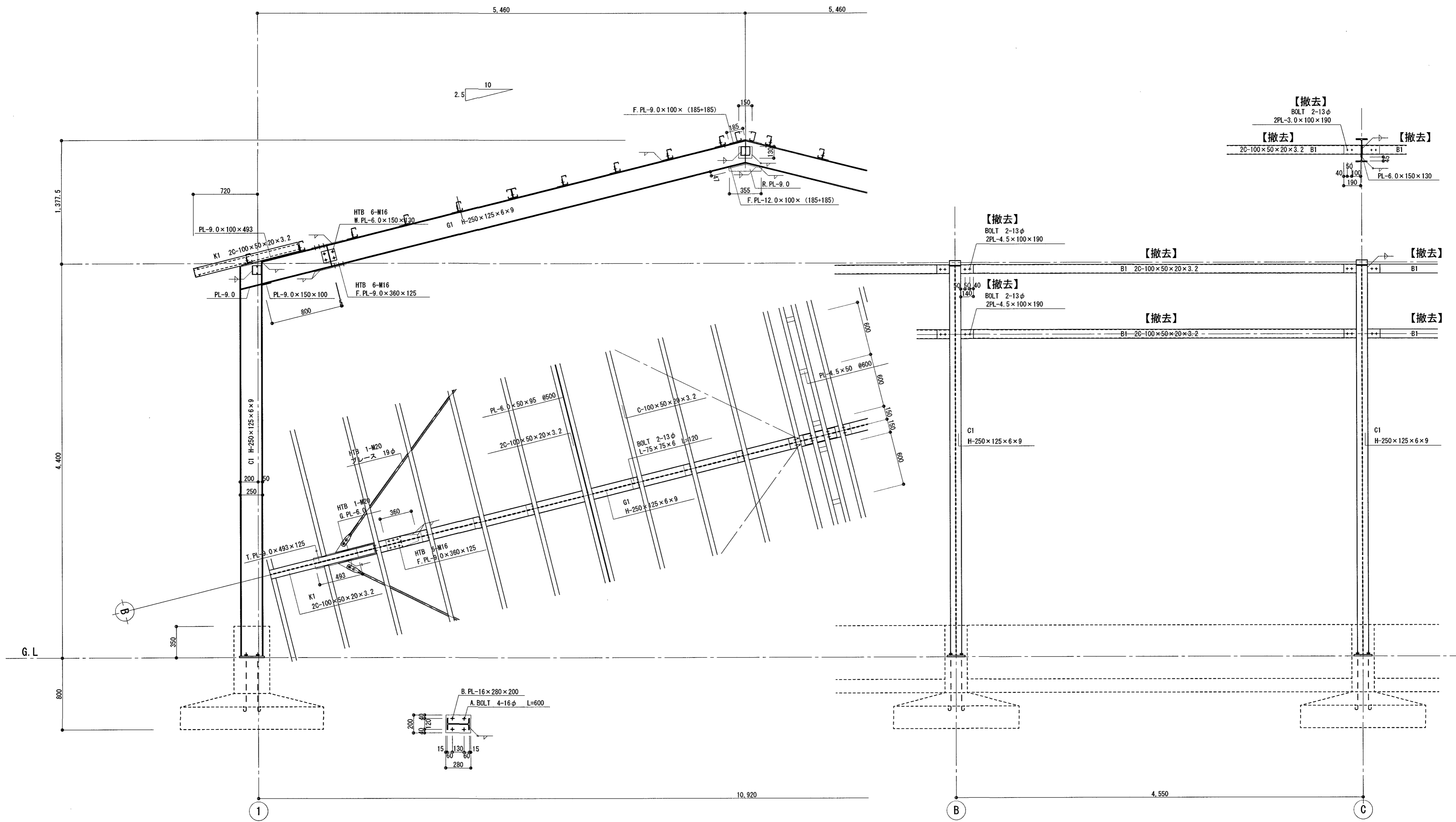


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025.12 drawn by checked by 岩原英和

改修前 軸組図 (2)
scale 1/100

構造
05



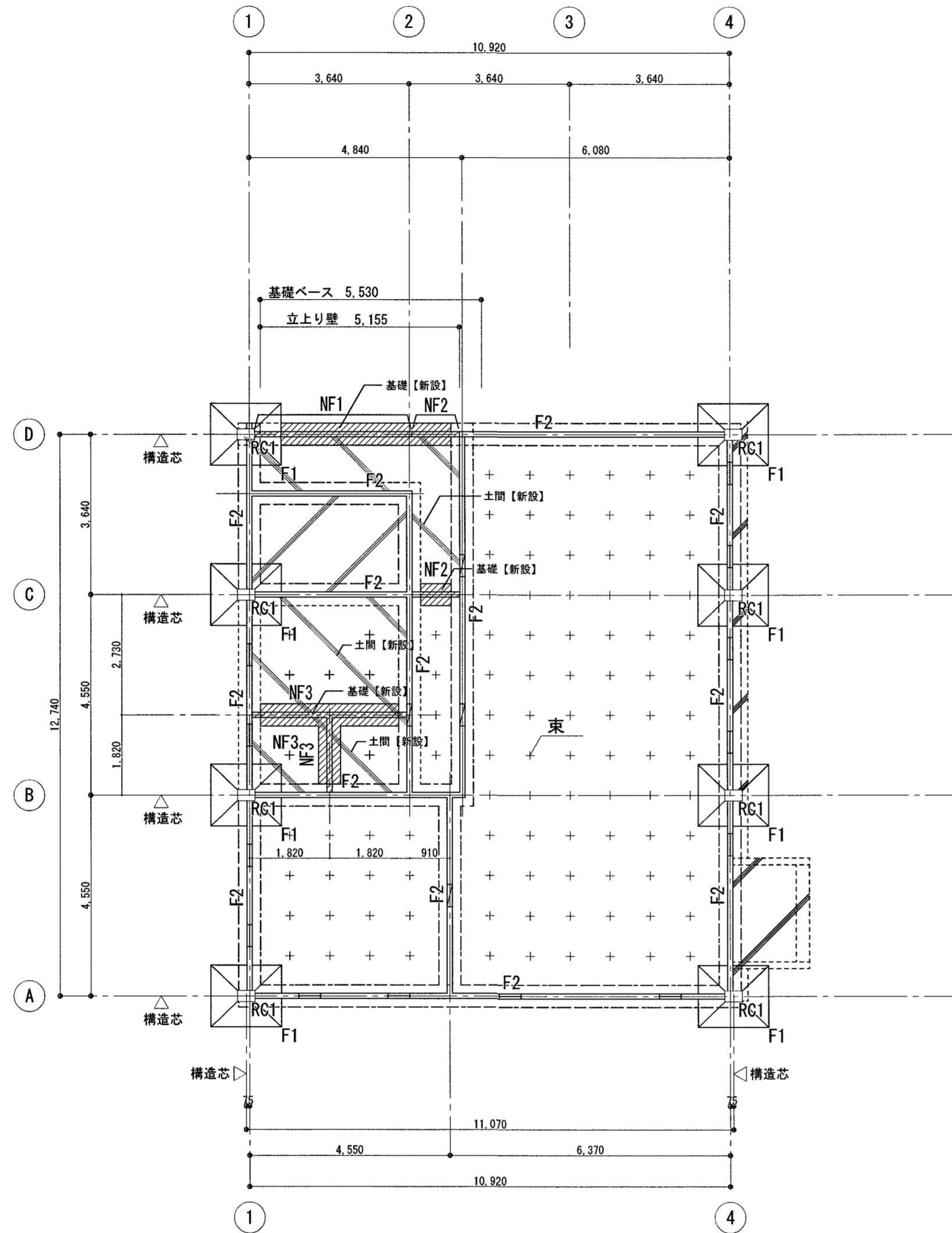
改修前B通り鉄骨架構詳細図 1:30

Special note introductory remarks ※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

高知市 都市建設部 公共建築課	係 和田	係長 [Seal]	課長補佐 [Seal]	課長 松本
-----------------	---------	--------------	----------------	----------

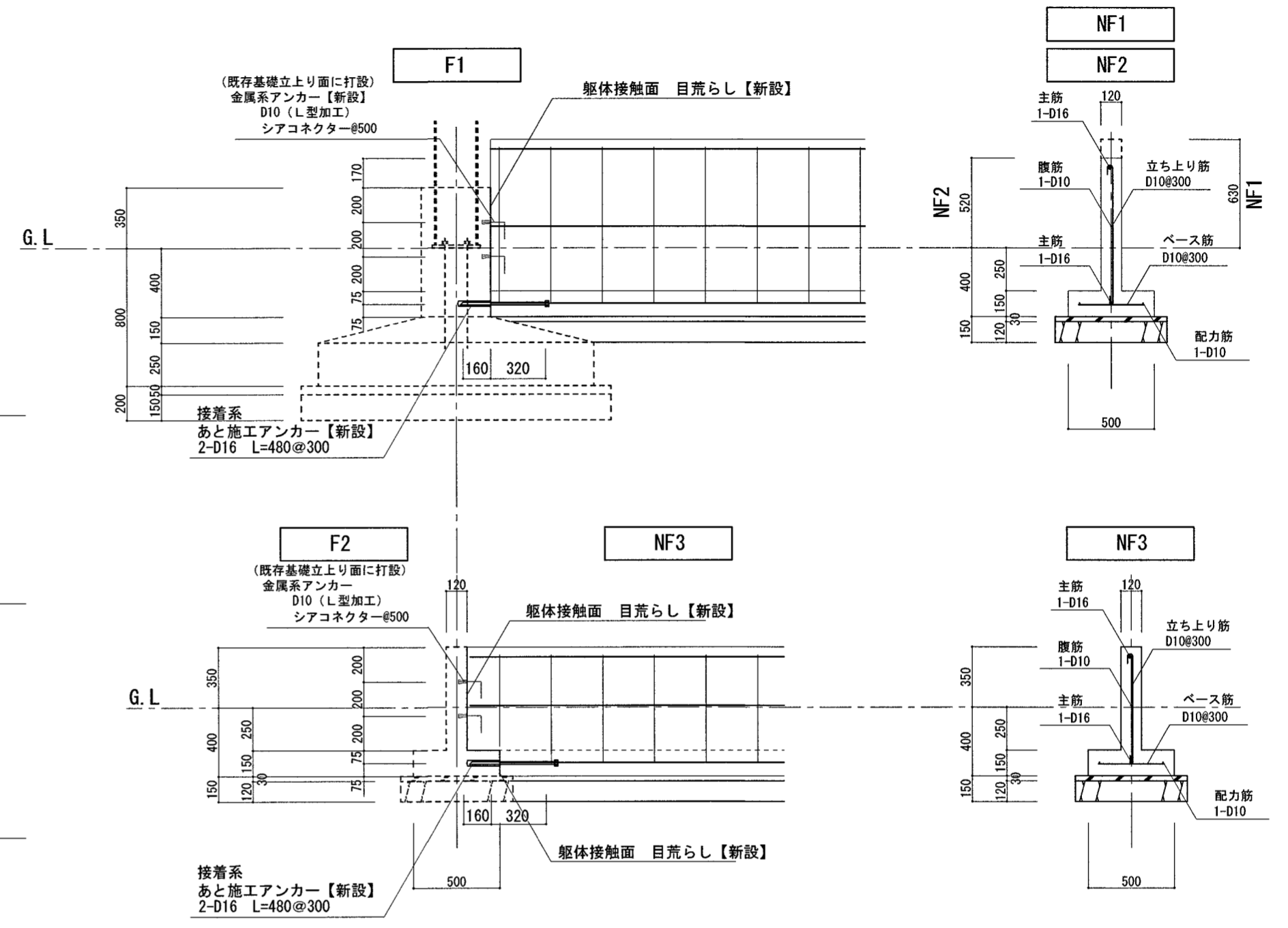
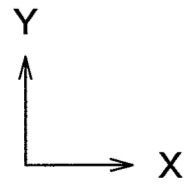
MA 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事		改修前 鉄骨架構詳細図		構造
date	NO 2674 2025. 12	drawn by	checked by 岩原英和	scale 1/30



改修後 基礎伏図 1:100

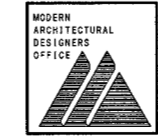
基礎新設



改修後 基礎配筋図 1:100

Special note introductory remarks ※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

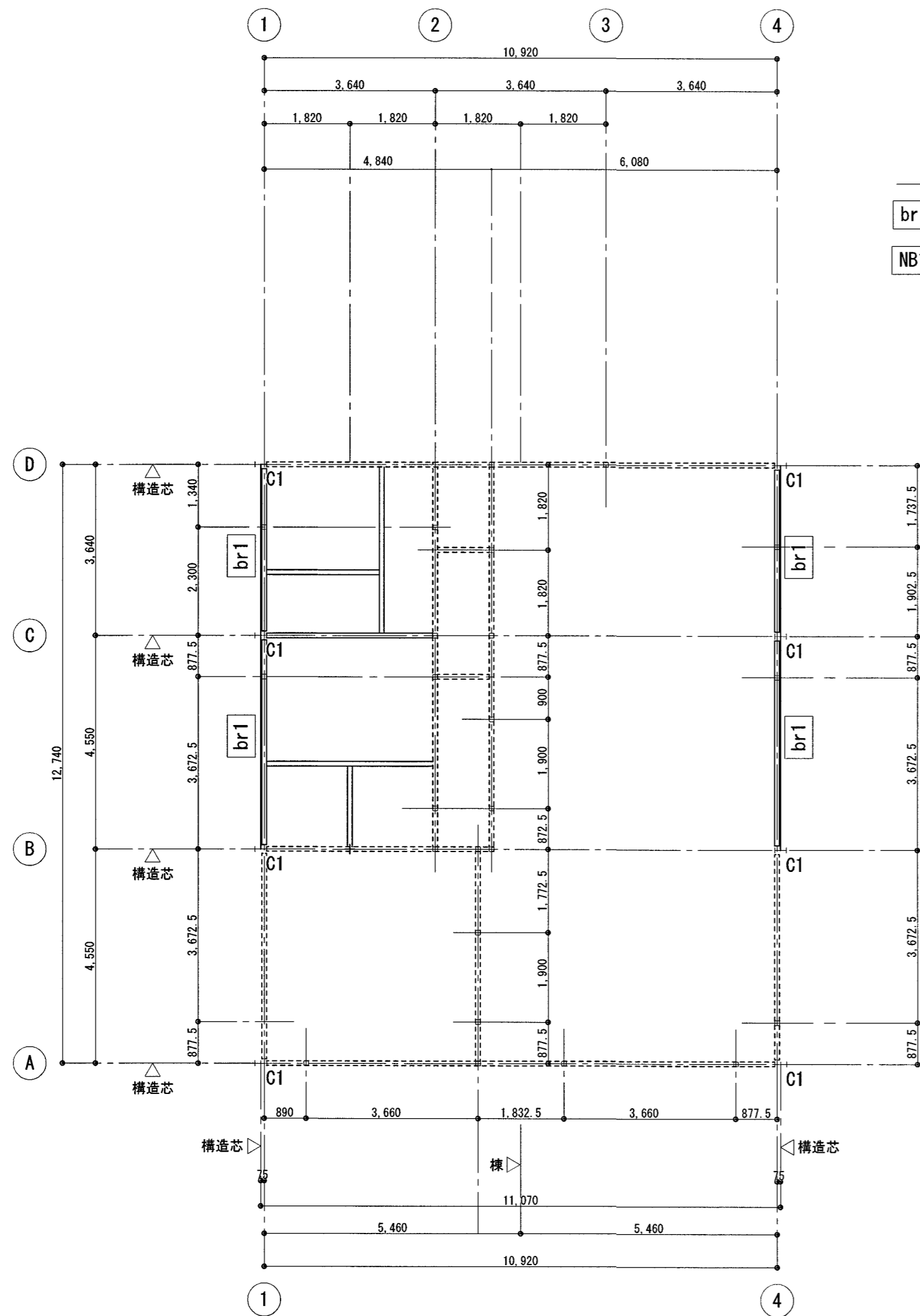
高知市 都市建設部 公共建築課	係 和田	係長 和	課長補佐 田	課長 松木
-----------------	---------	---------	-----------	----------



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025.12 drawn by checked by 岩原英和

改修後 基礎伏図・基礎配筋図 構造
scale 1/100 1/30 07



改修後 小屋伏図 1:100

○ 柱：95×95（杉）

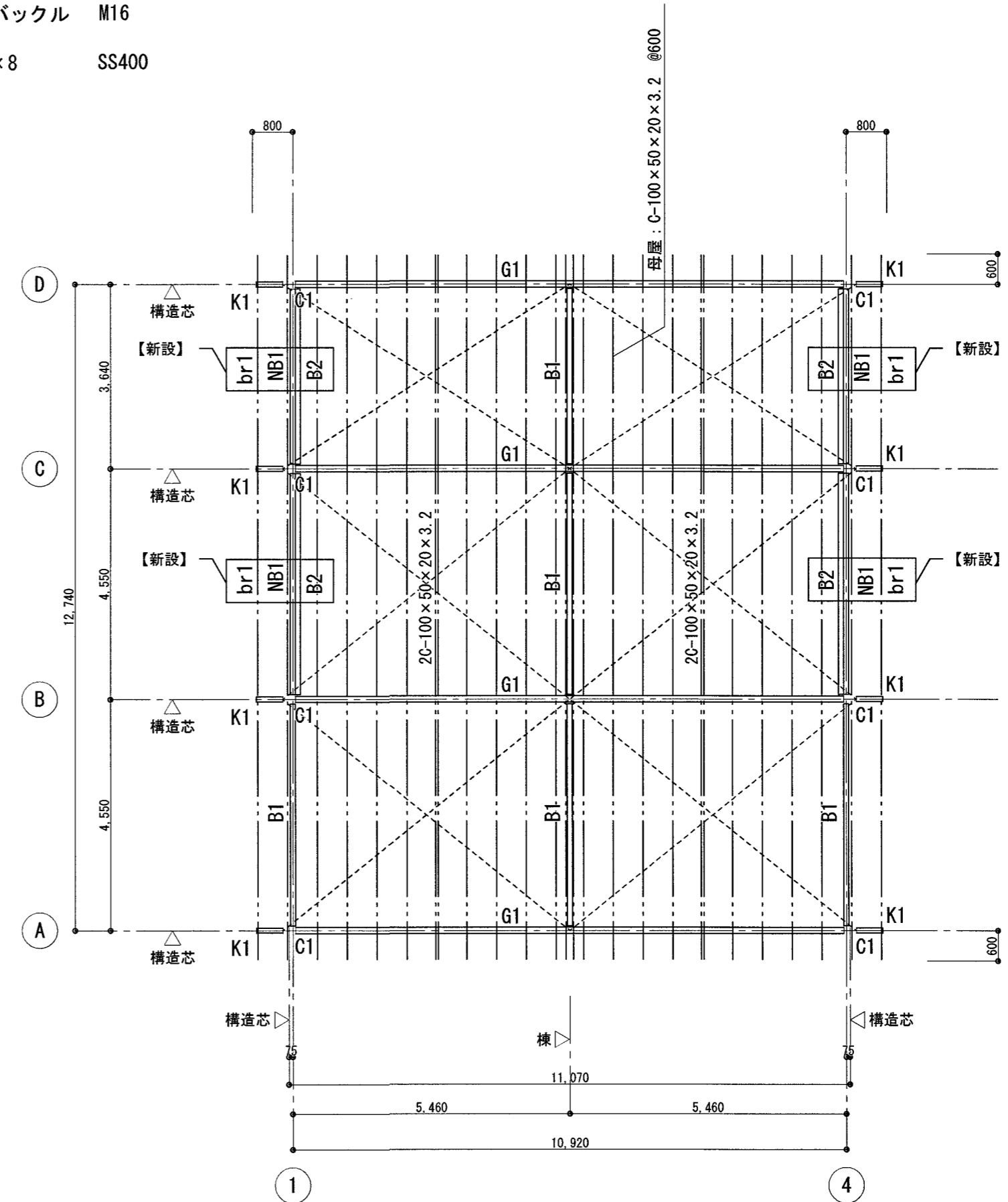
- 補強部材
- br1 JIS建築用ターンバックル M16
 - NB1 H-200×100×5.5×8 SS400

既存鉄骨部材リスト

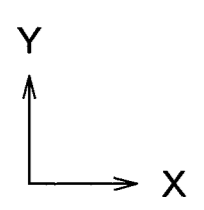
符号	部材寸法	種別	備考
C1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
G1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
B1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
K1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	L=1200

新設鉄骨部材リスト

符号	部材寸法	種別	備考
NB1	H-200×100×5.5×8	(SS400)	全域
C2	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
B2	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
br1	JIS建築用ターンバックル M16		



改修後 屋根伏図 1:100



Special note introductory remarks ※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

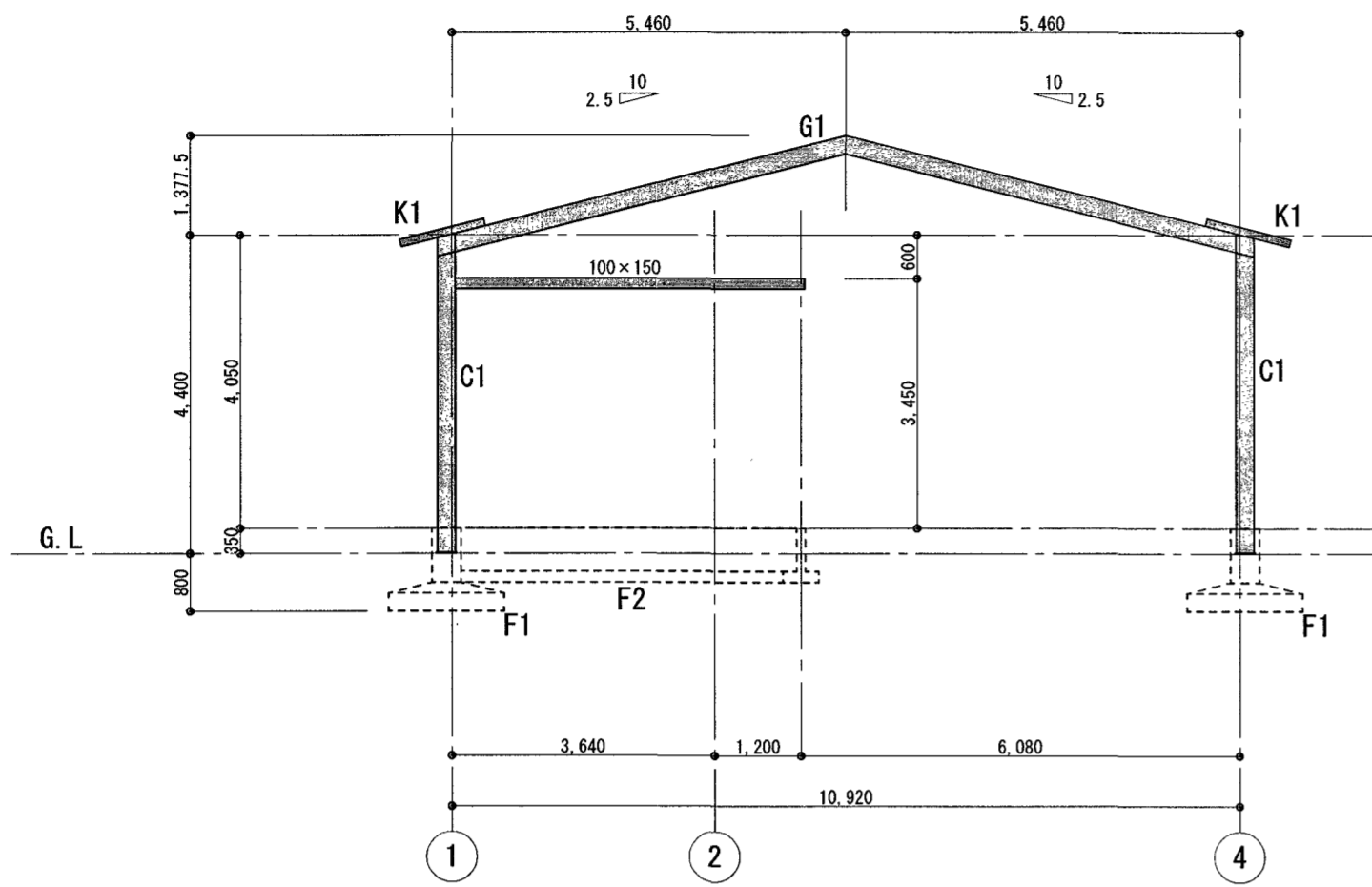
係	係長	課長補佐	課長
和田	松本	岩原英和	岩原英和

M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

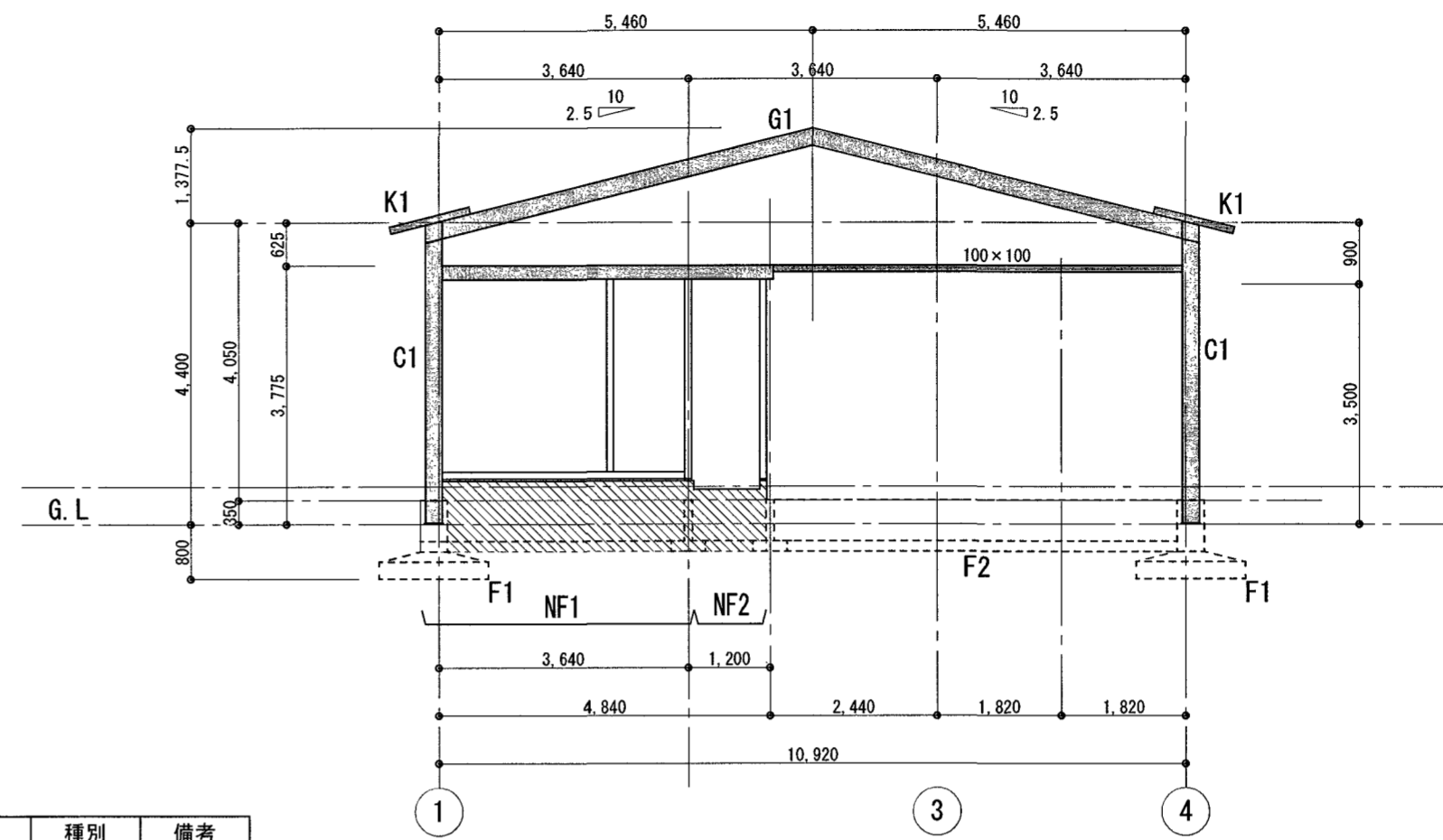
西谷公民館耐震補強工事

date	NO	drawn by	checked by
2025.12	2674		岩原英和

改修後 小屋伏図・屋根伏図 構造 08



改修後 B通り軸組図 1:100



改修後 D通り軸組図 1:100

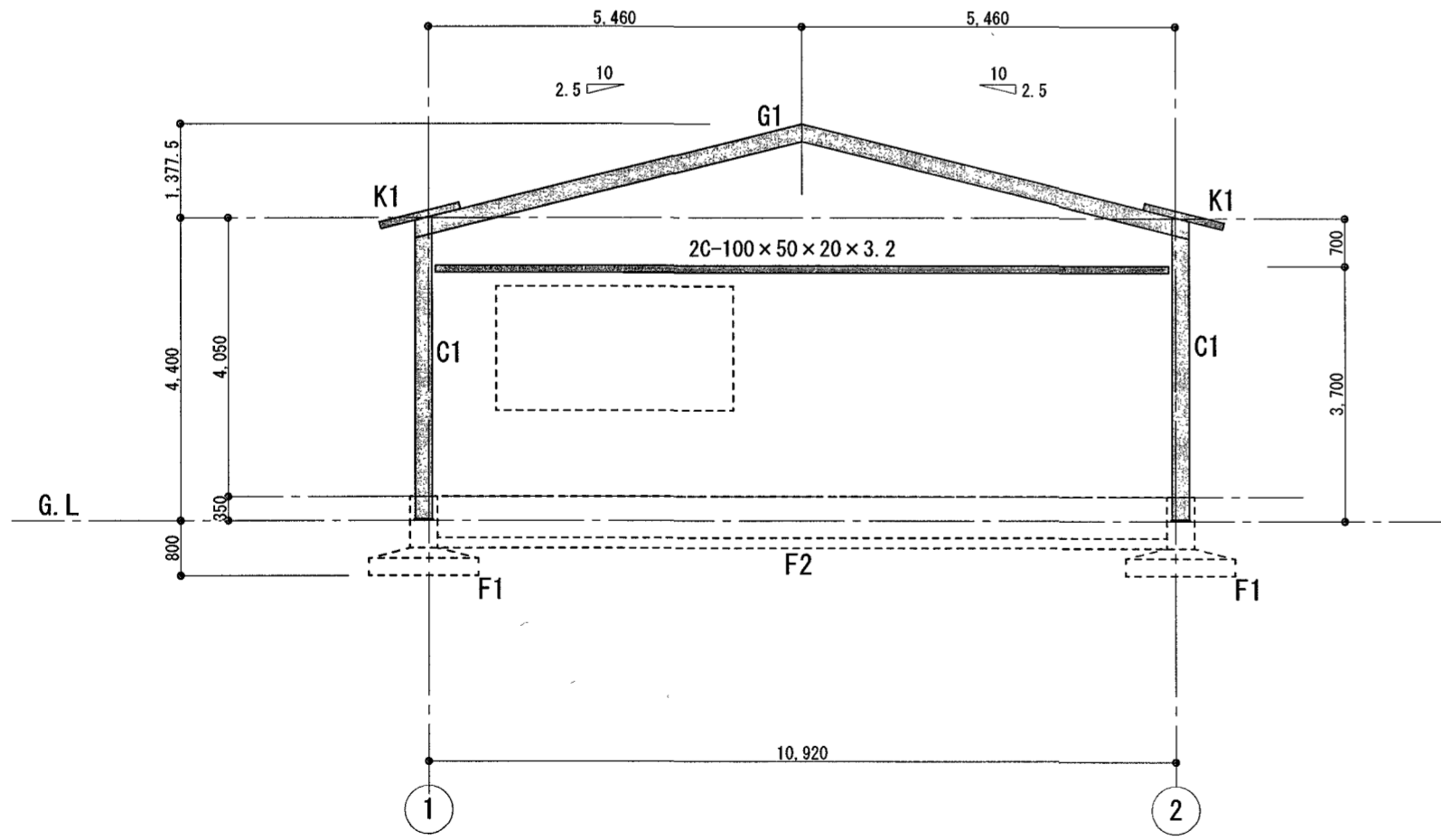
既存鉄骨部材リスト

符号	部材寸法	種別	備考
C1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
G1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
B1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
K1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	L=1200

新設鉄骨部材リスト

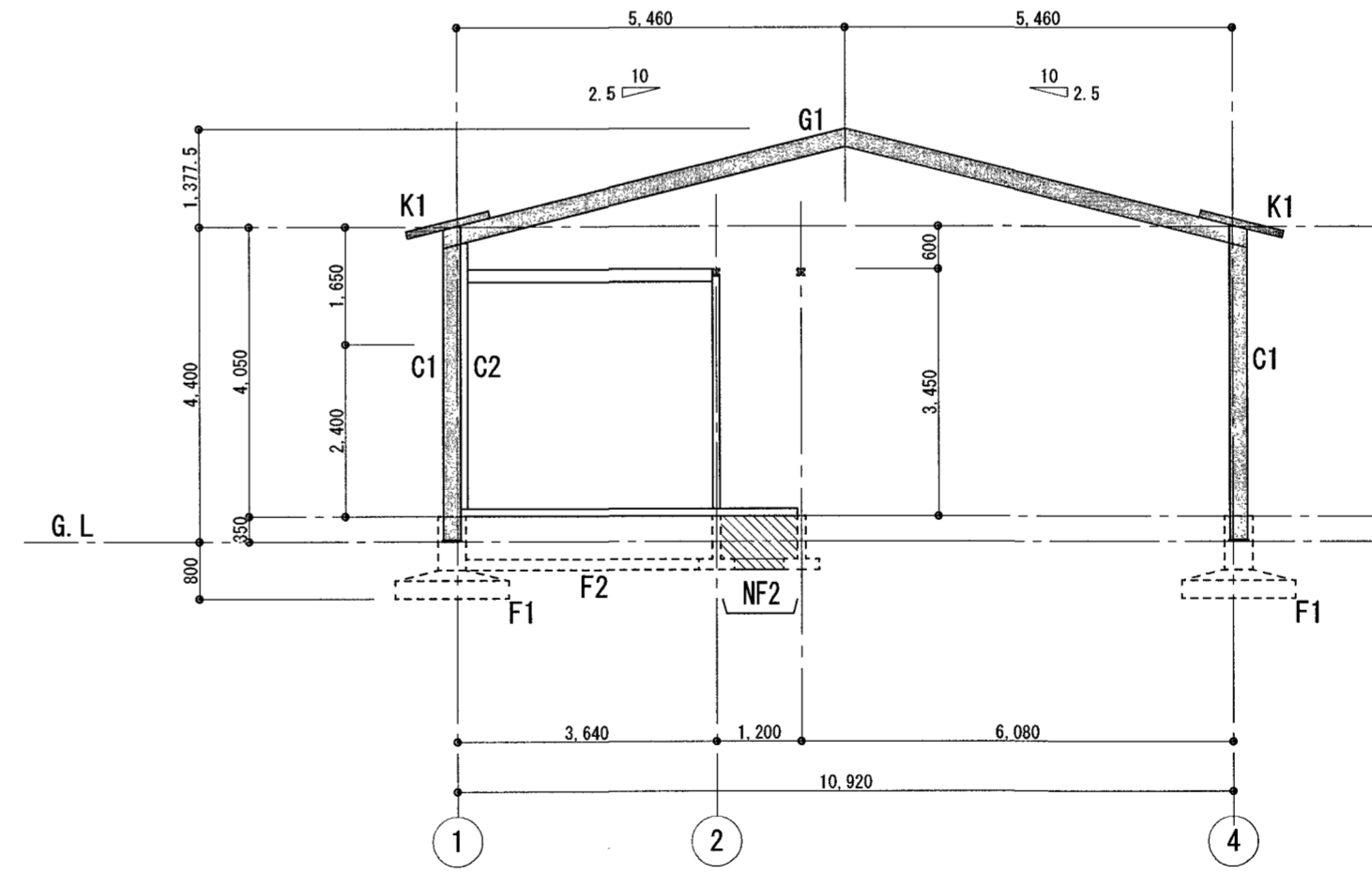
符号	部材寸法	種別	備考
NB1	H-200×100×5.5×8	(SS400)	全域
C2	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
B2	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
br1	JIS建築用ターンバックル M16		

NF1 NF2 新設



改修後 A通り軸組図 1:100

柱
95×95 (杉)



改修後 C通り軸組図 1:100

Special note
Introductory remarks
※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

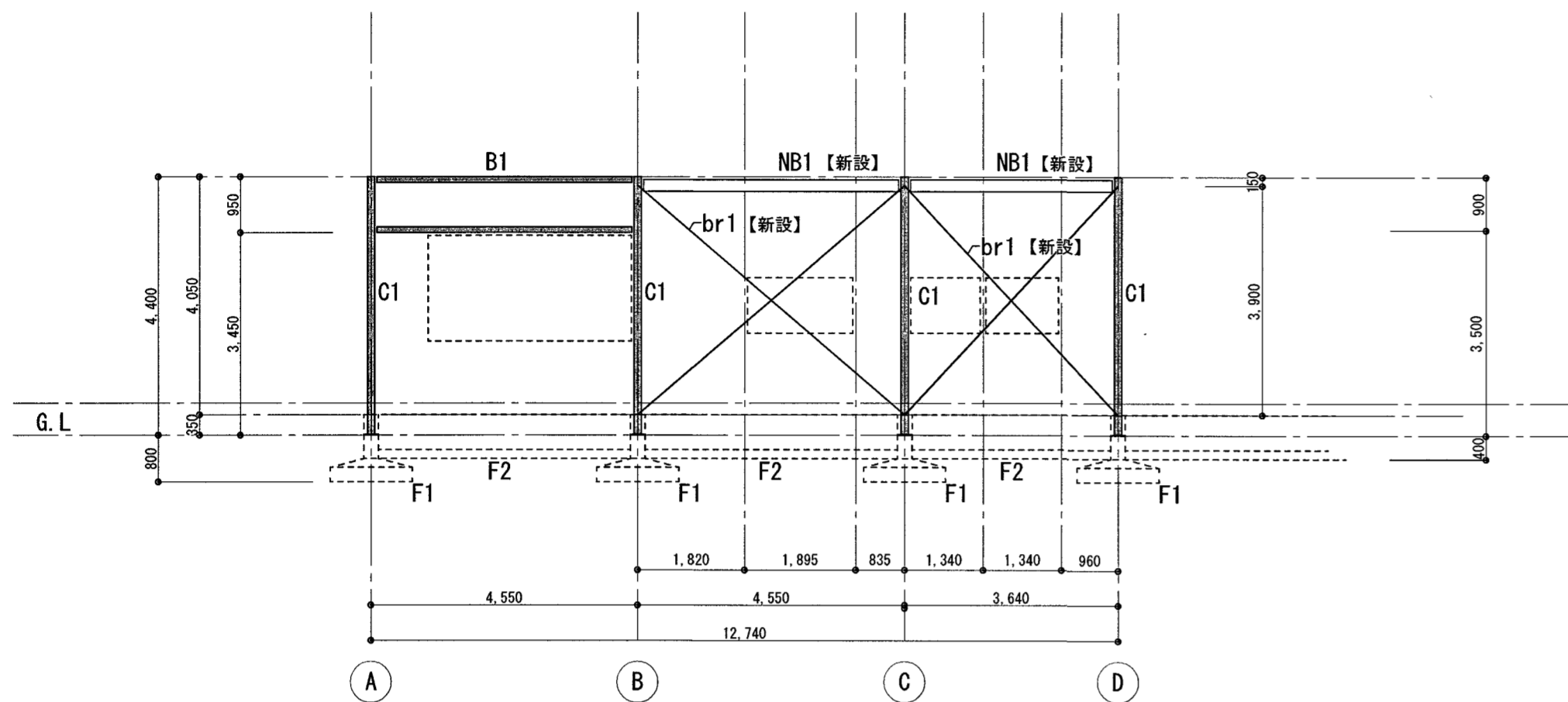
高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
和田	和	山	松本

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

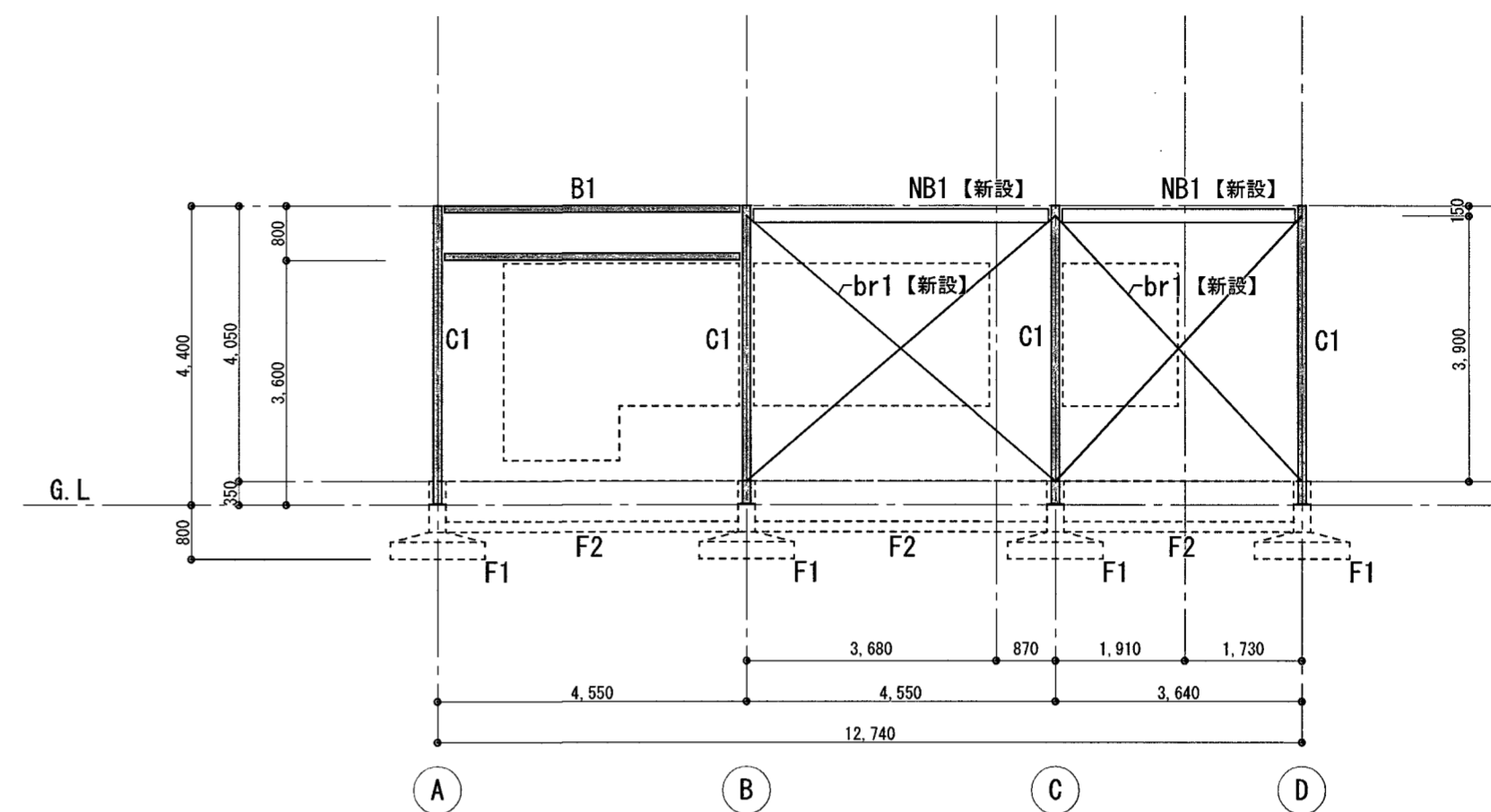
西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025.12 drawn by checked by 岩原英和

改修後 軸組図 (1) 構造
scale 1/100 09



改修後 1通り軸組図 1:100

柱
100×100 (杉)



改修後 4通り軸組図 1:100

既存鉄骨部材リスト

符号	部材寸法	種別	備考
C1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
G1	H-250×125×6×9	(SS400)	全域
B1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
K1	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	L=1200

新設鉄骨部材リスト

符号	部材寸法	種別	備考
NB1	H-200×100×5.5×8	(SS400)	全域
C2	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
B2	2C-100×50×20×3.2	(SSC400)	抱合せ
br1	JIS建築用ターナックル M16		

Special note
introductory remarks

※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
(和田)	(田中)	(山本)	(松本)



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事

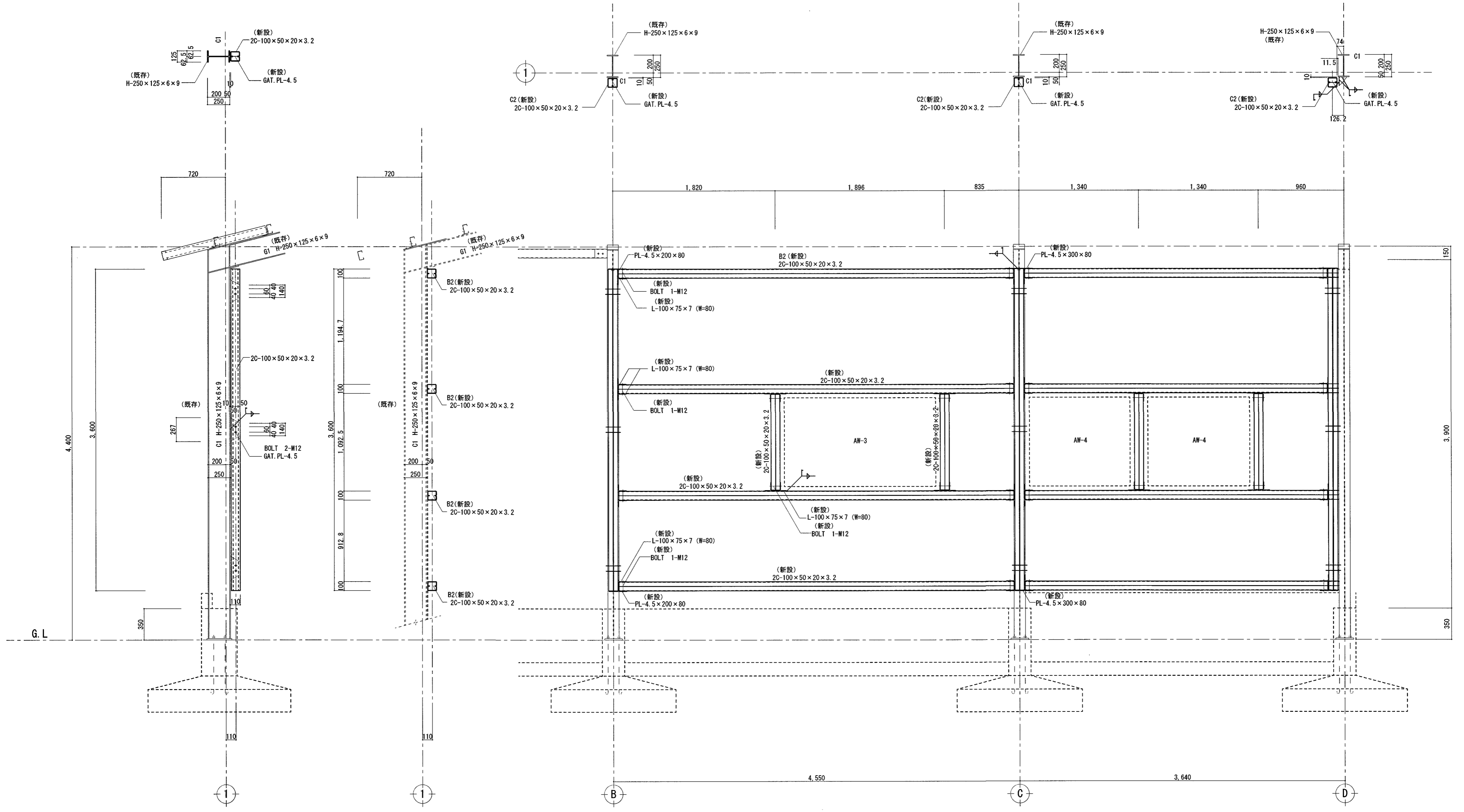
date	NO	drawn by	checked by
	2674		
	2025.12		岩原英和

改修後 軸組図 (2)

scale 1/100

構造

10



改修後 1通り胴縁詳細図 1:30

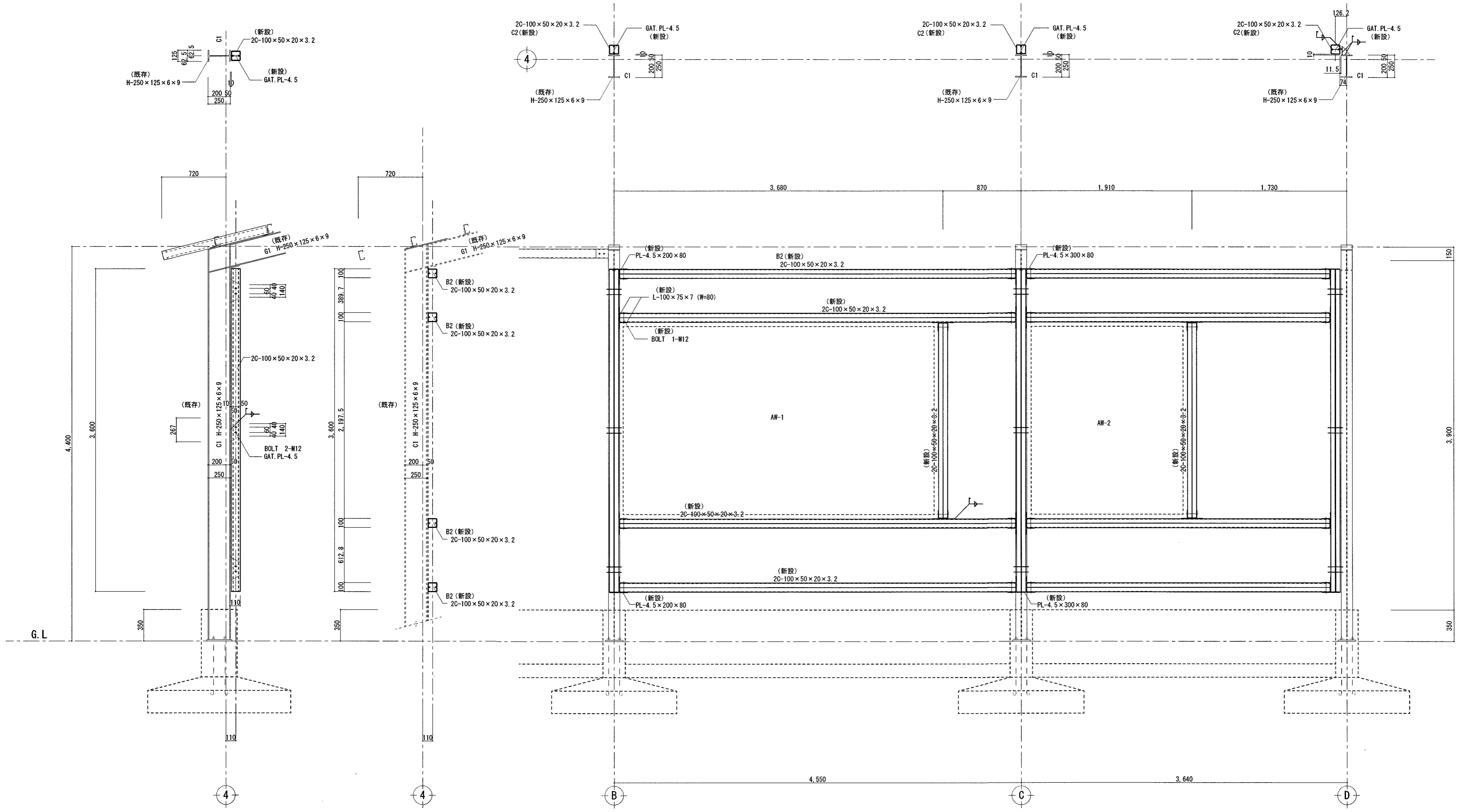
Special note introductory remarks ※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

高知市 都市建設部 公共建築課	係 和田	係長 和	課長補佐 松	課長 松
-----------------	---------	---------	-----------	---------

M A 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事	
date	NO 2674 2025. 12
drawn by	checked by 岩原英和

改修後 間柱・胴縁詳細図(1)	構造
scale 1/30	12



改修後 4通り胴縁詳細図 1:30

Special note
introductory remarks

※ 特記なき限り【既存のまま】とする。

係	係長	課長補佐	課長
和田	松本	岩原	岩原



MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

西谷公民館耐震補強工事
date NO 2674 2025.12 drawn by checked by 岩原英和

改修後 間柱・胴縁詳細図(2)
scale 1/30

構造
13